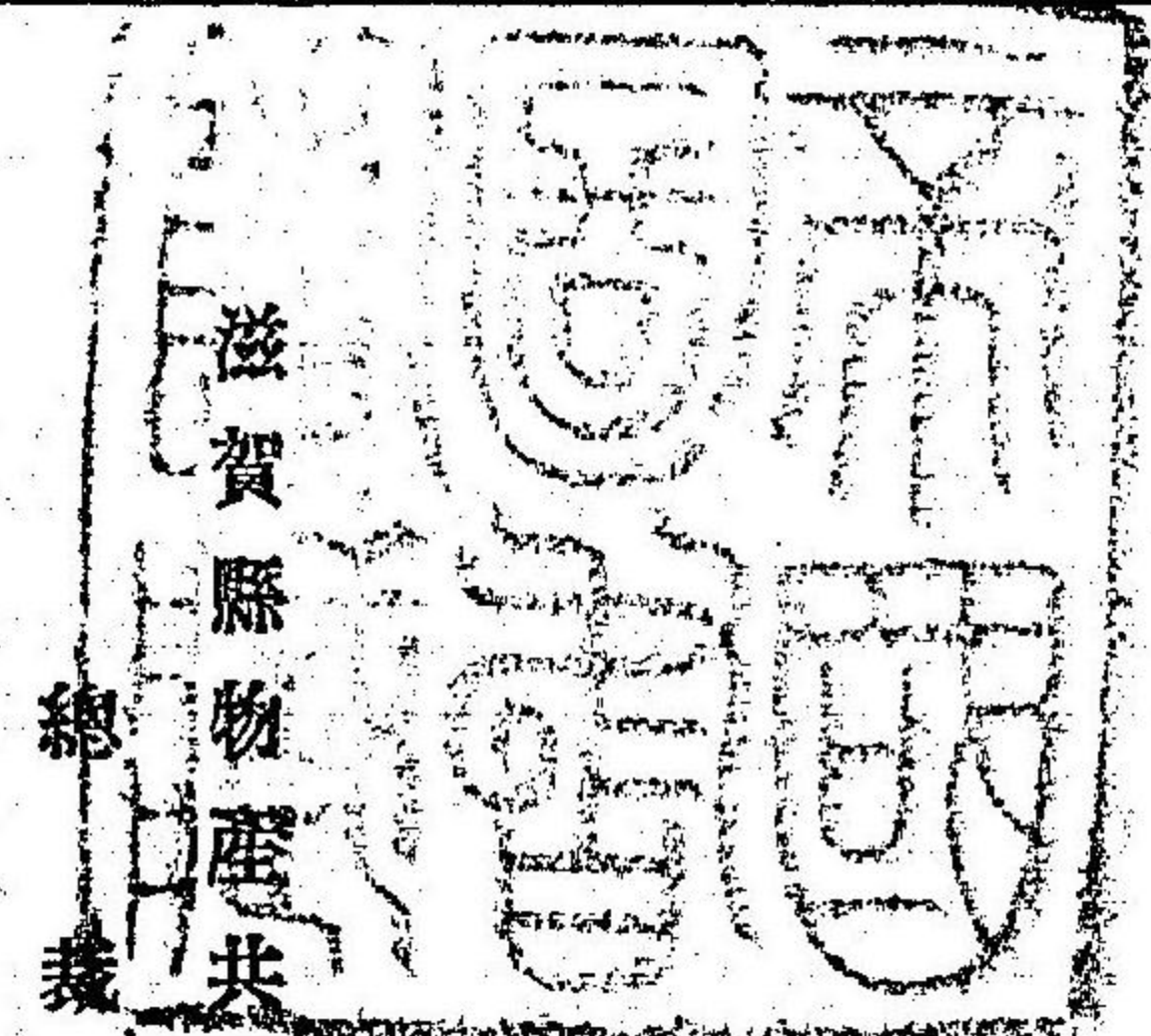


滋賀縣物産共進會報告書編纂成ル茲ニ之ヲ閣下ニ呈ス聊參考ノ資
ニ供セラル、コトヲ得ハ光榮何物カ之ニ如カン謹テ白ス

明治三十三年五月

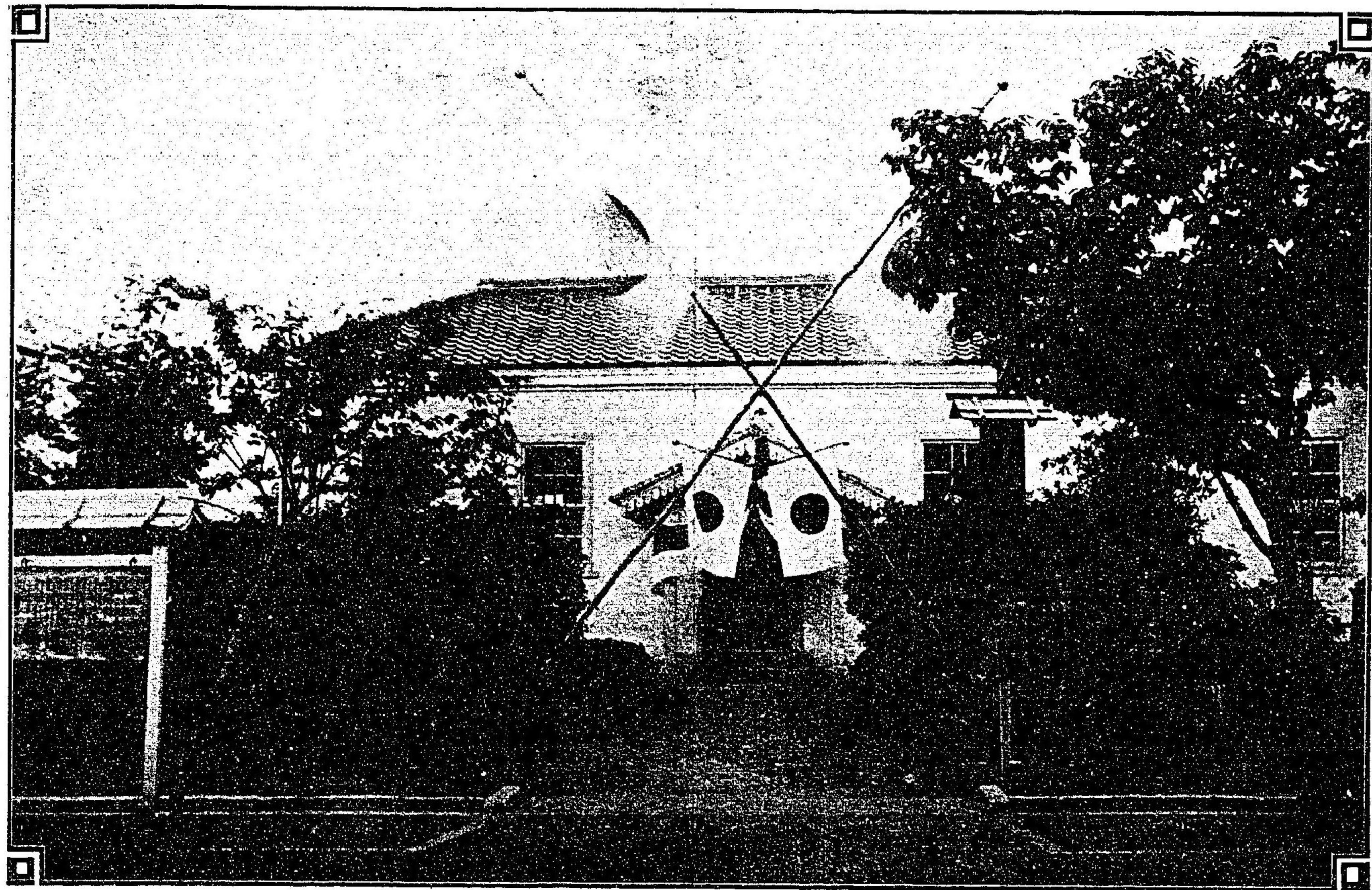
滋賀縣物産共進會

事務委員長 榑原以徳



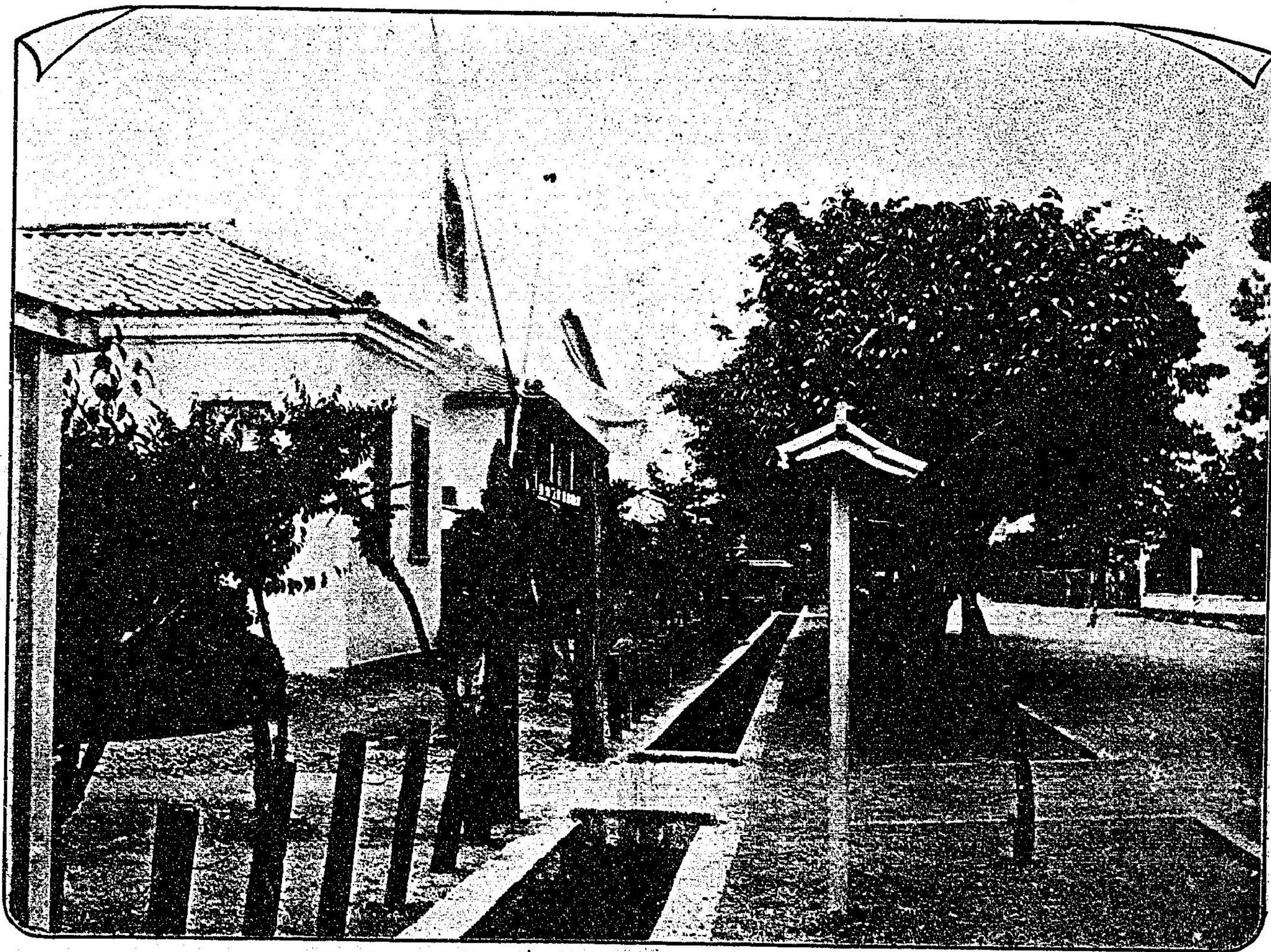
滋賀縣物産共進會
總裁 河島醇殿





天津市樹屋町活版所印刷

會場正面之圖



大津市榎屋町活版所印刷

會場側之圖

滋賀縣物產共進會報告書

目次

事務

事務功程概要

諸規則

共進會規則

共進會事務所處務規程

共進會看護人及門衛心得

共進會來觀者心得

役員

會場

建物面積

陳列ノ模様

陳列品看護

夜警

出品數及賣却金額

儀式

一丁

全丁

全丁

九丁

全丁

十九丁

二十四丁

二十六丁

二十七丁

三十七丁

全丁

三十八丁

全丁

全丁

四十二丁

開場式	四十二丁
褒賞授與式	四十五丁
閉場式	五十三丁
審査	五十八丁
審査概則	全丁
審査方法	五十九丁
米	全丁
繭	六十丁
茶	六十一丁
麥	六十三丁
粟種	六十四丁
葉煙草	六十五丁
葉藍	全丁
苗木	六十六丁
木炭	六十七丁
生糸	全丁
絹織物	六十九丁

麻織物(蚊帳ヲ除ク)綿織物	全丁
蚊帳	七十丁
漆器	全丁
陶器	七十一丁
藤細工	全丁
藺蓆	七十二丁
清酒	全丁
麥稈真田	七十三丁
水産食用品(罐詰ヲ除ク)	全丁
罐詰	七十四丁
漁具	七十五丁
養殖	七十六丁
審査概評	全丁
褒賞	八十九丁
受賞人名録	九十丁
褒賞出品種類等級別表	百三十五丁
全人員郡市別表	百二十七丁

來觀人員	百三十八丁
會計	百四十丁
雜件	百四十三丁
褒狀及賞品雛形	全丁
徽章雛形	百四十七丁
各種用紙雛形	百四十八丁

目次終

滋賀縣物産共進會報告書

○事務

事務功程概要

明治三十二年二月滋賀縣實業會總會ノ節縣廳ヨリ左ノ協議案ヲ發セラレタリ

一明治三十三年ニ縣下各實業團體主催トナリ物産共進會ヲ開設スルノ可否如何

說明

實業者ヲ鼓舞奨師シテ進取ノ氣象ヲ發揮セシムルハ實業ノ進歩ニ至大ノ効益アルヘキヲ信シ去ル明治三十一年度ニ於テ縣設共進會ヲ開設セシコトヲ企テタルモ不幸ニシテ該費用ハ縣會ニ於テ否決セリ又來ル明治三十三年富山ニ於テ關西聯合府縣共進會ヲ開カルヘキヲ以テ昨年通常縣會ニ之カ費用ヲ提出シタルニ復又否決ノ不幸ヲ見ルニ至レリ情々他府縣ニ於ケル此種奨勵事業ノ狀況ヲ視ルニ近年益々力ヲ茲ニ致シ今回富山ニ於ケル共進會ノ如キ聯合府縣ハ勿論從來聯合外タリシ静岡縣ノ如キモ新ニ之ニ加盟シ當業者ハ當業者相互間ニ於テ府縣ハ又府縣相互間ニ於テ着々作戰計畫ニ怠リナキ

來觀人員	百三十八丁
會計	百四十丁
雜件	百四十二丁
褒狀及賞品雛形	全丁
徽章雛形	百四十七丁
各種用紙雛形	百四十八丁

目次終

滋賀縣物産共進會報告書

○事務

事務功程概要

明治三十二年二月滋賀縣實業會總會ノ節縣廳ヨリ左ノ協議案ヲ發セラレタリ

一 明治三十三年ニ縣下各實業團體主催トナリ物産共進會ヲ開設スルノ可否如何

實業者ヲ鼓舞獎勵シテ進取ノ氣象ヲ發揮セシムルハ實業ノ進歩ニ至大ノ効益アルヘキモ信シ去ル明治三十一年度ニ於テ縣設共進會ヲ開設センコトヲ企テタルモ不幸ニシテ該費用ハ縣會ニ於テ否決セリ又來ル明治三十三年富山ニ於テ關西聯合府縣共進會ヲ開カルヘキヲ以テ昨年通常縣會ニ之カ費用ヲ提出シタルニ復又否決ノ不幸ヲ見ルニ至レリ情々他府縣ニ於ケル此種獎勵事業ノ狀況ヲ視ルニ近年益々力ヲ茲ニ致シ今回富山ニ於ケル共進會ノ如キ聯合府縣ハ勿論從來聯合外アリシ静岡縣ノ如キモ新ニ之ニ加盟シ當業者ハ當業者相互間ニ於テ府縣ハ又府縣相互間ニ於テ着々作戰計畫ニ怠リナキ

事務功程概要

ニ拘ハラス特リ本縣ノミ僅々タル費用ノ爲メ之ニ加盟スルヲ得ス隨テ實業者ノ志氣ヲ沮喪セシメ自然苟且偷安ノ風ヲ増長セシムルカ如キコトアリテハ縣下實業ノ爲メ深ク遺憾トスル所ナリ念フニ第五回内國勸業博覽會ノ開期ハ未ダ確カナラスト雖モ多分明治三十五年ニ開設セラル、ヤノ風説アリサレハ其間ニ於テ一回全縣下ノ物産共進會ヲ開キ以テ大ニ實業者ノ志氣ヲ勃興セシムルハ時機其宜シキヲ得タルモノト信スルヲ以テ明治三十三年ニ於テ各團體主催トナリ物産共進會ヲ開キ大ニ實業者ヲシテ奮起セシムルアラフコトヲ望ム

右協議案ハ滿場一致ヲ以テ可決シタルヲ以テ總會閉會後各團體役員集合シ其順序方法ニ付打合せ會ヲ開ケリ

同年二月十日前項打合せノ結果ニ基キ共進會費概算及各團體分擔額概算案ヲ製シ之ヲ各團體ニ送付セリ團體名左ノ如シ

- 滋賀縣實業會
- 近江米同業組合
- 滋賀縣農會
- 近江麻布同業組合
- 濱縮緬同業組合
- 茶業聯合會議所

滋賀縣輸出蠶糸同業組合

近江蚊帳同業組合

高島木綿縮緬子ル同業組合

近江水産組合

近江麥稈同業組合

信樂燒陶器組合

全年六月六七日各團體役員協議會ヲ開キ左ノ事項ヲ決定セリ

- 一 共進會費分擔金決定ノ事
- 一 共進會規則議定ノ事
- 一 共進會規則ハ知事ノ認可ヲ申請スル事
- 一 總裁以下役員推選ノ事
- 一 審査長及審査官ノ派遣ヲ主務省ニ申請方知事ニ請願ノ事
- 一 出品獎勵方知事ニ請願ノ事
- 一 分擔金差出期限ノ事

同年六月八日共進會規則ノ認可ヲ知事ニ申請シ同月十日認可セラレタリ

同年六月十四日共進會出品獎勵方知事ニ請願シタルニ直ニ内務部長ヨリ各郡市長ニ獎勵方照會シタル旨通牒アリ

同年六月二十日各團體及各郡市役所等ニ共進會規則書ヲ配布セリ

同年七月三日蒲生郡長ヨリ蕪茶、麥、菜種、ハ期節稍々後レタルヲ以テ開會期日ヲ三十三年七月以後十月マテノ間ニ變更セラレタキ旨内務部長へ照會アリ同部長ヨリ此旨傳達セラレタルモ本會ハ既ニ四月五日ヨリ開設ノ事ニ決シ其準備ニ着手シタルヲ以テ最早延期スル能ハザル旨回答セリ

同年十月本會ノ事業獎勵ノ爲メ金千圓ヲ縣稅ヨリ補助アリタキ旨知事へ請願セリ

同年十二月十五日各團體及各郡市役所へ出品目錄用紙ヲ配布セリ

明治三十三年通常縣會ニ於テ縣會議員伊藤之朗氏ノ發議ニ依リ原案金千圓ノ補助額ヲ倍加シテ貳千圓トスルコトニ決議セリ

前項縣會ニ於テ貳千圓補助ノ事ニ決シタルヲ以テ同年十二月二十一日各郡市長及各團體へ其旨ヲ傳へ一層奮勵出品スヘシ様獎勵アリタキ旨照會セリ

明治三十三年一月八日各團體協議會ヲ開キ左ノ事項ヲ協定セリ

- 一 共進會事務所處務規程議決ノ事
- 一 縣稅補助額増加シタルヲ以テ豫算組換ノ事
- 一 清酒出品數量ニ付規則改正ノ事

同年二月十五日參觀人ノ便宜ヲ圖ル爲メ太湖、湖南、江阪各汽船會社及第二湖水丸管

理者本庄利平へ乘船賃割引方ヲ依頼セリ

同年二月十六日總裁ヨリ事務委員長及事務委員ヲ囑託セリ

米陳列場ニ供用スヘキ建物壹棟建築工事ハ競争入札ノ結果大津市吉井千代吉ニ請負ヲ命ジ二月二十日工事ニ着手三月十日竣功セリ

同年二月二十二日物産陳列場ヲ共進會場ニ借用ノ儀知事ニ請願シタルニ同月二十六日許可セラレタリ

同年二月二十三日知事ヨリ農商務大臣へ審査長及審査官ノ派遣方申請ヲ請ヒタルニ三月十六日付ヲ以テ審査長ニ農事試驗場技師森要太郎審査官ニ特許局審査官金子篤壽ヲ派遣スル旨通知アリ

同年三月六日大阪、京都、奈良、栃木、兵庫、縣知事へ米、漆器、陶器、麻織物、清酒等ノ審査ニ適當ナルモノヲ撰擇周旋アリタキ旨知事へ依頼方ヲ請願セリ

同年二月二十一日一等賞品銀盃ハ京都紹美榮祐、二等賞品鹽瀨袱紗ハ大津上野新右衛門、三等賞品羽二重袱紗ハ京都飯田新七、四等賞品扇子ハ京都宮脇新兵衛へ褒狀ハ東京秀英舍へ夫々調製方ヲ命セリ

同年三月六日清酒、漆器、陶器ノ出品至テ僅少ナルヲ以テ一層獎勵方ヲ其向々へ照會

七

同年三月十五日出品物陳列ニ着手シ四月四日粗々整頓セリ
 同年三月十九日開閉場式場及審査室ニ供用ノ爲メ縣會議事堂議員控室及食堂ヲ借用ノ儀知事ニ請願シタルニ三月三十一日許可セラレタリ
 同日事務委員協議會ヲ開キ左ノ事項ヲ協定セリ
 一陳列場所割當ノ事
 一賞品ハ一等賞銀盃、二三等賞袱紗、四等賞扇子トスル事
 一陳列場ハ火災保險ニ付スル事
 同年三月廿二日本會褒賞授與式ニ農商務省農務商工兩局長臨場ノ儀知事ヨリ農商務大臣ニ申請方ヲ請願セリ
 同年三月廿四日本會々場ヲ日本酒造火災保險株式會社ヘ金參千圓ニテ保險契約ヲ締結セリ
 同年三月廿八日本會開場式舉行ニ付招待狀ヲ發セリ
 同年三月卅一日共進會開會中夜間巡查一名取締ノ爲配置アリタキ旨知事ヘ請願シタルニ四月六日付ヲ以テ許可セラレタリ

六

同年四月四日各審査委員ヘ總裁ヨリ囑託書ヲ發セリ
 同年四月四日審査官金子篤壽氏來着
 同年四月五日縣會議事堂ニ於テ開會式ヲ舉グ式後議員控室ニテ來賓ニ茶菓ヲ饗セリ同日ハ河島總裁東上中ニ付榊原事務委員長代理セリ
 同年四月六日米審査ニ着手十二日審査結了セリ
 同年四月七日縣廳ヨリ補助金貳千圓本會ヘ下付セラレタリ
 同年四月八日清酒審査ニ着手十日結了セリ
 同年四月九日漆器、蘭蓆、及麥稈眞田審査ニ着手同日結了セリ
 同年四月十日茶審査ニ着手十一日結了セリ
 同年四月十二日麥、菜種、審査ニ着手同日結了セリ
 同年四月十三日葉藍、葉煙草、審査ニ着手同日結了セリ
 同年四月十四日審査長森要太郎氏來着
 同年四月十八日陶器審査ニ着手拾九日結了セリ
 同年四月十八日苗木、木炭、綿織物、及藤細工ノ審査ニ着手同日結了セリ
 同年四月十八日繭、生糸ノ審査ニ着手二十日結了セリ

七

同年四月十九日麻織及絹織物ノ審査ニ着手二十日結了セリ
 同年四月二十五日褒賞授與式舉行ニ付招待狀ヲ發セリ
 同年四月二十五日雨天ニ付天津交道館ニ於テ褒賞授與式ヲ舉行シ終テ來賓ニ酒肴ヲ饗セリ
 同年四月廿六日森審査長金子審査官歸京セラレタリ
 同年四月廿九日閉場式舉行ニ付同月廿七日招待狀ヲ發セリ
 同年四月廿九日縣會議事堂ニ於テ閉場式ヲ舉行シ式終テ議員控室ニ於テ來賓ニ茶菓ヲ饗セリ

同年四月三十日ヨリ五月五日迄ノ間ニ於テ賣約品ノ引渡ヲ爲セリ
 同年六月十日マテニ殘品ハ悉皆返戻シ殘務ヲ結了セリ

○諸規則

本會諸規則左ノ如シ

滋賀縣物産共進會規則

第一章 總則

- 第一條 本會ハ縣下實業團體聯合シ明治三十三年四月五日ヨリ同月二十九日マテ二十五日間大津市ニ於テ開設ス
- 第二條 本會ノ出品ハ明治三十二年以降ニ於ケル製產品ニ限ル
但共進會品評會等ニ出品シ審査ヲ受ケタルモノハ出品スルコトヲ得ス
- 第三條 本會出品ニ關係アリテ有益ト認ムルモノハ生産ノ土地時代ノ新古ヲ問ハス參考品トシテ出品スルコトヲ得
但形体巨大ナルカ又ハ數量多額ノモノハ出品ヲ拒絕スコトアルヘシ
- 第二章 出品
- 第四條 本會ノ出品ヲ分チ左ノ四區トス
第一區 農産部

- 第一類 米
- 第二類 蕎麥
- 第三類 茶
- 第四類 麥
- 第五類 菜種
- 第六類 葉煙草
- 第七類 葉藍
- 第八類 苗木(桑、檜、杉、松、山楡ニ限ル)
- 第九類 木炭
- 第二區 工産部
 - 第十類 生糸
 - 第十一類 絹織及其交織物
 - 第十二類 綿織及其交織物
 - 第十三類 麻織及其交織物(仕立蚊帳ヲ含ム)
 - 第十四類 漆器

- 第十五類 陶器
- 第十六類 藤細工
- 第十七類 麥稈眞田
- 第十八類 藺蓆
- 第十九類 清酒
- 第三區 水産部
 - 第二十類 漁具
 - 第二十一類 養殖
 - 第二十二類 食品
- 第四區 參考品
 - 第五條 出品ノ數量ヲ定ムルコト左ノ如シ
 - 一米 一種ニ付一俵
 - 一蕎麥 全 一升
 - 一茶 全 一斤
 - 一麥 全 一升

- 一 菜種 全 一升
- 一 葉煙草 全 百匁
- 一 葉藍 全 百匁
- 一 苗木 全 十本乃至五十本
- 一 木炭 全 一俵
- 一 生糸 全 二捻以上(一捻ハ二十匁内外)
- 一 織物 全 反物ハ一反乃至二反、疋物ハ一疋乃至二疋、仕立蚊帳ハ一張乃至二張
- 一 漆器 全 筒物ハ一筒、對物ハ一對、組物ハ一組、揃物ハ一揃
- 一 藤細工 全 上
- 一 陶器 全 筒物ハ一筒乃至二筒、對物ハ一對乃至二對、組物ハ一組乃至二組、揃物ハ一揃乃至二揃
- 一 麥稈真田 全 一反乃至二反
- 一 藺蓆 全 一枚
- 一 清酒 全 二纏乃至五纏

- 一 漁具 全 一個
- 一 養殖 全 二尾生育ノ順序ヲ示スモノハ發生ヨリ成長ニ至ルマテ每期ノ分ヲ取揃フヘシ)
- 一 食品 罐詰ハ六箇又ハ十二箇慣用ノ容器ヲ以テ發賣スルモノハ二箇乃至六箇
- 第六條 出品人ハ本籍寄留ヲ問ハス一戸主ニシテ縣下ニ於テ出品物ノ生産又ハ製造ヲ業トスルモノニ限ル
- 第七條 出品セント欲スルモノハ別記書式ニ倣ヒ出品目錄並解説書一通ヲ作り明治三十二年十二月二十八日マテニ本會事務所(滋賀縣廳前)へ差出スヘシ
- 第八條 出品物ハ明治三十三年二月二十八日マテニ本會事務所へ差出スヘシ
- 第九條 出品物ノ陳列、裝飾、看守等ニ要スル費用ハ本會ニ於テ支辨スト雖會場マテ往復ノ運送費ハ出品人ノ負擔トス
- 第十條 出品物ニハ必ス出品人ノ住所氏名、品名、數量ヲ記載シタル札ヲ其裏面又ハ側面ニ付ケ置クヘシ
- 出品物ノ容器ニハ出品人ノ住所氏名、品名及數量ヲ表面ニ記載スヘシ

- 第十一條 賣渡濟出品物ノ容器ハ買主ニ引渡スモノニ付之ヲ返附セズ
 - 第十二條 出品陳列ハ明治三十三年三月一日ヨリ始メ同月三十一日マテニ終ルモノトス
 - 第十三條 出品物ノ陳列ハ本會掛員ニ於テ之ヲ取扱フモノトス
 - 第十四條 出品人ニ於テ自費ヲ以テ特ニ出品物ニ裝飾ヲ加ヘントスルモノハ陳列着手前本會掛員ニ協議スヘシ
 - 第十五條 陳列品ハ本會事務所ニ於テ相當ノ保護ヲ爲スト雖萬一天災、火災、盜難其他ノ事故ニ依リ紛失又ハ損傷シタルトキハ本會事務所其實ニ任セス
 - 第十六條 審査ノ爲メ消耗シ又ハ引キ分ケ難キ出品ヲ爲ストキハ出品者ハ審査用ニ供スルニ足ルヘキ同種ノ物品ヲ差出スヘシ
 - 第十七條 陳列品第四區出品ヲ除クハ賣買約定ヲ爲スコトヲ得
 - 陳列品ハ同一品ヲ以テ補充シ得ラル、モノニ限り閉會中ト雖場外へ搬出スルコトヲ得但審査請求品ハ此限ニアラス
- 第三章 審査及褒賞
- 第十八條 出品物ノ審査ハ明治三十三年四月八日ヨリ始メ同月二十二日マテニ終ルモノトス

- 第十九條 出品物ハ審査上優等ナルモノハ其出品人ニ對シ一等ヨリ五等ニ至ル等級ニ從ヒ褒賞ヲ授與ス
 - 第二十條 一人ニシテ數區數類ニ出品シ各優等ニ位スルトキハ其區類ニ於テ褒賞ヲ授與スヘシト雖一類内數品ニ出ス者ハ其中ニ就キ最優等ニ位スル一点ニ限り褒賞ヲ授與スルモノトス
 - 第二十一條 褒賞授與式ハ明治三十三年四月二十五日ヲ以テ執行ス
 - 第二十二條 出品物ノ再審査ヲ請ヒ授與ノ褒賞ヲ拒ミ又ハ審査ノ決定ニ對シテ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス
- 第四章 參觀
- 第二十三條 參觀時間ハ毎日午前八時ヨリ午後四時マテトス
 - 但都合ニ依リ本文時間ヲ伸縮シ又ハ臨時入場ヲ止ムルコトアルヘシ
 - 第二十四條 參觀ハ無料トス
 - 第二十五條 瘋癲又ハ醉狂其他妨害ノ恐アル者ト認ムルトキハ入場ヲ拒絕シ或ハ會場外ニ退去セシムルコトアルヘシ

第二十六條 荷物ヲ携帶シ又ハ畜類ヲ牽キテ入場スルヲ得ス

第二十七條 參觀人ハ掛員ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ出品物ニ觸ル、コトヲ得ス

第五章 事務

第二十八條 本會ニ事務所ヲ設ケ左ノ役員ヲ置ク

總裁 一名

事務委員長 一名

審査長 一名

事務委員 若干名

審査委員 全

第二十九條 總裁及事務委員長ハ學識德望アル者ヲ推選ス

總裁ハ本會一切ノ事務ヲ總理ス

事務委員長ハ總裁ヲ輔ケテ會務ヲ整理シ總裁事故アルトキハ之ヲ代理ス

第三十條 審査長及審査委員ハ農商務省其他ノ官廳ヨリ派遣ヲ請ヒ又ハ實業者中

ヨリ審査長ノ指名ニ依リ總裁之ヲ囑托ス

第三十一條 審査長ハ審査ニ關スル諸規程ヲ定メ審査事務ヲ統理ス

審査委員ハ審査長ノ指揮ヲ受ケ出品ノ審査及之ニ關スル事務ヲ分掌スルモノトス

第三十二條 事務委員ハ事務委員長ノ指名ニ依リ總裁之ヲ囑托ス

事務委員ハ事務委員長ノ指揮ヲ受ケ分掌ノ事務ヲ整理スルモノトス

〔書式〕

第何區第何類出品目錄

何郡(市)何町(村)大字何

職業

何

某

番 號	品 名	數 量	賣 價	補 充 シ 得 ラ ル 、 ヤ 否	解 說	審 查 主 眼	産 地	産 額

改良事蹟	
販路	
褒賞	

右出品候也

年 月 日

右

何

某 ㊦

滋賀縣物産共進會事務所御中

〔備考〕

- 一 即時賣渡スモ直ニ同一品ヲ補充シ得ラル、モノハ第十七條參看當該欄ニ其數量ヲ記入シ補充シ得ラレサルモノハ其旨ヲ記入シ置クヘシ
- 一 産額ハ一ケ年分ヲ記載スヘシ
- 一 葉煙草ハ賣價ノ欄へ非賣品ト記入スヘシ

滋賀縣物産共進會事務所處務規程

第一章 分 章

第一條 本會事務所ニ左ノ係ヲ置キ其分掌ヲ定ムルコト左ノ如シ

庶務係

- 一 文章ノ發送收受ニ關スル事
 - 一 雇員ノ進退ニ關スル事
 - 一 儀式及接待ニ關スル事
 - 一 會場ノ建築及修繕ニ關スル事
 - 一 會場ノ取締ニ關スル事
 - 一 報告書編纂ニ關スル事
 - 一 他係ノ主掌ニ屬セサル事
- 出 品 係
- 一 陳列場準備ニ關スル事
 - 一 出品目錄整理ニ關スル事
 - 一 出品物授受ニ關スル事

- 一 出品物整理及陳列ニ關スル事
- 一 看護人監督ニ關スル事
- 一 審査事務ニ關スル事

會計係

- 一 經費ノ豫算決算及金錢出納ニ關スル事
- 一 物品調度ニ關スル事
- 一 人夫雇入ニ關スル事
- 一 不用品賣拂ニ關スル事

第二章 文書取拂

第二條 本會事務所ニ到達シタル文書ハ庶務掛ニ於テ收受シ左ノ手續ニ依リ直ニ配付スヘシ

- 一 親展ニアラサル文書ハ開緘ノ上收受件名簿ニ登録シ文書ノ欄外ニ收受年月日及番號ヲ付記シ主任ヘ配付シテ受領印ヲ徴スヘシ
- 一 親展文書ハ直ニ送付簿ニ記載シ名宛人ニ送付スヘシ
- 一 金券又ハ現金ヲ添ヘタル文書到達シタルトキハ金券送付簿ニ記載シ會計係

ニ送付スヘシ

第三條 各主任ニ於テ受付タル文書ハ左ノ順序ニ依リ處理スヘシ

- 一 受付文書ニシテ起案シタルモノハ係員認印ノ上委員長ノ裁決ヲ受クヘシ但重要ナル事件ハ委員長ヲ經テ總裁ノ裁決ヲ受クルモノトス
- 一 他係事務ニ關係アル件ハ其係ニ合議スヘシ

第四條 裁決済ノ文書ハ庶務係往復主任ニ於テ淨寫發送ノ手續ヲ爲シ原案ニハ發送月日ヲ記シ捺印ノ上之ヲ主任者ニ還付スヘシ

第五條 庶務係往復主任ハ豫メ文書發送ニ要スル郵便電信切手ヲ豫算ヲ以テ會計係ヨリ受取り置キ一ヶ月毎ニ第一號書式ニ依リ之ヲ精算シ會計係ニ送付スヘシ

第三章 會計

第六條 現金ハ委員長ノ裁決アルニアラサレハ出納スルコトヲ得ス

第七條 現金ハ總テ銀行ヘ當座預ケト爲スベシ

第八條 現金ノ支出ヲ要スルトキハ銀行小切手ヲ振出シ之ヲ受取人ニ交付シ其領收證ヲ徴スベシ

第九條 金貳拾圓以上ノ物品買入借入并賣拂ノ契約ハ確實ナリト認ムル當業者ニ

名以上ヲ指名シ入札ヲ爲サシムヘシ

第十條 物品ノ授受ヲ爲シタルトキハ需用者ノ証印ヲ徴スベシ

第十一條 會計係ニ於テハ左ノ帳簿ヲ備フベシ

一 收支豫算差引簿 第二號書式

一 現金出納簿 第三號書式

一 物品購求簿 第四號書式

一 物品出納簿 第五號書式

第十二條 經費ハ豫算ニ基キ支出スルモノニシテ總裁ノ許可ヲ得ルニアラザレバ彼此流用ヲ爲スコトヲ得ズ

「一號書式」

支拂証明書

一金

内

月日	種類	發信人	受信人	音信	量目	枚數	金額
	普通郵便				何々		
	電報			何音信			

葉書	何枚

右之通相違無之候也

年 月 日

取扱者 氏 名印

會計係宛

「二號書式」

收支豫算差引簿

年月日	摘要	豫算額	支拂高	殘高

「三號書式」

現金出納簿

年月日	摘要	受入高	支拂高	殘高

〔第四號書式〕

物品購求伺簿

委員長 決 判	月 日	摘 要	主任印	金 額	納 人 名

〔第五號書式〕

物品出納簿

何々(品目)

年月日	摘 要	受	拂	殘	領 者 印 收
	、何某ヨリ購入				
	、何某へ渡				印

滋賀縣物産共進會看護人及門衛心得

第一條 看護人及門衛ハ毎日開扉時刻三十分前ニ出頭シ閉扉後退散スベシ

出勤ノ節ハ出勤簿ニ捺印シ又疾病等ニテ欠勤スルトキハ出勤時刻マテニ事務所
へ届出ツベシ

第二條 看護人ハ各自受持区域内ニ於ケル陳列品ヲ看護シ尙陳列品ノ清掃ニ従事
スベシ

第三條 看護人ハ開會中猥リニ受持區域ヲ離ルヘカラズ

第四條 看護人ハ縦覽人ニ於テ物品ニ手ヲ觸レザル様注意スベシ

第五條 看護人ハ出品物ヲ賣却シタルトキハ其附札ノ一枚ヲ切放シ檢印ノ上買受
人ニ交付シ他ノ一枚ハ之ヲ殘シ置キ毎日閉場後賣上金報告書ニ添付シ現金ト共
ニ事務所へ差出スベシ

第六條 看護人ハ出品物ノ賣約ヲ爲シタルトキハ其代金ノ凡ソ半額ヲ手附金トシ
テ受取り賣約証書ニ檢印ノ上買約人ニ交付シ毎日閉場後賣約帳ニ現金ヲ添へ事
務所へ差出スベシ

第七條 門衛ハ本會所定ノ徽章ヲ佩ヒ若クハ門鑑ヲ所持スルモノハ隨意出入セシ
シムベシ
但徽章及門鑑ノ雛形ハ別ニ之ヲ示スベシ

- 第八條 門衛ハ入場券ヲ所持セサルカ又ハ徽章ヲ佩ヒ若クハ門鑑ヲ所持セサル者及來觀者心得第四條第十條ニ該當スルモノハ入場セシムヘカラス
- 第九條 門衛ハ會場入口ニ於テ來觀者ニ入場券ヲ交付シ出口ニ於テ之ヲ受取り毎日閉場後其員數ヲ事務所ニ報告スベシ
- 第十條 門衛ハ搬出品改所ニ於テ搬出物品ト搬出證トヲ對照スベシ
賣品搬出證ハ看護人ノ認印アル出品物附札ヲ以テ之ニ代用ス

滋賀縣物産共進會來觀者心得

- 第一條 本會ハ明治三十三年四月五日ヨリ同月廿九日迄開設シ毎日午前八時ヨリ午後四時迄衆庶ノ來觀ヲ許ス
- 第二條 來觀ハ無料トス
- 第三條 來觀人ハ入場ノ際門衛ヨリ入場券ヲ受取り出場ノ際返付スベシ
- 第四條 長大ノ荷物ヲ携帯シ又ハ畜類ヲ牽キ入場スルコトヲ得ス
- 第五條 陳列場内ニ於テ喫煙スルコトヲ得ス
- 第六條 來觀人ハ掛員ノ承諾ヲ得ルニアラザレバ出品物ニ觸ル、コトヲ得ス

- 第七條 出品物ヲ購求セントスルモノハ掛員ニ承合スベシ
- 第八條 物品ヲ購求シ開會中場外へ搬出セントスルトキハ出場ノ際看護人ノ檢印アル出品物附札ト現品トノ照合ヲ受クベシ
- 第九條 來觀人ニ於テ出品物ヲ汚染又ハ毀損シタルキハ其損害ヲ賠償セシムベシ
- 第十條 瘋癲又ハ醉狂者其他妨害ノ恐アル者ト認ムルトキハ入場ヲ拒絕シ又ハ會場外ニ退去セシムコトアルベシ

○役員

本會役員左ノ如シ

- | | |
|------|-----------|
| 總裁 | 河 嶋 醇 |
| 事務部長 | 榊 原 以 德 |
| 事務委員 | |
| 出品掛 | |
| 兼庶務掛 | 和 田 幾 太 郎 |

庶務掛

藤井 貞秀
 日夏 金十郎
 篠原儀右衛門
 大藤 兵五郎
 村田 文三
 中川 源吾
 伊藤 繁人
 中小路貞治郎
 大西 重兵衛
 關 清七
 菊地 平三郎
 羽賀 重太郎
 大島居菅之助
 清川 盛二

兼出品掛

會計掛

小財 捨太郎
 太田 雪松
 伊藤 之朗
 中根 源五郎
 真田武左衛門
 木子 勝太郎
 長嶋 幸吉
 今井 可叟
 古谷 時習
 島村 義生
 古木 佐一
 服部 慶太郎
 八田 四郎治
 伊夫 伎資弼

審査部

審査長

工産物審査部長

農産物水産物審査部長

審査委員

第一區第一類(米)

八田	久道	森	要太郎	高野	誠治	山田	鹿太	渡邊	邊渡	金子	篤壽	高橋	久四郎	泉谷	利兵衛	島田	桎七	横田	兵之助	中野	庄藏	渡邊	伊兵衛
----	----	---	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	-----

第一區第二類(糖)

大久保勝五郎

石居 一郎

伊藤 繁人

北脇新右衛門

第一區第三類(茶)

真田武左衛門

大原重右衛門

奥村 新吉

平井新一郎

奥村德次郎

第一區第四類(麥)

横田兵之助

大久保勝五郎

第一區第五類(菜種)

第一區第六類(葉煙草)

横田 兵之助
大久保勝五郎

第一區第七類(葉藍)

横田 兵之助
藤井 新吉
森 藤七

第一區第八類(苗木)

横田 兵之助
大久保勝五郎

第一區第九類(木炭)

内山 房吉
羽賀重太郎
片淵 宗次
内山 房吉

第二區第十類(生糸)

羽賀重太郎
片淵 宗次

第二區第十一類(絹織及其交織物)

石居 一郎
伊藤 繁人
北脇新右衛門

第二區第十二類(綿織及其交織物)

安原文次郎
片岡 忠平
中村 甚太郎

第二區第十三類(麻織及其交織物)

川島長十郎
古田 巳之助
村田庄右衛門

第二區第十四類(漆器)

高阪 惣七
阿部市太郎
堤 惣平
珠玖 清六
樋口 松藏
宮川藤右衛門
小林茂三郎

第二區第十五類(陶器)

三上幸三郎
大橋庄兵衛
藤村 清平
清風 與平
伊東陶山
北村竹造

第二區第十六類(藤細工)

金子 篤壽

第二區第十七類(麥稈真田)

高田常治郎
關久治良

第二區第十八類(藁蓆)

喜多七右衛門
中島半兵衛

第二區第十九類(清酒)

和泉 萬助
立入辨次郎
中井 莊七
出口市兵衛

第三區第二十類(漁具)

長嶋 幸吉

第三區第廿一類(養殖)

内山龜五郎	山本訓春	中川源吾	長嶋幸吉	内山龜五郎	山本訓春	中川源吾	長嶋幸吉
-------	------	------	------	-------	------	------	------

第三區第廿二類(食品)

○會場

建物面積

會場ハ縣廳前物産陳列場ヲ借入レタルモ狹隘ナルヲ以テ更ニ假設陳列場一棟ヲ建築シ尙審査室ニハ縣廳内縣會議員控室及食堂ノ一部ヲ借入レ之ニ充テタリ其面積左ノ如シ

- 一 事務所 九坪
 - 一 第一號陳列場 三十七坪半
 - 一 第二號陳列場 二十六坪
 - 一 第三號陳列場(二階) 二十三坪
 - 一 第四號陳列場 四十坪
 - 一 休憩所 四坪
 - 一 入場券交付所 一坪
 - 一 第一號審査室(縣廳内) 二十九坪
 - 一 第二號審査室(全) 二十四坪
- 右ノ外尙苗圃二十五坪ヲ設ケタリ

陳列ノ模様

會場入口左側ノ一室ヲ事務所ニ充テ其他ハ悉皆陳列場ニ充テタリ陳列ノ配置方ヲ圖示スレハ別紙ノ如シ

陳列品看護

陳列品ノ盜難紛失等ヲ防カンカ爲メ各室ニ看護人數名ツ、ヲ配置セリ今回ノ共進會ハ審査請求品ヲ除クノ外即時販賣ヲ許シタルニ依リ出品物ノ整理最モ困難ナルヲ以テ近江麻布、高島木綿縮、信樂陶器ノ各組合ハ組合費ヲ以テ特ニ看護人ヲ常置セシヲ以テ看護上及販賣上大ニ便宜ヲ得タリ

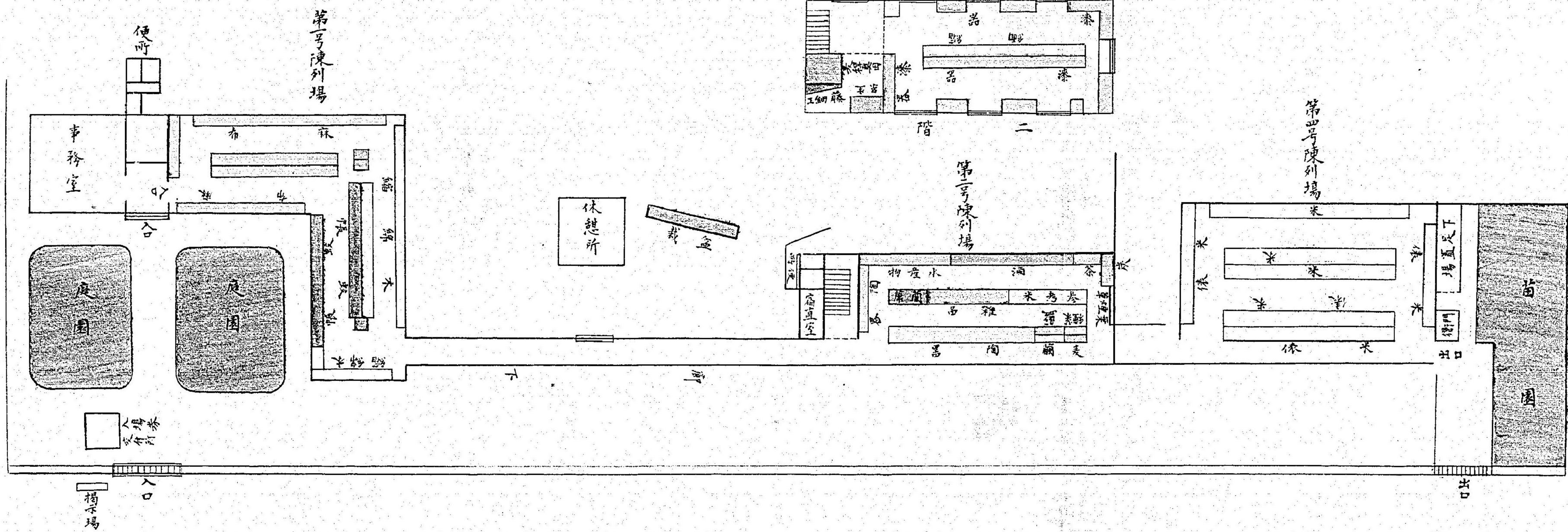
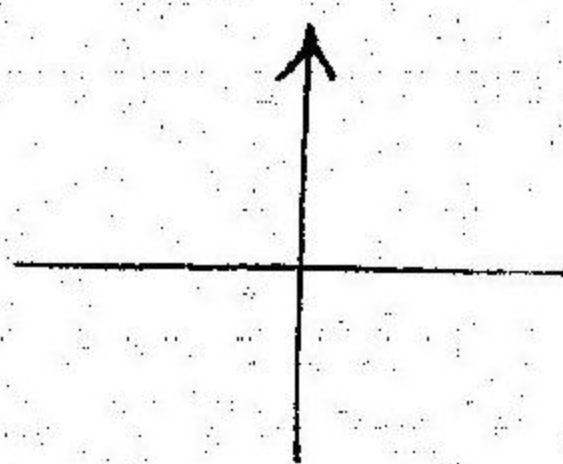
夜警

開會中夜間ノ警戒ハ最モ嚴重ヲ要スルヲ以テ知事ニ請願ノ上特ニ夜警巡查ノ配置ヲ請ヒ嚴重ニ取締ヲ爲セリ

○出品數及賣却金額

出品點數ハ四千六百四十四點ニシテ第一區農産部千七百四十六點第二區工産部二千七百七十八點第三區水産部五十八點第四區參考品六百六十二點ナリ其詳細左ノ如

休憩所



品目	出品人員	出品点数	賣却金額
第一區 米	一、三九五	一、四〇二	四、五六一、二三〇
第二類 繭	四〇	四四	
第三類 茶	四二	四七	三三、四四〇
第四類 麥	六四	六六	
第五類 菜種	四一	四一	一、三七〇
第六類 葉苧	四一	四一	
第七類 葉藍	一四	一四	
第八類 苗木	四八	六六	八、四八〇
第九類 木炭	二二	二五	八、四四五
計	一、七〇七	一、七四六	五一、七三五
第十區 生糸	一五	一五	
第十一類 絹織物及其交織物	八二	一四〇	四五六、二三〇

會場

全	第十二類	繅織及其 交織物	四七	二四七	一七一、六三〇
全	第十三類	麻織及其 交織物	一三三	一、〇〇二	一、二三七、九五〇
全	第十四類	漆器	六	九一	一八五、四五〇
全	第十五類	陶器	四〇	四二八	一三四、三七六
全	第十六類	藤細工	二	五	六、一〇〇
全	第十七類	麥稈、真田	一一	五一	
全	第十八類	蘭蓆	二二	二九	六、五七五
全	第十九類	葡萄酒	一一三	一七〇	一、六八〇
計			五八〇	二、一七八	二、〇九九、八九一
第三區	第二十類	魚具	一一	一四	九〇〇
全	第二十一類	養殖	四	一三	
全	第二十二類	食用品	九	三一	一一、〇九〇
計			二四	五八	一一、九九〇
第四區	參考品		六三二	六六二	
合	計		二、九四三	四、六四四	二、一六四、六一六

石、内米、今日世、通解、共進會出品物、限、特別、調製、之、製、造、之、物、也、
 近、江、米、同、業、組、合、に、於、て、特、に、注、意、を、加、へ、種、々、付、二、俵、ツ、タ、出、品、と、シ、テ、此、内、
 一、陳、列、及、査、査、用、ト、シ、テ、一、升、ノ、小、瓶、ヲ、取、リ、而、テ、其、俵、裝、ノ、分、ハ、一、郡、平、均、二、十、三、俵、
 一、蒲、生、郡、ノ、東、西、兩、部、ニ、分、ツ、テ、積、ニ、其、他、ノ、分、ハ、陳、列、ノ、場、所、ヲ、爲、シ、他、ノ、倉、庫、
 一、積、ニ、置、ク、陳、列、セ、リ、右、ノ、如、ク、俵、裝、ノ、儘、陳、列、セ、ル、ハ、從、來、多、ク、其、例、ヲ、見、ザ、ル、所、ニ、
 一、大、一、本、會、ノ、壯、觀、ヲ、加、ヘ、テ、
 一、又、販、賣、會、ニ、テ、參、考、品、ト、シ、テ、第、一、回、系、統、的、之、米、品、評、會、ニ、於、テ、獲、賞、ヲ、得、テ、町、村、一、等、
 一、大、一、等、ノ、米、ノ、六、百、有、餘、點、ヲ、撰、擇、シ、テ、陳、列、シ、テ、大、一、當、業、者、ノ、注、意、ヲ、惹、ケ、リ、
 一、農、業、者、種、々、ノ、於、テ、重、要、ノ、物、産、ト、シ、テ、拘、ハ、ツ、ス、今、回、ノ、出、品、點、數、至、テ、僅、少、ナ、リ、
 一、而、シ、テ、其、收、穫、期、ニ、垂、テ、ト、ス、ル、際、ナ、リ、シ、テ、以、テ、故、ナ、ラ、シ、カ、
 一、蓋、シ、本、會、開、設、後、

四月五日在東京帝國會場
 開場式
 式
 其、順、序、及、式、前、左、列、如、下、
 一、開、場、式
 二、開、場、式
 三、開、場、式
 四、開、場、式
 五、開、場、式
 六、開、場、式
 七、開、場、式
 八、開、場、式
 九、開、場、式
 十、開、場、式
 十一、開、場、式
 十二、開、場、式
 十三、開、場、式
 十四、開、場、式
 十五、開、場、式
 十六、開、場、式
 十七、開、場、式
 十八、開、場、式
 十九、開、場、式
 二十、開、場、式
 二十一、開、場、式
 二十二、開、場、式
 二十三、開、場、式
 二十四、開、場、式
 二十五、開、場、式
 二十六、開、場、式
 二十七、開、場、式
 二十八、開、場、式
 二十九、開、場、式
 三十、開、場、式
 三十一、開、場、式
 三十二、開、場、式
 三十三、開、場、式
 三十四、開、場、式
 三十五、開、場、式
 三十六、開、場、式
 三十七、開、場、式
 三十八、開、場、式
 三十九、開、場、式
 四十、開、場、式

全	第十二類	綿織及其 交織物	四七	二四七	一七一、六三〇
全	第十三類	麻織及其 交織物	一三三	一、〇〇二	一、一三七、九五〇
全	第十四類	漆器	六	九一	一八五、四五〇
全	第十五類	陶器	四〇	四二八	一三四、三七六
全	第十六類	藤細工	二	五	六、一〇〇
全	第十七類	麥稈真田	一一	五一	
全	第十八類	蘭蓆	二二	二九	六、五七五
全	第十九類	清酒	一一二	一七〇	一、六八〇
計			五八〇	二、一七八	二、〇九九、八九一
第三區	第二十類	魚具	一一	一四	九〇〇
全	第二十一類	養殖	四	一三	
全	第二十二類	食用品	九	三一	一一、〇九〇
計			二四	五八	一一、九九〇
第四區	參考品		六三二	六六二	
合	計		二、九四三	四、六四四	二、一六四、六一六

右ノ内米ハ今日世ノ通弊クル共進會出品物ニ限リ特別ニ調製スルノ弊ヲ避ケンカ
 爲メ近江米同業組合ニ於テ特ニ注意ヲ加ヘ一種ニ付一俵ツ、ヲ出品セシメ此内ヨ
 リ陳列及審査用トシテ一升ツ、一拔キ取り而シテ其俵裝ノ分ハ一郡平均二十一俵
 ツ、(蒲生郡ノミハ東西兩郡ニ分ツ)ヲ積ミ其他ノ分ハ陳列ノ場所ナキ爲メ他ノ倉庫
 ニ積ミ置ケリ陳列セリ右ノ如ク俵裝ノ儘陳列セルハ從來多ク其例ヲ見サル所ニシ
 テ大ニ本會ノ壯觀ヲ加ヘタリ

又縣農會ヨリ參考品トシテ第一回系統的玄米品評會ニ於テ褒賞ヲ得タル町村一等
 及郡一二等ノモノ六百有餘点ヲ撰擇シテ陳列シタルハ大ニ當業者ノ注意ヲ惹ケリ
 蘭麥菜種ハ縣下ニ於テ重要ノ物産ナルニ拘ハラズ今回ノ出品点數至テ僅少ナリシ
 ハ頗ル遺憾トスル所ニシテ而シテ斯ノ如ク出品數ノ少ナカリシハ蓋シ本會開設發
 表ノ時既に其收穫期ニ垂ントスルノ際ナリシヲ以テノ故ナランカ

○儀式

開場式

四月五日滋賀縣會議事堂ニ於テ開場式ヲ舉ク其順序及式辭等左ノ如シ

- 一 午前第十時撃柝ニテ参列員着席
- 一 總裁着席
- 一 事務委員長總裁ノ前ニ進ミ開場式舉行ノ申請ヲ為ス
- 一 總裁式辭
- 一 参列員祝詞
- 一 出品人總代答辭
- 一 撃柝ニテ總裁以下一同退場

事務委員長申請

滋賀縣物産共進會設備既ニ整フ抑本縣ニ於テ從來共進會ノ舉アル其數少カテスト雖モ汎ク水陸ノ重要物産ヲ綜合シ而モ其規模ノ大ト出品ノ多ト未タ今回ノ如キハアラス其出品人二千九百有餘ニ及ヒ物品ノ點數殆ント五千ニ垂ントシ品質又精良ナルモノ少カラス惟フニ當業各團體ノ獎勵其宜ヲ得タルト出品者ノ精勵其業ニ勉ムルノ結果ニ外ナラス爰ニ出品目錄ヲ呈シ謹テ開場ノ式ヲ舉行セラレノコトヲ申請ス

明治三十三年四月五日

滋賀縣物産共進會

事務委員長

榑原

以德

總裁式辭

共進會ハ實業ノ改良發達ニ裨益アル最モ優勢ノ良法トス彼ノ歐洲佛國カ世界最上ノ美術國タル所以ノモノハ一ニ此種ノ會ノ幾百ヲ累テタルニ由ラスンハアラス

今ヤ我國經濟ノ狀況ハ業ノ官民ヲ同ハス非常ノ膨脹ヲ來セリ是レ戰捷ノ結果ニシテ其源因ハ賀ス可シト雖モ生産力ノ尙之ニ伴フヘキ程度ニ達セサルハ夙ニ朝野ノ慨スル所ナリ國民タルモノ奮發一番覺悟ヲ爲スヘキノ時ナリ抑本縣ノ實業ハ最モ農事ニ精ニシテ工品亦佳良稱スヘキモノアリ而テ由來資力ニ富ミ改良ニ敏ナリ前途發達ノ餘地綽然トシテ存ス蓋シ當業者既ニ見ル所アリテ茲ニ本會ヲ開クノ佳辰ニ遇フ計畫周到ニシテ出品甚多シ其熱心殊ニ嘉賞スヘシ國家ノ爲メニ慶賀ニ堪ヘス希クハ審査ヲ慎重ニシ優劣ヲ公平ニシ以テ本會ノ効果ヲ全フシ大ニ將來進歩ノ軌範ヲランコトヲ期ス一言ヲ叙シテ式辭トス

明治三十三年四月五日

滋賀縣物産共進會

總裁 河島 醇

參列員祝詞

茲ニ滋賀縣物産共進會開場ノ式ヲ舉行セラル國運ノ消長ハ物産ノ盛衰ニ隨伴ス必ラスヤ物産ノ隆盛ヲ計ラサルヘカラス蓋シ今日此舉アルノ所以ナリトス當業者諸氏ハ益々奮勵進ンテ止マス精巧美妙ナル好果ヲ奏シ富強ノ實ヲ舉ケラル、ヲ信ス一言ヲ叙シテ祝辭トス

明治三十三年四月五日

滋賀縣各郡市長總代

滋賀郡長 北川 良 慎

出品人總代答辭

爰ニ本日ヲ以テ滋賀縣物産共進會開會ノ式典ヲ舉行セラル之レ偏ニ縣當局者並ニ各團體各位ノ熱心ト盡力ニ依レル賜ニシテ不肖等ノ深ク感謝ニ堪ヘサル所ナリ況ンヤ此盛式ヲ舉ケラル、ニ方リ朝野貴紳ノ來臨ヲ辱フシ光榮何物カ之ニ加ヘン不肖市太郎出品人一同ニ代リ謹ンテ答辭ヲ述フ

明治三十三年四月五日

滋賀縣物産共進會

出品人總代 阿部 市 太郎

褒賞授與式

四月二十五日褒賞授與式ハ縣廳構内ニ於テ舉行スル筈ナリシモ前日來降雨甚敷ク爲メニ俄ニ交道館ニ於テ之ヲ執行スルノ止ムヲ得サルニ至レリ其順序式辭等左ノ如シ

一 四月二十五日午前第十時第一鈴ニテ參列員一同着席

一 總裁事務委員長ノ先導ニテ式場ニ着席一同敬禮奏樂

一 審査長ハ總裁ノ前ニ進ミ審査ノ概況ヲ述ヘ褒賞授與ノ事ヲ申請ス

一 總裁式辭

一 事務委員授賞者ヲ順次呼出シ總裁ノ前ニ進マシム此時審査長ハ褒賞ノ等級及受賞者ノ出品名郡市町村名氏名ヲ讀上ケ總裁ハ賞狀ヲ事務委員長ハ賞品ヲ授

但シ一等賞ヨリ二等賞マテハ各自ニ三等賞ヨリ五等賞マテハ各團體毎ニ一

括シテ其團體出品人總代ニ授與ス

一 參列員祝辭演說

一 出品人總代答辭

一 第二鈴ニテ敬禮終テ總裁以下參列員退場(奏樂)

審査長申請

滋賀縣物産共進會出品ノ審査結了シ本日ヲ以テ褒賞授與ノ式ヲ舉ケラル抑本會ノ出品ハ米外二十一類ニシテ其總數凡ソ四千五百点ノ多キニ達セリ是レ平素各營業者ノ勉勵ナルト當路者ノ勸獎其宜シキヲ得タルトニ據ラスノハアラサル也各類ノ出品ニ對シ審査委員諸氏ノ意見ニ基キ審査部長兩氏ト共ニ起草シタル審査概評ハ別冊ニ讓リ今之ヲ詳ニ具申セスト雖モ試ニ其大要ヲ舉クレハ本縣ノ物産ハ概シテ進歩ノ狀ヲ呈シ就中麻布等ニ於テ其然ルヲ見ルト雖モ亦改良スヘキノ点少シトセス即チ米及菜種ノ乾燥調製法、繭ノ殺蛹及貯藏法、絹物漂白法、漆器漆地乾燥法、燒物原料準備法、清酒釀造法等ノ不完全ナルカ如キ或ハ縮緬ノ量目重キニ過キタルカ如キ或ハ蚊帳ニ不相當ノ裝飾ヲナシタルカ如キハ重ナル欠点也夫レ數多ノ出品ニ就キ其精粗ヲ判チ其優劣ヲ定ムルハ容易ノ業ニアラス況ンヤ

僅少ノ日子ヲ以テ之ヲ完結スルノ必要アルニ於テオヤ幸ニシテ審査部諸氏ノ勤勉ニ依リ精査ヲ經テ優等者千三百四十七人ヲ撰拔シ既ニ閣下ノ裁可ヲ得タリ仍テ謹テ授賞アラノコトヲ申請ス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣物産共進會審査長

農商務省農事試驗場技師

正七位

森

要

太

郎

總裁式辭

國家ノ盛運發達ハ治ク制度文物ノ整備ヲ期スルニアリ今ヤ文運日ニ革リ國家驥々トシテ文明ノ域ニ進ミ將ニ歐米各國ニ比肩シテ遊色ヲキニ至ラントス然レトモ獨リ財政ノ基礎國力ノ厚薄如何ニ就テハ未タ全ク其度ニ達セサルモノアルヲ憾ム是於乎大ニ殖産興業ノ發達ヲ圖ルハ實ニ國家今日ノ最大急務タリ

本縣物産共進會亦正ニ此目的ヲ以テ開設セラル而テ今ヤ審査全ク結了ヲ告ケ茲ニ褒賞授與ノ典ヲ舉ク品質ノ精技術ノ巧優等ノ撰ニ入り褒賞ノ榮ヲ荷フモノ實ニ一千三百四十七名ノ多キニ達セリ惟フニ此好果ヲ得タル所以ノモノハ一ニ當業者諸氏カ日夜精勵ノ結果ニ外ナラス洵ニ權賞ニ堪ヘサルナリ然レトモ本邦斯

業ノ發達ハ奮爾トシテ前途尙渺茫タリ冀クハ自今以後倍々奮勉業ヲ勵ミ技ヲ練
リ以テ近江物産ノ聲價ヲ發揚シ進テ國家經濟的獨立ノ要礎ヲ彌々鞏固ナラシメ
ンコトヲ之ヲ式辭トス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣物産共進會

總裁 正五位勳四等 河 嶋 醇

參列員式辭祝

滋賀縣物産共進會審査了リ本日茲ニ褒賞授與ノ盛典ヲ舉ケラル洵ニ慶賀ノ至リ
ニ堪ヘス惟フニ國ヲ富マシ兵ヲ強クスルノ道蓋シ農産ヲ増殖シ工業ヲ勸奨スル
ヨリ急ナルハ莫ケン當業者夙ニ此ニ見ルアリ本會ヲ開催シテ縣下重要物産ノ出
品ヲ促シ衆庶ヲシテ一堂下ニ縱覽セシムルト同時ニ審ニ其長短ヲ品シ其精粗ヲ
評シ以テ斯業ノ益發達改善ヲ圖ラル其旨深シト云フヘシ他日縣下ノ實業依テ以
テ進歩ノ實蹟ヲ舉ルコトヲ得ル當ニ縣民七十万ノ幸慶ノミナラス實ニ國家ノ福
祉ナリ冀クハ當業者克ク本會ノ深意ヲ諒シ誓テ奮勵セラレンコトヲ乃チ一言ヲ
述テ以テ祝ス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣各郡市長總代

滋賀郡長 北 川 良 慎

我縣ノ物産決シテ妙カラス然レトモ未ク以テ遺利ナシト云フヘカラス我縣ノ工
藝品甚多カラス然レトモ未ク以テ精巧ナリト云フヲ得ズ茲ニ縣下ノ物産ヲ一堂
ノ下ニ蒐集シ品質相競ヒ優劣相判シ以テ共進奮興ノ精神ヲ發揮セシム是レ本會
ノ設アル所以ナラム歟

今ヤ社會ノ趨勢ハ日夜長足ノ進歩ヲナシ國家ノ用度亦計リ知ルヘカラス於此歟
殖産興業ノ道ヲ啓發セシメ以テ國運ノ隆昌ヲ期セサルヘカラス余輩乏テ縣議政
ノ職ニ奉シ常ニ積極ノ方針ヲ以テ事ニ從フ者豈他アラシヤ同僚諸氏ニ代リ所思
ヲ述テ以テ本日ノ盛典ヲ頌ス矣

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣名譽職參事會員

伊 藤 之 朗

滋賀縣物産共進會審査結了ヲ告ケ茲ニ本日ヲシテ褒賞授與ノ盛式ヲ舉ケラル
夫レ國家ノ盛衰ハ物産ノ消長ト相關ス本縣由來農産ニ豐ニシテ又工産水産ニ富

業ノ發達ハ奮爾トシテ前途尙渺茫アリ冀シハ自今以後倍々奮勉業ヲ勵ミ技ヲ練
リ以テ近江物産ノ聲價ヲ發揚シ進テ國家經濟的獨立ノ要礎ヲ彌々鞏固ナラシメ
ノコトヲ之ヲ式辭トス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣物産共進會

總裁 正五位勳四等 河 嶋 醇

參列員式辭祝

滋賀縣物産共進會審査了リ本日茲ニ褒賞授與ノ盛典ヲ舉ケラル洵ニ慶賀ノ至リ
ニ堪ヘス惟フニ國ヲ富マシ兵ヲ強クスルノ道蓋シ農産ヲ増殖シ工業ヲ勸奨スル
ヨリ急ナルハ莫ケン當業者夙ニ此ニ見ルアリ本會ヲ開催シテ縣下重要物産ノ出
品ヲ促シ衆庶ヲシテ一堂下ニ縱覽セシムルト同時ニ審ニ其長短ヲ品シ其精粗ヲ
評シ以テ斯業ノ益發達改善ヲ圖ラル其旨深シト云フヘシ他日縣下ノ實業依テ以
テ進歩ノ實績ヲ舉ルコトヲ得ル當ニ縣民七十万ノ幸慶ノミナラス實ニ國家ノ福
祉ナリ冀シハ當業者克シ本會ノ深意ヲ諒シ誓テ奮勵セラレンコトヲ乃チ一言ヲ
述テ以テ祝ス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣各郡市長總代

滋賀郡長 北 川 良 慎

我縣ノ物産決シテ妙カラス然レトモ未タ以テ遺利ナシト云フヘカラス我縣ノ工
藝品甚多カラ然レトモ未タ以テ精巧ナリト云フヲ得ス茲ニ縣下ノ物産ヲ一堂
ノ下ニ蒐集シ品質相競ヒ優劣相判シ以テ共進奮興ノ精神ヲ發揮セシム是レ本會
ノ設アル所以ナラム歟
今ヤ社會ノ趨勢ハ日夜長足ノ進歩ヲナシ國家ノ用度亦計リ知ルヘカラス於此歟
殖産興業ノ道ヲ啓發セシメ以テ國運ノ隆昌ヲ期セサルヘカラス余輩乏テ縣議政
ノ職ニ奉シ常ニ積極ノ方針ヲ以テ事ニ從フ者豈他アラシヤ同僚諸氏ニ代リ所思
ヲ述テ以テ本日ノ盛典ヲ頌ス矣

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣名譽職參事會員

伊 藤 之 朗

滋賀縣物産共進會審査結了ヲ告ケ茲ニ本日ヲシテ褒賞授與ノ盛式ヲ舉ケラル
夫レ國家ノ盛衰ハ物産ノ消長ト相關ス本縣由來農産ニ豐ニシテ又工産水産ニ富

今や會場ニ臨ンテ本會ノ列品ヲ覽且ツ親ク審査ノ結果ヲ聞キ之ヲ從來ノ共進會ニ比スルニ出品ノ種類員數共ニ多ク殊ニ改良進步ノ蹟顯著ナルモノ少カラサルナリ

當業者諸氏將來愈益奮發シ以テ層一層ノ改良進步ヲ謀ルニ於テハ即本會ノ目的ヲ完成スル所以ニシテ國家ノ盛運ヲ裨益スルヤ甚ク大ナリ慶賀ノ至リニ堪ヘサルナリ一言ヲ述ヘ祝辭トス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣農會

會頭 井狩彌左衛門

茲ニ本日ヲトシテ滋賀縣物産共進會褒賞授與ノ式ヲ舉行セラル

抑モ共進會ノ舉タル優チ賞シ劣チ勵マシ以テ事業ノ發達製品ノ改善ヲ圖ルニ在リ從來本縣ニ於テハ完全ナル此等ノ施設ナキヲ憂ヒ縣下各團體相議シテ本會ヲ經畫シ爾來總裁以下各位ノ督勵ト委員諸氏ノ勉精ニ依リ此盛況ヲ見ルヲ得タルハ不肖等ノ最モ慶喜ニ堪ヘサル所ナリ惟フニ殖産興業ノ前途尙悠遠ナリ自今益々憤勵シテ將來縣物産ノ聲價ヲ發揚スルニ務メン事ヲ期ス聊カ燕辭ヲ陳シテ祝

辭トス

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣各實業團體

總代 八田四郎治

殖産興業ハ國家富強ノ基ニシテ之カ興廢ハ國家經濟ニ至大ノ關係ヲ有ス豈ニ忽緒ニ付スヘケンヤ而テ之カ獎勵法タル種々アリト雖モ要スルニ製産者各自奮勵競進ノ精神ヲ發揮スルニアラサレハ決シテ其目的ヲ達スル事能ハサルナリ然リ而シテ製産者ヲ誘導競進セシメント欲セハ蓋シ共進會若シハ品評會ヲ開設スルニ如カス茲ニ當局者ハ見ル所アリ本縣物産共進會ヲ開設セラル縣下實業界ノ爲メ大ニ慶賀セサルヘカラス不肖一鄙生糸審査ノ依頼ヲ受ケ出品ニ對シ親シク監察スルニ品質改良ノ点ハ見ルヘキモノアリトスルモ其出品点數ノ少キニ至リテハ又一驚ヲ喫シタリ既ニ第一回明治二十年ノ開設ニ際シテハ繭一千有餘点生糸二百四十餘点ノ出品ヲ見タリ而テ本會ニ於テハ繭五十点生糸十五点ニシテ實ニ寂々寥々ノ感アリ之レ其退歩ノ疑アルニ似タレトモ繭ノ如キハ既ニ各自製糸ノ用ニ供シタル後本會開設ノ發表ヲ見タルトニテ之レ出品數ノ少キ原因ナリ

而テ出品中改良ヲ要スヘキ点ハ爾ニアリテハ殺蝸貯藏生糸ニアリテハ絡交及ヒ揚返ノ不完全等ナリ今ヤ我國ノ蠶糸ハ海外商戰場裡大ニ敵ノ襲撃ヲ受ケツ、アリ營業者タルモノ深ク警戒セサルヘケンヤ諸氏夫レ幸ニ勉メテ益々斯業ノ發達ヲ期セラレントテ嗚望ノ至リニ堪ヘサル也本日褒賞授與ノ式典ニ臨ミ聊カ所感ヲ陳ヘテ祝辭ニ代フ

明治三十三年四月二十五日

繭生糸審査委員

石居 一郎

出品人總代答辭

茲ニ本日ヲ以テ滋賀縣物産共進會褒賞授與ノ典ヲ舉ケラレ名譽アル褒賞ト懇篤ナル諭旨ヲ賜ハル出品者ノ光榮何物カ之ニ加ヘン希クハ爾後一層奮勵シテ益々斯業ノ改善發達ヲ圖リ以テ今日ノ盛旨ヲ背カサラントテ期ス茲ニ出品人一同ニ代リ謹テ答辭ヲ陳フ

明治三十三年四月二十五日

滋賀縣物産共進會

出品人總代 阿部 市太郎

閉場式

四月二十九日滋賀縣會議事堂ニ於テ閉場式ヲ舉行セリ其順序及式辭等左ノ如シ

一 午後第二時第一擊柝ニテ參列員一同着席

一 事務委員長ノ先導ニテ總裁臨場

一 事務委員長申告

一 總裁式辭

一 來賓祝詞

一 出品人總代答辭

事務委員長申告

滋賀縣物産共進會開會已來日ヲ累ネタルト茲ニ二十有五其間敢テ長シトナサス且ツ降雨多カリシニモ拘ハラス四方ヨリ來リ場ニ入ルモノ通計壹萬有餘人ニ達セリ又出品ハ獨リ其優劣ヲ比較スルニ止メス傍廣告販賣ノ主意ヲ以テ審査請求品ヲ除クノ外即時搬出ノ特例ヲ設ケタルカ爲メ購客ニ利便ヲ與ヘタルハ其販賣高總計一千九百四十餘点ノ多キニ徴シテ之ヲ證スルニ足レリ乃チ知ル此會ニ於

ケル有形無形ノ利澤ハ闔縣下ニ及ヒ殖産興業ノ發達改善ヲ資クル決シテ小々ニア
ラサルコト本日閉會ノ式ヲ舉ケラル、ニ當リ聊カ其經過ノ梗概ヲ陳シ謹テ申告ス
明治三十三年四月二十九日

滋賀縣物産共進會事務委員長

正六位勳六等 榑 原 以 德

總裁式辭

惟フニ國家富強ノ源ハ殖産ニアリ而テ殖産ノ本ハ勉力ニ生ス殊ニ農工ノ業ハ國
家ノ基礎其盛衰ハ延テ國力消長ノ繫ル所即チ之ヲ獎メ之ヲ勵スハ實ニ經綸ノ要
務ナリ今ヤ交通日ニ開ケ各國對峙富強ヲ競フノ秋ニ方リ其淵源ヲ開發シテ大ニ
國力培養ノ途ヲ講セントス又要ナキニアラサルナリ本會開設ノ眞意又實ニ此ニ
在テ存ス而モ當業者ノ熱心踴勉ナルノ結果頗ル好成績ヲ收得シ正ニ期滿チ本日
ヲ以テ閉會ノ式ヲ舉グルニ至ル權喜何ソ如カノ冀クハ倍々勵精此精神ヲ貫徹シ
本會ノ目的ト希望トヲシテ將來ニ遺ス所ナカラシメハ不肖又望ム所アラソヤ敢
テ一言ヲ叙シ式辭トス

明治三十三年四月二十九日

滋賀縣物産共進會

總裁 正五位勳四等 河 島 醇

出品人總代祝詞

本日ヲ以テ滋賀縣物産共進會閉場ノ典ヲ舉ケラレ賜フニ懇篤ナル辭ヲ以テセラ
ル 四郎治等感謝ニ堪ヘサルナリ夫レ二旬半ノ會期甚タ長カラスト雖モ實地研究
ノ利益蓋シ鮮少ナラサルヘシ希クハ將來益々奮勵シテ産ヲ殖シ業ヲ力メ敢テ高
論ニ背カサランコトヲ期ス本會閉場ノ式ヲ舉ケラル、ニ當リ出品人ニ代リ謹テ
答フ

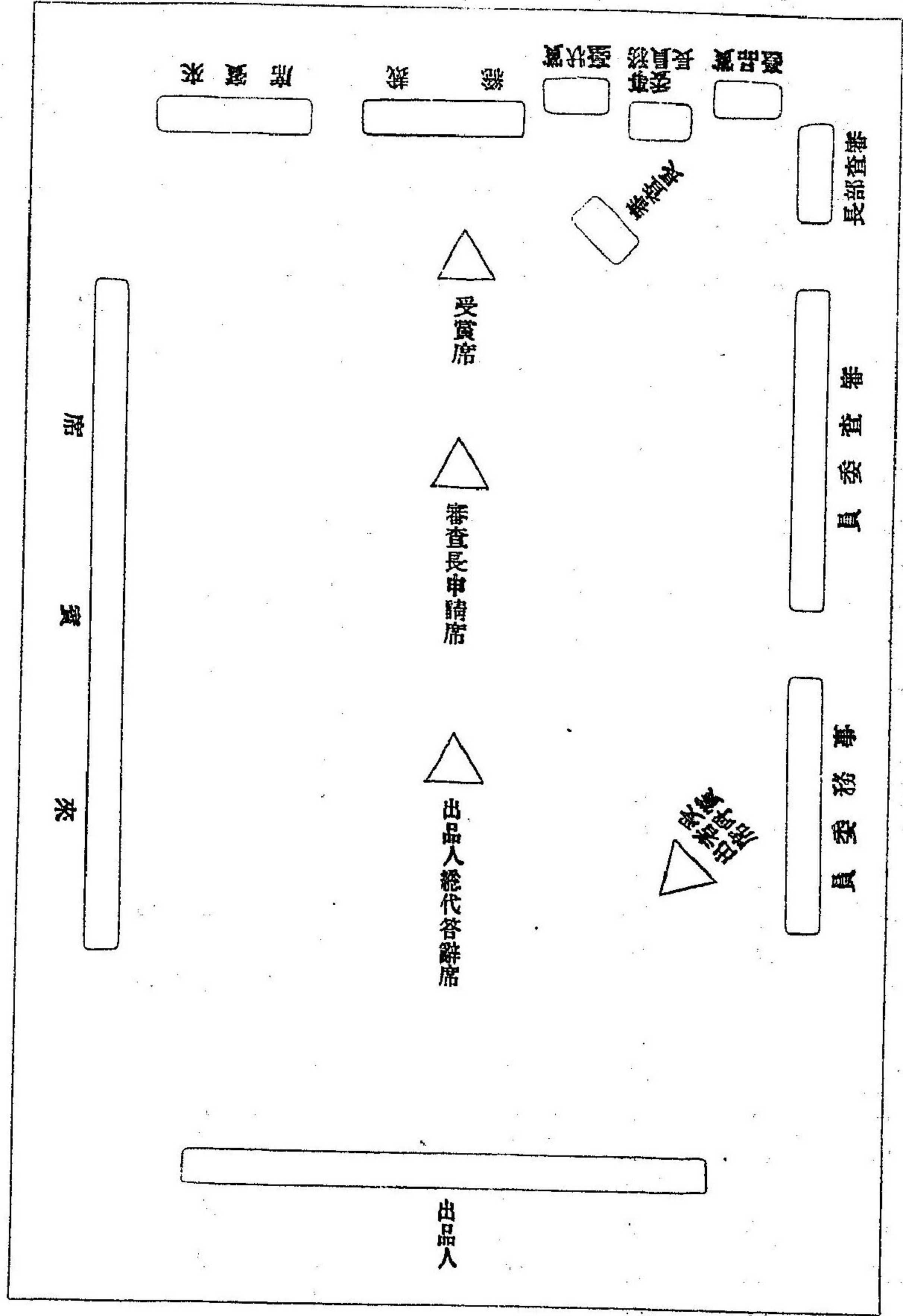
明治三十三年四月二十九日

滋賀縣物産共進會

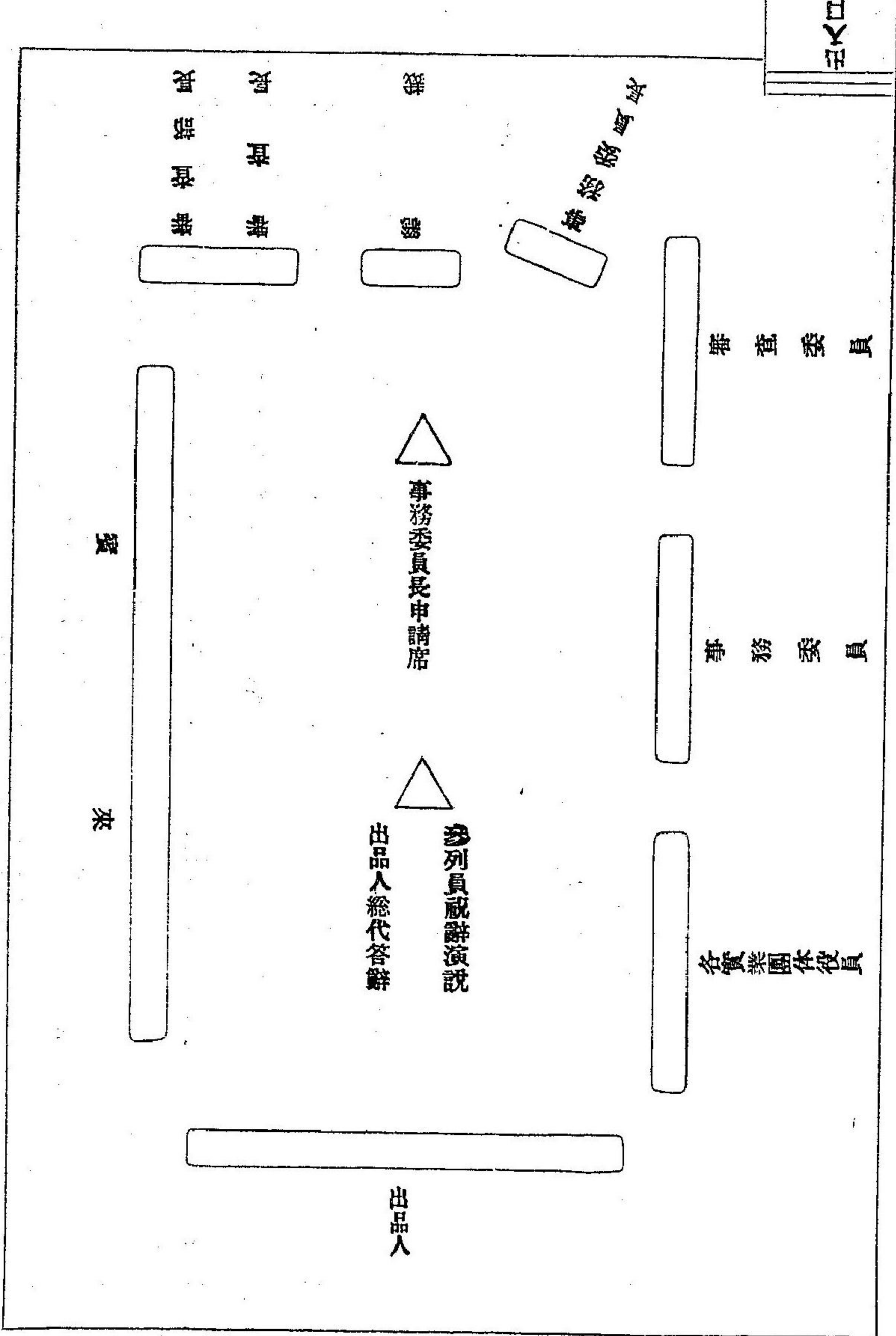
出品人總代 八 田 四 郎 治

各式場ノ模様左ノ如シ

獎賞與式場



物產共進會閉場式



○審査

審査概則

- 第一條 審査ハ公平嚴密ヲ主トシ毫モ偏頗疎忽ニ流ルヘカラス
- 第二條 審査ハ出品ノ性質ニ據リ審査部長ニ於テ鑑定項目及ヒ調査項目ヲ定メ審査長ノ認定ヲ受クヘシ
- 第三條 審査員ハ豫メ領シタル附点票ノ項目ニ從ヒ每品ヲ精細ニ審査シ評点ヲ附シ各捺印ノ上審査部長ニ差出スヘシ
- 第四條 審査員ハ自己出品ノ審査ニ參與スルコトヲ得ス
- 第五條 審査部長ハ審査員ノ調製シタル附点表ヲ案シ更ニ出出解説書ヲ調査シ褒賞ノ等級ヲ擬シテ審査長ノ認定ヲ受クヘシ
- 第六條 審査部長ハ若シ審査員ノ附点ヲ不當ト認ムルトキハ之ヲ増減セシメ又ハ自ラ増減スルコトアルヘシ
- 第七條 審査長ハ各部審査部長ノ擬賞ヲ比較審定シ是認シタルトキハ之ヲ總裁ニ具申スルモノトス
- 第八條 審査員ノ内病氣其他ノ事故ノ爲メ審査ニ缺席スルトキハ別ニ審査セシム

然ラザレバ其資格ヲ失フモノトス

第九條 審査ニ關スル事項ハ一切他ニ漏泄スルヲ禁ズ

第十條 審査方法ハ別ニ之ヲ定ム

◎米 審査方法

◎米

第一項 品質

子粒ノ堅硬豊肥ニシテ量目重ク立筋淺ク腹白無キモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第二項 色澤

色澤單純ニシテ光輝アルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第三項 形状

子粒長形ニシテ丸ミヲ帯ヒ大小整一ナルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第四項 乾燥

乾燥良好ニシテ保存久シキニ耐ユルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第五項 調製

調製精良ニシテ糝粒碎米青赤米土砂等ノ混入セサルモノヲ優等トシテ鑑査附
点ス

◎ 繭

肉眼鑑定

第一項 光澤

其良否ヲ審案シテ附点ス

第二項 形状

其良否ヲ審案シテ附点ス

第三項 緊緩

其適否ヲ審案シテ附点ス

第四項 糸量

其多少ヲ審案シテ附点ス

第五項 殺蛹貯蔵

其適否ヲ審案シテ附点ス

第六項 評價

其多少ヲ審案シテ附点ス

器械検査

第一項 糸尺

繭三個ヲ解舒シ其回数ニ從ヒテ附点ス

第二項 織度

検尺器四百回ニ對スル「デニール」ヲ檢シテ附点ス

第三項 額節

前項線糸ノ際百回中ニ於ケル大小額節ノ有無多少ヲ調査シテ附点ス

第四項 切斷

前項線取ノ際切斷ノ有無多少ヲ調査シテ附点ス

◎ 茶

第一項 形状

黒色ノ漆盤ニ茶葉ヲ盛り卓上ニ置キ一定ノ光線ニ映シ其長短伸縮緊疎ノ如何
ヲ鑑定シ以テ点数ヲ付ス

第二項 色澤

窓外ニ黒色ノ屏障ヲナシ他色ヲシテ射入セサラシメ茶葉ヲ盛り卓上ニ置キ無
色ノ光線ニ映シ其潤澤枯燥純青碧黃駁雜等ヲ鑑別シ以テ点数ヲ付ス

第三項 火 度

茶葉ヲ黒漆盤ニ盛り其原品ノ香氣及浸汁ヲ吸嗅シ以テ火度ノ適否強弱燻焦等
ヲ鑑別シ以テ点数ヲ付ス

第四項 水 色

茶葉ノ量目七分ヲ茶銚ニ移シ滾湯八勺ヲ注入シ五分時間ヲ經テ其浸汁ヲ純白
ノ茶碗ニ注キ其清碧玲瓏或ハ濁黃等ヲ鑑別シ以テ点数ヲ付ス

第五項 蒸 熬

茶量凡ソ八分ヲ茶碗ニ入レ滾湯ヲ注入シ茶葉ノ開放スルヲ度トシ蒸熬ノ過不
及ヲ查シテ尙葉狀ノ整齊セルカ毀損セルカ品質ノ良否葉中混合物ノ有無ヲ鑑
別シ以テ点数ヲ付ス

第六項 香 氣

茶葉凡ソ八分ヲ茶碗ニ入レ蒸餾セル滾湯ヲ注入シ茶葉少シク開放スルヲ度ト
シ匙ヲ以テ浸液ト共ニ茶葉ヲ拵ヒ其氣ヲ吸嗅シ芬薈強弱燻焦等ヲ鑑定シ点数

ヲ付ス

第七項 味

茶葉量目七分ヲ茶銚ニ入レ滾湯八勺ヲ注入シ五分時間ヲ經テ其浸汁ヲ純白ナ
ル茶碗ニ注キ其液ヲ含味シ甜滑苦澁ノ如何ヲ鑑別シ以テ点数ヲ付ス

第八項 貯 藏

前記ノ如ク茶葉ノ香味色澤及ヒ形狀ヲ鑑別シ其貯藏保護ノ如何ヲ審査シ以テ
点数ヲ付ス

◎麥

第一項 品 質

子粒ノ堅硬豐肥ニシテ量目重ク立筋淺キモノヲ優等トシテ鑒査附点ス

第二項 色 澤

色澤單純ニシテ光輝アルモノヲ優等トシテ鑒査附点ス

第三項 形 狀

子粒長形ニシテ丸ミヲ帶ヒ大小整一ナルモノヲ優等トシテ鑒査附点ス

第四項 乾 燥

乾燥良好ニシテ保存久シキニ耐ユルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス
第五項 調製

調製精良ニシテ稗皮土砂等混入セサルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

◎葉種

第一項 品質

子粒堅實肥大ニシテ量目重ク油分ニ富メルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第二項 色澤

色澤單純ニシテ光澤ニ富メルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第三項 形状

子粒ハ肥滿ニシテ大小均一ナルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第四項 乾燥

乾燥良好ニシテ保存久シキニ耐ユルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第五項 調製

調製精良ニシテ不熟ノモノ及ヒ土砂等ヲ混入セサルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

◎葉煙草

第一項 品質

全葉虫害又ハ腐敗ノ傾キナク舒葉善良ニシテ葉薄ク形状齊一ナルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第二項 色澤

赤褐色若クハ黄褐色ナルモノヲ優等トシテ順次赤黒色若クハ緑色等ヲ鑑査附点ス

第三項 香味

香味ニ富ミ火付宜シク残灰ノ白キモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第四項 乾燥

乾燥良好ニシテ腐敗ノ傾キナキモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第五項 調製

葉ノ大サ齊一ニシテ損害ナキモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

◎葉藍

第一項 品質

葉肉豊富弾力アリテ粘力強ク色素ノ多量ナルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第二項 色 澤
光澤鮮麗ニシテ固有ノ色ヲ失ハザルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

第三項 調 製
土砂塵埃莖等ヲ混セサルモノヲ優等トシテ鑑査附点ス

◎苗木
第一項 根
親根直ニシテ毛根多キモノヲ優等トシ鑑査附点ス

第二項 幹
長サ及太サ適度ニシテ強硬ナルモノヲ優等トシ鑑査附点ス

第三項 枝
枝條ノ發育良好ニシテ強硬ナルモノヲ優等トシ鑑査附点ス

但シ山橙ニアリテハ芽附ノ緻密ナルモノヲ優等トシ鑑査附点シ桑ニアリテハ本項ノ附点ヲ除ク

第四項 整 否

苗木ノ大小不揃ナキモノヲ優等トシ鑑査附点ス

◎木 炭

第一項 品 質

炭質ノ硬軟及ヒ輕重彈火及ヒ燻烟ノ有無点火ノ良否火持ノ長短火力ノ強弱等ヲ鑑査シテ附点ス

第二項 調 製

炭條ノ細太及ヒ整否并ニ俵裝等ヲ鑑査シテ附点ス

◎生 糸

肉眼鑑定

第一項 色 澤

固有ノ色澤ヲ損セズ表裏ノ差別ナク齊純ナルモノヲ優等トシ鑑査附点ス

第二項 束 裝

結束束絲緒留力絲綫ノ大小適否並ニ稜角固着ノ有無ヲ鑑査シ毫モ絲縷ノ紊亂損傷等ノ憂ナク完全セルモノヲ優等トシテ附点ス

第三項 絡 交

第四項 評 價
總端ノ厚薄、絡交ノ齊否有無等ヲ鑑査シ、周密整理セルモノヲ優等トシテ附点ス

絲質ノ良否、類節ノ多寡、表裏等ヲ鑑査シ、其多少ニヨリテ附点ス
器械検査

第一項 織 度

總ノ表裏ヨリテトロ「四本ヲ繰取リ檢位衡ヲ以テ之ヲ檢シ、其均一ナルモノヲ優等トシテ附点ス

第二項 切 斷

前項試驗檢尺器ヲ以テ、テトロ「ヲ繰取ル際ニ於テ之ヲ檢シ、無切斷ナルモノヲ優等トシテ附点ス

第三項 類 節

前項繰取ノ際、大小類節ノナキモノヲ優等トシテ附点ス

第四項 強 力

無疵ノ糸縷ヲ撰ミ、檢力計ヲ以テ五ヶ所ヲ檢シ、其平均ヲ標準ニ照ラシ之ヨリ上下一グラム毎ニ優劣点ヲ附ス

第五項 伸 力

前項強力ト共ニ五ヶ所ヲ檢シ、其平均ヲ標準ニ照ラシ之ヨリ上下二ミリメートル毎ニ優劣点ヲ附ス

◎絹織物

第一項 原 質

原糸ノ良否ヲ鑑定ス

第二項 組 織

地合ノ粗密並強弱、耳組ノ整否等ヲ鑑定ス

第三項 色 澤、整理

晒練ノ巧拙、染色ノ良否、整理ノ適否等ヲ鑑定ス

第四項 意匠、適用

柄模様ノ適否、巧拙、丈巾ノ長短、價格ノ廉否、需用ノ廣狹等ヲ鑑定ス
◎麻織物(蚊帳ヲ除ク)綿織物

第一項 原質、組織

原糸ノ良否、地合ノ粗密並強弱、耳組ノ整否等ヲ鑑定ス

第二項 色澤整理

晒練ノ巧拙、染色ノ良否、整理ノ適否等ヲ鑑定ス

第三項 意匠適用

柄模様ノ適否、巧拙、丈巾ノ長短、價格ノ廉否、需用ノ廣狹等ヲ鑑定ス

◎蚊帳

第一項 原質組織

原糸ノ良否、地合ノ粗密並強弱如何等ヲ鑑定ス

第二項 色澤整理

晒練ノ巧拙、染色ノ良否、整理ノ適否等ヲ鑑定ス

第三項 製作適用

縫方ノ良否、丈巾ノ長短、價格ノ廉否、需用ノ廣狹等ヲ鑑定ス

◎漆器

第一項 原質

漆地、漆汁、金銀粉箔、金具其他製作材料ノ適否ヲ鑑定ス

第二項 工作

漆地ノ製作、塗方、研方、蒔繪ノ巧拙、金具取付方其他製作ノ適否、巧拙ヲ鑑定ス

第三項 意匠適用

形狀模様其他一般意匠ノ適否、巧拙、價格ノ廉否、需用ノ廣狹等ヲ鑑定ス

◎陶器

第一項 原質、工作

素質、釉藥、彩料ノ精粗、施釉燒成ノ良否、彩畫ノ巧拙其他一般品質ノ良否ヲ鑑定ス

第二項 意匠適用

形狀圖樣、配色、裝飾等ノ適否、巧拙、用途ノ適否、需用ノ廣狹、價格ノ廉否等ヲ鑑定ス

◎藤細工

第一項 原質

原料ノ強弱、斑点ノ有無、乾燥ノ適否等ヲ鑑定ス

第二項 工作

製作ノ巧拙、仕上ノ良否等ヲ鑑定ス

第三項 適用

形狀ノ適否、需用ノ廣狹、價格ノ適否等ヲ鑑定ス

◎蘭 蓆

第一項 原 質

原料ノ種類細大長短強弱軟硬斑点ノ有無光澤ノ如何撰別分別乾燥ノ良否堅糸ノ適否等ヲ鑑定ス

第二項 組織着色

織方ノ精粗巧拙晒白着色仕上ノ良否等ヲ鑑定ス

第三項 意匠適用

意匠模様ノ巧拙丈尺ノ長短重量ノ如何需用ノ廣狹價格ノ廉否等ヲ鑑定ス

◎清 酒

第一項 香 味

香味ノ佳否ヲ鑑定ス

第二項 色 澤

色澤ノ良否清濁如何等ヲ鑑定ス

第三項 貯 藏

貯藏ノ良否防腐劑ノ有無等ヲ鑑定ス

第四項 適 用

需用ノ廣狹價格ノ適否偽交物ノ有無等ヲ鑑定ス

◎麥稈真田

第一項 原 質

原料ノ種類強弱軟硬斑点ノ有無撰別分別乾燥ノ適否等ヲ鑑定ス

第二項 組織色澤

組方ノ精粗巧拙漂白着色仕上ノ良否塗料ノ適否等ヲ鑑定ス

第三項 意 匠

形狀配色染模様其他一般意匠ノ巧拙ヲ鑑定ス

第四項 丈 尺

規定ノ丈尺ヲ有スルヤ否ヤヲ測定ス

第五項 適 用

重量ノ如何需用ノ廣狹價格ノ廉否ヲ鑑定ス

◎水産食用品 (罐詰ヲ除ク)

第一項 品 質

製品原料ノ良否ヲ鑑査シテ附点ス

第二項 形 色

物品固有ノ形状色澤或ハ特ニ修飾セシ形状色澤ノ需用ニ適シ時好ニ應スルヤ否ヤヲ鑑査シテ附点ス

第三項 香 味

物品固有ノ香味或ハ特ニ附加セル香味ノ嗜好ニ適スルヤ否ヤヲ鑑査シテ附点ス

第四項 貯 藏

製法及容量ノ適否ニ依リテ其貯藏久シキニ耐ユルヤ否ヤヲ鑑査シテ附点ス

第五項 需 用

品位ニ因ル需用ノ廣狹ヲ鑑査シテ附点ス

◎ 罐 詰

第一項 裝 飾

塗色及「ペーパー」意匠ノ適否ヲ鑑査附点ス

第二項 製 罐

罐材及封鐵ノ良否ヲ鑑査附点ス

第三項 貯 藏

打檢ニ依リテ貯藏ニ堪ユルヤ否ヤヲ鑑査附点ス

第四項 容 量

開罐ノ上内容量ノ過不足ヲ鑑査附点ス

第五項 製 法

調味香氣液汁切方等ノ適度ナルヤ否ヤヲ鑑査附点ス

◎ 漁 具

第一項 構 造

常置漁具ハ結筭ノ整否及用材ノ強弱ヲ鑑査シ運用漁具ハ綱目ノ大小結節ノ整否浮子沈子ノ割合染方ノ適否等其他全部ノ構造ニ付漁業上ニ於ケル効害ノ關係ヲ鑑査シテ附点ス

第二項 裝 置

装置ノ如何ニヨリ漁獲ノ便否及繁殖上ニ及ホス利害等ヲ鑑査シテ附点ス

第三項 素 質

材料ノ良否及其強弱等ヲ鑑査シテ附点ス
第四項 考 案

構造若クハ装置ニ付便益ノ工夫ヲ加ヘタルヤ否ヤヲ鑑査シテ附点ス

◎養 殖

第一項 養 法

採卵及孵化法ノ適否並ニ稚魚ノ強弱大小ヲ鑑査シテ附点ス

第二項 考 案

採卵又ハ孵化ノ方法若クハ器具ニ付便益ノ工夫ヲ加ヘタルヤ否ヤヲ鑑査シテ附点ス

審 査 概 評

第一類 米

米ハ本縣農産物中最モ重要ナルモノニシテ今回ノ出品ハ一俵ツ、ノ制ナリシニ拘ハラス其數モ亦最モ多カリシハ當業者ノ熱心感スルニ餘アルノミナラズ其品質ヨリ俵裝ニ至ルマテ概シテ大ニ改進ノ形蹟ヲ認ムルニ足レリ就中栗太、滋賀、甲賀及高

島ノ數郡ノ出品ハ優品ニ富メリ然レトモ其他諸郡ノ産品ハ乾燥調製等ニ於テ尙ホ不充分ナルトコロアリテ爲メニ色澤ヲ損シ貯藏ニ堪ヘサルノ欠点アルモノ多キハ頗ル遺憾トスルナリ故ニ今後一層其適當ナル耕種ノ方法ヲ講究スルト同時ニ其乾燥調製等ノ改良ニ意ヲ注キ以テ大ニ本縣産米ノ聲價ヲ發揚スルコト肝要ナルヘシ

第二類 繭

今回繭ノ出品ハ割合ニ僅少ナリシヲ以テ縣下一般ヲ評シ難キモ今其出品ニ就キ概評スレハ品質種類等ハ大ニ賞スヘキモノアリト雖モ殺蛹及貯藏ノ方法ニ至リテハ實ニ不完全ト云フヘシ是レ最モ改良ヲ要スヘキノ点ナリトス

第三類 茶

製茶ハ近年内外國共ニ下等品ノ需用増進シ且其製産費ノ高マリタル爲メ上等品ヲ製出スルモノ漸ク少ナキヲ致セルノ傾向アルニ拘ハラス今回ノ出品ハ概シテ佳良ナルモノ多カリシハ當業者熱心ノ結果ト云フヘシ然レトモ製茶經濟ノコトタルヤ自今頗ル注意ヲ要スルモノナルヲ以テ一層奮勵シテ斯業ノ萎微スルカ如キコトナキヲ期スヘキナリ

第四類 麥

麥ハ殆ント各郡ヨリ出品アリタレトモ其數非常ニ少ナカリシノミナラス大麥ニアリテハ僅カニ甲賀郡ノ出品ニ係ル外國種ヨルデンメロン裸麥ニアリテハ犬上郡等ノ出品ニ係ル數点ノ外ハ優等ト認ムヘキモノニ乏シ然レトモ其種類及種子ヲ撰擇シ栽培法ヲ改良シ收穫乾燥等ニ注意セハ優良品ヲ産出スルコト敢テ難キニアラサルヘシ

第五類 菜種

菜種ハ野洲高島甲賀犬上及愛知ノ諸郡ヨリ出品セルモノニ係リ概シテ品質佳良ナレトモ乾燥調製其宜シキヲ得ス爲メニ一般ノ聲價ヲ失墜スルノ不利少ナカラス當業者タルモノ深ク茲ニ留意シ便宜規約ノ制ヲ設ケ協力一致シテ其乾燥調製等ノ改良ヲ圖ルハ目下ノ急務ナルヘシ

第六類 葉煙草

葉煙草ハ主トシテ蒲生郡ノ出品ニ係リ愛知郡野洲郡高島郡ノ如キハ其出品極メテ少ナシトス而シテ蒲生愛知ノ二郡ヨリ出品シタルモノニアリテハ近時其栽培ノ術乾燥調製等ニ於テ稍々見ルヘキモノアリト雖モ尙ホ香味ノ点ニ於テ未タ欠クルトコロアルハ遺憾ナリトス又野洲郡ノモノニアリテハ乾燥調製ノ点ニ於テハ稍々遺

憾ナキニ近シト雖モ色澤香味ニツナカラ完カラス今後肥培法ニ注意シテ右等ノ欠点ニ就キ改良ヲ圖ランニハ前途大ニ望ヲ囑スヘキモノナリ

第七類 葉藍

葉藍ノ出品ハ高島郡ノ一部分ニ係ルモノニシテ其他ヨリノ出品ハ寥々タリ高島郡ノ産ハ概シテ葉質佳良ナルモ香氣ノ完カラサル欠点アリ其他ノ産モ亦品質稍々佳良ナルモ貯藏宜シキヲ得サル爲メ固有ノ香氣ヲ損シ何レモ優等ト認ムヘキモノ少ナシ當業者ハ一層其肥培ノ事ニ注意スルコト最モ肝要ナルヘシ

第八類 苗木

苗木ノ出品ハ甲賀郡其多數ヲ占メ伊香滋賀高島東淺井野洲及蒲生ノ各郡之ニ亞ケリ而シテ床替ノ際切根法ヲ行ハサル爲メ毛根ノ發育不良ナルモノ多ク又施肥過度ナル爲メ伸長其度ニ過キタルモノ少ナカラス當業者宜シク是等ノ点ニ注意シテ完全ナルモノヲ仕立テ以テ益々其信用ヲ博スヘキナリ

第九類 木炭

木炭ノ出品ハ高島郡其多數ヲ占メ伊香東淺井甲賀ノ三郡之ニ亞ケリ何レモ其品質未タ良好ナリト認メ難キモノアリ當業者宜シク其原料及燒方ニ於テ一層改良スヘシ

シ

第十類 生糸

生糸ハ本邦貿易品ノ首位ヲ占メ國家經濟上至大ノ關係アルハ論ヲ疎クズ而シテ之ガ改良ヲ圖ルガ爲メ新式ノ機械ヲ採用シ之ヲ實地ニ試ムル等漸次其歩ヲ進ムト雖モ未ダ完全ノ域ニ達セサルハ遺憾トスル所ナリ今回ノ出品數ハ僅少ニシテ其一般ヲ批評スル能ハサレトモ出品ハ比較的退歩ノ狀ヲ呈シタルノ感ナキニアラズ即チ一二ノ佳品アレトモ概シテ纖維ノ不同、綾取ノ不完全、揚ケ反シノ不注意緒口留メ方及力糸ノ用方不良等ノ欠点アリ是等ハ殊ニ改良セサルヘカラス但シ從來ノ手繰製糸ヲ足踏器械製ニ改メタルハ大ニ嘉スヘシ

第十一類 絹織物及其交織物

今回出陳ノ絹織物ハ所謂濱縮緬ニシテ阪田、東淺井、犬上等諸郡ノ製造ニ係レリ之ヲ數年前ノ製品ニ比スルニ原糸ノ撰擇、織方、洒方等ニ至ルマテ多少ノ進歩ヲ示シ殊ニ阪田郡長濱町ノ産ニ於テ佳品多キヲ認メテリ糸繰ノ技術ニ於テハ數年前ダマ機械ナルモノ、發明セラレテヨリ以來原糸モ改良セラレ堅牢ニシテ光澤ニ富メル縮緬ヲ製出スルニ至リタルハ本業ニ於ケル一進歩ト稱スベシ然レモ尙ホ欠点ナキ能

ハズ即チ出品ノ一般ハ重量大ニ過クルノ傾向アリ是レ輕キモノヲ製出スルニハ細糸ヲ使用スベキハ當然ナルモ細糸ノ繰方困難ナルヲ以テ自然太糸ヲ用フルニ至ルガ爲メニシテ已チ得ザルニ似タリト雖モ重キモノハ販路狭キヲ以テ將來ハ成ルヘク糸繰器械等ヲ改良シ細糸ヲ製出スル工夫ヲナスコト肝要ナリ出品中玉糸製ノモノ二三品アリシガ右ハ毛羽立ツノ欠点アルヲ以テ濱縮緬トシテハ反テ其聲價ヲ失墜スルノ原因トナルベシ尙ホ本業一般ノ欠点ト認ムベキハ製産地ニ於テ充分漂白スル能ハサルコト是レナリ現今製造家ノ多クハ製織後直ニ之ヲ仲買人ニ賣渡シ其手ヲ經テ京都ノ如キ他地方ニ於テ漂白シツ、アリ是レ製産地ノ水質ガ絹織物ノ漂白ニ適セザルニ因ルモノナルヤモ知ルヘカラスト雖モ亦技術ノ幼稚ナルニ歸セザルヘカラス又濱縮緬ノ製造家ハ數百戸アレトモ本業ノ主權ヲ握ルハ七八名ノ仲買人ニシテ製造家ハ常ニ困難ヲ感シツ、アリ此ノ如クシテ其技術ヲ伸ハス能ハザルヲ以テ製造家タルモノハ充分奮發シ或ハ共同販賣ノ實ヲ擧ゲ或ハ技術ノ研究所ヲ設ケ産地ニ於テ自カラ漂白スルノ工夫ヲナサ、ルヘカラス而シテ獎勵ノ局ニ當ルモノ亦注意ヲ怠ラサルヲ要ス

第十二類 綿織物及其交織物

木綿織物ヲ出品シタルハ主トシテ高島郡ニシテ犬上、蒲生、栗太ノ諸郡ヨリハ僅々二
 三点ノ出品アルニ過キズ高島郡ノ出品ハ大概縮織ニシテ本郡ノ木綿業ハ數年前ニ
 比スレバ大ニ進歩ノ形蹟アルニモ拘ハラズ今回ノ出品ハ比較的優品乏シカリシハ
 遺憾ナリ元來本郡ノ縮織ハ價格廉ナルヲ以テ今少シ原糸ノ撚リヲ強クシ柄組ト
 整理トニ注意セバ夏季視衣用トシテ益々需用ノ多キヲ見ルニ至ルベシ染色法モ從
 前ニ比シ多少進歩ノ形蹟ナキニアラズ現ニ「ボカシ」染ナルモノ發達シ之ガ爲メ販路
 ノ擴張ヲ見タリト云フ

縮フランネルハ出品少數ナレトモ其製品ハ敢テ不良ニアラズ
 蒲生、犬上、阪田、三郡ノ出品ニ係ル本縮綿ハ総テ地質堅牢且價格廉ニシテ中流以下
 人士ノ常服ニ適セリ

之ヲ要スルニ今回出陳ノ綿織物ニ於テハ著シキ欠点ヲ認メスト雖モ各地方競争ノ
 有様ナルヲ以テ決シテ現在ノ位置ニ満足スベキニアラズ餘裕アルモノハ機械ノ構
 造染色法等ニ至ルマテ注意ヲ怠ルコトナク世ノ進歩ニ遅レサル様心懸クルコト肝
 要ナルベシ

第十三類麻織物及其交織物

出陳セラレタル麻布ハ愛知、神崎、犬上等諸郡ノ製産ニ係リ愛知郡ノ分多數ヲ占メ且
 良品多シ本縣麻布モ他ノ織物ト同様近年多少進歩ノ形蹟アリト雖モ出品中原糸ノ
 撰擇、織方、着色、柄摸樣等總テ良好ナルモノハ極メテ少ナシ尤モ技術ノ一部分ニ於テ
 ハ各郡夫々長所アリ即チ愛知郡ハ小柄物ニ於テ、神崎郡ハ大柄物ニ於テ、犬上郡ハ白
 無地物ニ於テ佳品多キヲ認メタリ

出品一般ヲ察スルニ織方ハ多少熟練ノモノアリト雖モ織機ニ於テハ別段改良ノ事
 蹟ナシ意匠ニ於テハ愛知郡青木傳平出品紺糸入り緋ニ於テ宜シキヲ見ルノミナリ
 漂方モ良好ナルモノニ乏シク或ハ光澤ヲ失シタルモノアリ現今行ハル、所ノ漂白
 方ハ灰汁ヲ使用スルモノト漂白粉ヲ使用スルモノトノ二種アリ前者ハ天然酒シト
 稱シ從來行ヒタルモノナリ漂白粉ヲ用フルモノニ於テハ初メ麻布ヲ炭酸曹達ノ水
 溶液ニ投シ次ニ漂白粉ノ液ニ漬ケ之ヲ水洗シテ白ニテ搗キタル後擴ケテ灰汁ヲ注
 クガ如キ順序ニ依ルト雖モ其間多少ノ欠点アリ漂白粉物ニ佳品少ナキハ遺憾ナリ
 染料タル藍ハ本邦産及印度産ノ二種ヲ使用スレモ後者ノ使用法ヲ知ラサルガ爲メ
 其結果宜シカラズ麻布ノ原料トシテハ亞麻及「ラミ」ヲ使用シツ、アリ「ラミ」ハ酒
 シ方稍々容易ナリト稱セラル、モ價格不廉ナルヲ以テ成ルヘク亞麻ノ漂白法ヲ研

究スルヲ可トスヘシ
蚊帳ハ組織密ニシテ能ク裁縫ニ注意シタルモノアレハ極メテ優品ト認ムヘキモノ
少ナク特ニ織糸ニ節多キト品物不相當ノ裝飾ヲナシタルトハ大ナル欠點ナリ當業
者ハ尙ホ一層ノ注意ヲ要ス又場合ニ依リテハ不燃性ノモノヲモ製出スル工夫ヲナ
スノ必要アルベシ

第十四類 漆器

漆器ハ蒲生郡八幡町及犬上郡彦根町ノ出品ニ係リ前者ハ主トシテ板物ニシテ塗方
宜シク且蒔繪ヲ施シタルモノ多キガ爲メ一見甚ク美麗ナリト雖モ意匠佳ナルモノ
少ナシ後者モ主トシテ板物ナリト雖モ亦丸物少ナカラズ二者共價格相當ノ品物ニ
シテ實用上不適當ナルニアラズ然レハ漆地ノ乾燥不完全ニシテ瘡目ヲ現シタルモ
ノアリ或ハ塗方ニ不同アリ且品物不相當ノ蒔繪ヲ施シタルモノナリ此ノ如キ欠點
ハ速ニ改良セザルヘカラス抑モ本縣ノ漆器ハ美術品トシテハ未ダ他縣ト充分競争
シ得ヘキ位置ニ在ラサルヲ以テ先ツ實用ヲ主トシ堅牢ナルモノヲ製作シテ販路ヲ
擴張シツ、徐ロニ美術的製品ノ研究ニ從事スルヲ適當トスヘシ

第十五類 陶器

今回出陳セル燒物ハ所謂信樂燒最多數ヲ占メ甲賀郡長野村及雲井村ノ製作ニ係レ
リ其一般ヲ察スルニ製作技術ハ未ダ進歩セザレハ原料佳ニシテ雜品ニ至ルマデ實
用ニ適シ内外ノ需用ニ應スルコト難カラズ
近來ハ土瓶・水鉢ノ類ニシテ海外ニ輸出セラレ、モノ毎年凡ソ一万个ニ達スト云フ
而シテ其價格ハ二合乃至七合入土瓶一個ニ付參錢五厘乃至四錢位ナレトモ當業者
ノ見込ニヨレバ今少シク之ヲ廉ナラシムレバ益々輸出高ヲ増加スヘシト云フ
出品中栗太郎瀬田村ニ産スル瀬田燒アレハ之ヲ昔日ノ製品ニ比スルニ其趣ヲ變シ
湯呑茶碗等ニ給付ケテナシタル爲メ反テ世人ノ嗜好ニ適セズトノ非難アリ
高島郡大溝村産高麗燒ノ出品アリ此物ハ原質佳ニシテ製作ノ割合ニ價格廉ナルヲ
以テ將來ニ於テ多少發達ノ見込ナキニアラズ
本縣ノ燒物一般ヲ察スルニ信樂燒ニ於テハ近來窯ノ構造ト繪具ノ使用法トニ就テ
多少ノ改良ヲ見タレハ其他ハ從來ノ儘ニシテ製品ニ於テモ別段新規ノモノヲ見ズ
當業者宜シク奮發シテ原土ノ備準法窯ノ構造燃料ノ使用法等ニ至ルマテ今少シク
意ヲ注キ本業ノ發達ヲ圖ルベシ

第十六類 藤細工

究スルヲ可トスヘシ
 蚊帳ハ組織密ニシテ能ク裁縫ニ注意シタルモノアレ極メテ優品ト認ムヘキモノ
 少ナク特ニ織糸ニ節多キト品物不相當ノ裝飾ヲナシタルトハ大ナル欠點ナリ當業
 者ハ尙ホ一層ノ注意ヲ要ス又場合ニ依リテハ不燃性ノモノヲモ製出スル工夫ヲナ
 スノ必要アルベシ

第十四類 漆器

漆器ハ蒲生郡八幡町及犬上郡彦根町ノ出品ニ係リ前者ハ主トシテ板物ニシテ塗方
 宜シク且蒔繪ヲ施シタルモノ多キガ爲メ一見甚タ美麗ナリト雖モ意匠佳ナルモノ
 少ナシ後者モ主トシテ板物ナリト雖モ亦丸物少ナカラズ二者共價格相當ノ品物ニ
 シテ實用上不適當ナルニアラズ然レモ漆地ノ乾燥不完全ニシテ瘡目ヲ現シタルモ
 ノアリ或ハ塗方ニ不同アリ且品物不相當ノ蒔繪ヲ施シタルモノナリ此ノ如キ欠點
 ハ速ニ改良セザルヘカラズ抑モ本縣ノ漆器ハ美術品トシテハ未ダ他縣ト充分競争
 シ得ヘキ位置ニ在ラサルヲ以テ先ツ實用ヲ主トシ堅牢ナルモノヲ製作シテ販路ヲ
 擴張シツ、徐ロニ美術的製品ノ研究ニ從事スルヲ適當トスヘシ

第十五類 陶器

今回出陳セル燒物ハ所謂信樂燒最多數ヲ占メ甲賀郡長野村及雲井村ノ製作ニ係レ
 リ其一般ヲ察スルニ製作技術ハ未ダ進歩セザレモ原料佳ニシテ雜品ニ至ルマデ實
 用ニ適シ内外ノ需用ニ應スルコト難カラズ
 近來ハ土瓶。水鉢ノ類ニシテ海外ニ輸出セラレ、モノ毎年凡ソ一万个ニ達スト云フ
 而シテ其價格ハ二合乃至七合入土瓶一個ニ付參錢五厘乃至四錢位ナレトモ當業者
 ノ見込ニヨレバ今少シク之ヲ廉ナラシムレバ益々輸出高チ増加スヘシト云フ
 出品中栗太郎瀬田村ニ産スル瀬田燒アレモ之ヲ昔日ノ製品ニ比スルニ其趣ヲ變シ
 湯呑茶碗等ニ繪付ケテナシタル爲メ反テ世人ノ嗜好ニ適セズトノ非難アリ
 高島郡大溝村産高麗燒ノ出品アリ此物ハ原質佳ニシテ製作ノ割合ニ價格廉ナルヲ
 以テ將來ニ於テ多少發達ノ見込ナキニアラズ
 本縣ノ燒物一般ヲ察スルニ信樂燒ニ於テハ近來窯ノ構造ト繪具ノ使用法トニ就テ
 多少ノ改良ヲ見タレモ其他ハ從來ノ儘ニシテ製品ニ於テモ別段新規ノモノヲ見ズ
 當業者宜シク奮發シテ原土ノ備準法窯ノ構造燃料ノ使用法等ニ至ルマテ今少シク
 意ヲ注ギ本業ノ發達ヲ圖ルベシ

第十六類 藤細工

蕨細工ノ出品人僅ニ二名品物ハ提靴及菓子器ノ二種アルニ過キズ提靴ハ製造佳ニシテ實用ニ適シ價格亦不當ナラズ然レモ菓子器ニ金色水引ヲ以テ裝飾ヲ施シタル爲メ反テ品格ヲ墜シタルハ遺憾ナリ

第十七類 麥 稈 眞 田

麥稈眞田紐ハ神崎蒲生ノ二郡ヨリ出陳シタルモノ極メテ少ナク且良品ニ乏シト雖モ愛知郡ノ出品ハ多數ニシテ且一二ノ佳品アルヲ認メタリ然レモ出品ノ一般ヲ察スルニ原料ノ選擇不完全ニシテ龜裂ヲ生シ或ハ斑点ヲ生シタルモノ多ク又光澤ニ不同アリ或ハ細太一定セザルモノアリ是レ撰別ニ注意ヲ怠リタルノ結果ニ外ナラズ漂白及着色技術ハ幼稚ニシテ見ルベキモノ少ナク意匠ニ至テハ良好ナルモノ絶無ナリ組方ハ角打ニ於テ稍々宜シキモノアレモ一般ニ拙劣ナルノ非難アリ蓋シ職工不熟練ノ結果ナルヘシ元來本縣ノ麥稈眞田ノ原料ハ大麥シロハサミチ主トシ其品質不良ナルニアラズ現ニ愛知神崎兩郡ニ産スルモノハ原料ノ儘ニテ他地方ニ販賣セラレツ、アルカ故ニ今一層組方漂白着色ノ技術ヲ改良シ外國市場ノ情況ヲ察シ新意匠ノモノヲ製出シ以テ其貿易ヲ盛ナラシムル様心懸クルニ於テハ將來有望ノモノナルヘシ

第十八條 藪 蓆

今回出陳セル藪蓆ハ凡テ蒲生郡ノ産出ニ係ルモノニシテ比較的良品多シト雖モ亦欠點ナキニアラズ即チ原料ノ選擇ニ不注意且乾燥不完全ナルガ爲メ變色シ及斑点ヲ生シ或ハ蘭切レ等アルモノ少ナカラズ是レ殊ニ改良ヲ要スルノ點ナリ酒方モ亦佳ナルモノ少ナシ抑モ本縣ノ疊表ハ備後産等ニ比スレバ劣レル所アリト雖モ原料ハ不良ナルニアラズ近江表トシテ已ニ世ニ知レタル物産ナルヲ以テ同業組合ニ於テ今少シク奮發シ原料ノ栽培ハ勿論其選擇酒方織方等ヲ改良シ以テ本業ノ發達ヲ圖ルヘキナリ

花莖ハ意匠織方耳組共ニ佳ナルモノアリト雖モ染色ニ不同アルハ惜ムベシ

花莖ハ着色不良ニシテ水ノ爲メ容易ニ染料ノ溶解シ去ラル、ノ欠點アリ右何レモ改良ヲ要ス

第十九類 清 酒

今回清酒ヲ出陳シタルハ蒲生郡其他一市十郡ニシテ蒲生郡多數ヲ占メ佳品亦本郡ニ多ク栗太東淺井神崎ノ三郡之ニ亞テ優品アリ本會出品ノ數少キニアラズト雖モ最優等トシテ見ルヘキモノ少ナク或ハ香味ニ於テ或ハ色澤ニ於テ欠クル所アリシ

ハ惜ムベシ出品中古酒十數点アリ右ハ明治三十二年度以降ノ製品ニアラズシテ本會ノ規則ニ違反セルヲ以テ審査ヲ省キタレトモ審査ノ序ヲ以テ參考ノ爲メ行ヒタル試験ノ結果ニヨレバ防腐劑トシテサリチル酸ヲ加ヘタルモノ少ナカラズ釀造法貯藏法等宜キヲ得ルニ於テハ防腐劑ヲ加フルノ必要ナキモノナルガ故ニ藥品ヲ加ヘタルハ技術上ノ欠点ト謂ハザルベカラズ新酒ハ大概之ヲ含有セザリシガ極少量ノ「サリチル」酸ノ存在シタルモノ一点アリ蒲生郡ノ出品ハ他郡ニ比シ香味稍々佳ニシテ色澤宜シキモノ多ク粟太郡産ニハ其色淡ナラサルモノアリ東淺井神崎ノ二郡ノ産ハ品質左マテ不良ナラサルモ亦著シク佳ナリト云フヲ得ズ愛知野洲其他諸郡ノ産ハ前者ニ比スレバ多少劣レル所ナキニアラズ然レモ一般ニ色澤佳ニシテ混濁ヲ生シタルモノナク價格モ概シテ廉ナリシハ嘉スベシ

第二十類 漁具

漁具ノ出品ハ僅少ニシテ加カモ多クハ小漁具ニ屬スレトモ其精巧ナルコト網具ノ如キハ六点中五点ハ絹糸網ニシテ網目ノ細小ナル細微ノ稚魚ト雖モ一モ洩スコトナク魚族繁殖ニ付テハ其害ヲ被ムル少ナカラス常置漁具即チ餌及漬柴雛形ニ在テハ從來ノモノニ比シテ改良進歩ノ点ヲ見ス

第二十一類 養殖

養殖ノ出品ハ鮭、鱒及鰻ニシテ僅カニ四点ニ過キサレトモ鮭、鱒ハ採卵ヨリ放流ニ至ル發育ノ順序ヲ細カニ示シ鰻ハ放流稚魚ト成長魚ヲ示セルモノニシテ其育養皆良好ナリ然レトモ孵化場及孵化器ニ就テハ改良ヲ要スヘキ点尙ホ少ナシトセス

第二十二類 食品

水産食品ノ出品ハ大津市及滋賀郡其大部分ヲ占メ調味法ハ一般ニ佳良ナルモ貯藏ノ点ニ至リテハ充分ナリト云フヲ得ズ罐詰ノ如キモ罐材封鎖、煮熟等ノ点ニ於テ尙ホ一層ノ注意ヲ要ス

○褒賞

褒賞ハ一等ヨリ五等ニ至ル五種アリ一等ヨリ四等マテハ褒狀ニ賞品ヲ添ヘ五等ハ褒狀ノミヲ授與セリ受賞人名左ノ如シ

ハ惜ムベシ出品中古酒十數点アリ右ハ明治三十二年度以降ノ製品ニアラズシテ本會ノ規則ニ違反セルヲ以テ審査ヲ省キテトモ審査ノ序ヲ以テ参考ノ爲メ行ヒタル試験ノ結果ニヨレバ防腐劑トシテサリチル酸ヲ加ヘタルモノ少ナカラズ醸造法貯藏法等宜キヲ得ルニ於テハ防腐劑ヲ加フルノ必要ナキモノナルガ故ニ藥品ヲ加ヘタルハ技術上ノ欠点ト謂ハザルベカラズ新酒ハ大概之ヲ含有セザリシガ極少量ノサリチル酸ノ存在シタルモノ一点アリ蒲生郡ノ出品ハ他郡ニ比シ香味稍々佳ニシテ色澤宜シキモノ多ク粟太郡産ニハ其色淡ナラサルモノアリ東淺井神崎ノ二郡ノ産ハ品質左マテ不良ナラサルモ亦著シク佳ナリト云フヲ得ズ愛知野洲其他諸郡ノ産ハ前者ニ比スレバ多少劣レル所ナキニアラズ然レモ一般ニ色澤佳ニシテ混濁ヲ生シタルモノナク價格モ概シテ廉ナリシハ嘉スベシ

第二十類 漁具

漁具ノ出品ハ僅少ニシテ加カモ多クハ小漁具ニ屬スレトモ其精巧ナルコト網具ノ如キハ六点中五点ハ絹糸網ニシテ網目ノ細小ナル細微ノ稚魚ト雖モ一モ洩スコトナク魚族繁殖ヲ付テハ其害ヲ被ムル少ナカラズ常置漁具即チ餌及漬柴雛形ニ在テハ從來ノモノニ比シテ改良進歩ノ点ヲ見ス

第二十一類 養殖

養殖ノ出品ハ鮭鱒及鰻ニシテ僅カニ四点ニ過キサレトモ鮭鱒ハ採卵ヨリ放流ニ至ル發育ノ順序ヲ細カニ示シ鰻ハ放流稚魚ト成長魚ヲ示セルモノニシテ其育養皆良好ナリ然レトモ孵化場及孵化器ニ就テハ改良ヲ要スヘキ点尙ホ少ナシトセス

第二十二類 食品

水産食品ノ出品ハ大津市及滋賀郡其大部分ヲ占メ調味法ハ一般ニ佳良ナルモ貯藏ノ点ニ至リテハ充分ナリト云フヲ得ズ罐詰ノ如キモ罐材封鎖煮熟等ノ点ニ於テ尙ホ一層ノ注意ヲ要ス

○褒賞

褒賞ハ一等ヨリ五等ニ至ル五種アリ一等ヨリ四等マテハ褒狀ニ賞品ヲ添ヘ五等ハ褒狀ノミヲ授與セリ受賞人名左ノ如シ

受賞人名錄

〇一等賞

十四名

品名	郡市名	町村名	氏名
粳米	奈良	栗太 下田上	大橋 屋奈
粳米	瑞穂	滋賀 石山	赤尾 幾太郎
粳米	薄皮	高島 水尾	中村半左衛門
粳米	大和日出	甲賀 伴谷	佐井 平治良
春繭		伊香 南富永	山岡 鐵治郎
煎茶	天下一	甲賀 朝宮	曾和 治平
葉煙草		蒲生 中野	小槻孫右衛門
生糸		全 八幡	八幡製絲株式會社
濱縮緬		阪田 六莊	柴田 源四郎
全		全 長濱	青木 吉三郎
瓦斯縮		高島 本庄	駒井半左衛門
麻布		愛知 豐國	山岡市右衛門

麻布

神崎 伊庭 村田 芳之助

蚊帳

阪田 南郷里 樋口 松藏

〇二等賞

八十八名

粳米	大和錦	滋賀 石山	西村 文吉
全	三島	全	正田 磯八
全	穂増	栗太 下田上	田中 菊松
全	薄皮	高島 水尾	淵田仲左衛門
全	善光寺	甲賀 龍池	服部 坂次郎
全	奈良	栗太 上田上	中野半左衛門
全	多賀	甲賀 伴谷	宮路權右衛門
全	三島坊主	栗太 下田上	大谷 長太郎
全	雄町	野洲 祇王	高木 常吉
全	舞鶴	栗太 上田上	山本 重藏
全	白玉	全	下田上 田中房次郎

全	粳米	山科	甲賀 岩根 芹田 宇吉
全	小粒關取	高島 大溝	山本 莊助
全	關取	阪田 春照	中西 誠太郎
全	大粒關取	高島 大溝	垣貫 鶴吉
全	稻頭	伊香 北富永	門池 元治郎
全	米澤	蒲生 北比都佐	岡崎 綱吉
全	白玉	栗太 常盤	梅田 利兵衛
全	大勢	蒲生 金田	毛利 豊松
全	岩倉	栗太 上田上	西村 與惣吉
全	白玉	甲賀 岩根	青木嘉右衛門
全	全	栗太 下田上	片岡 彌助
全	別所	甲賀 伴谷	山中 德松
全	渡船	栗太 上田上	中野 文藏
全	日出	甲賀 岩根	津田 太郎吉

全	粳米	善光寺	阪田 六莊 西川 藤七
全	三島坊主	栗太 大石	東 彌三郎
全	小鬚	愛知 秦川	宮尾 友彌
全	富錦	栗太 大石	田中 友次郎
全	谷川	犬上 河瀬	宮田 榮太郎
全	舞鶴	愛知 稻枝	山内利右衛門
全	福録壽	蒲生 朝日野	奥田 十太郎
全	春繭青熟	愛知 西押立	松井 常治郎
全	又昔	栗太 物部	舟橋 正義
全	煎茶 泰平樂	甲賀 朝宮	杉本 吉之助
全	朝古園	全	洞 與三吉
全	玉露	愛知 東小椋	吉村勘左衛門
全	大麥 メロデン	甲賀 岩根	井上 房吉
全	裸麥	犬上 青波	戸崎 甚平

大麥	玉	太	甲賀	佐山	岩田	嘉藏
菜種			野洲	祇王	高木	常吉
全			高島	大溝	村田	仲次郎
全			野洲	篠原	三上	七藏
葉煙草			愛知	角井	土田	清市
全			蒲生	中野	向	佐右衛門
檜苗			甲賀	油日	片淵	初太郎
杉苗			滋賀	仰木	上坂	庄太郎
生糸			阪田	長濱	近江製糸株式會社	
濱縮緬			全	神照	木村	伊三郎
全			東淺井	虎姫	清水	清之助
全			阪田	西黒田	清水	松平
全			全	長濱	高木	長吾
木綿糸入結城縮			蒲生	日野	日野縮布製織株式會社	
木綿縮			高島	新庄	上原	五右衛門
蚊帳			愛知	愛知川	宮川	藤右衛門
木綿縮			高島	水尾	万木	誠一
綿帆布			蒲生	八幡	近江帆布株式會社	
麻布			神崎	五峯	小林	謹平
全			愛知	八木莊	中島	茂左衛門
全			神崎	五峯	田附	太郎兵衛
全			愛知	秦川	大菅	忠兵衛
全			全	八木莊	野々村	捨次郎
全			神崎	北五箇莊	外村	正八
全			愛知	八木莊	辻	儀三郎
全			全	愛知川	青木	傳平
全			神崎	能登川	阿部	市太郎
全			愛知	葉枝見	松原	太十郎
全			蒲生	八幡	森	五郎兵衛
全			犬上	高宮	堤	惣平

蚊帳			阪田	長濱	小林	茂三郎				
紫檀塗花臺			犬上	彦根	矢田	新次郎				
行器			犬上	全	藤村	清平				
陶器 鯛味噲蜜			甲賀	長野	平田	庄太郎				
全			全	全	信樂糸取鍋合名會社					
麥稈真田			愛知	豐稜	關	久治郎				
蘭蓆疊表			蒲生	八幡	喜多七	右衛門				
全			全	全	伴	傳兵衛				
清酒			全	岡山	田中	藤四郎				
全			全	栗太	草津	古川	綱次郎			
全			全	全	金澤	季三郎				
全			全	松ノ露	裏井	小谷	雨森元右衛門			
全			全	蒲生	玉緒	田原	權平			
全			全	寒梅	栗太	金勝	大角	重太郎		
全			全	神崎	八幡	増本	藤兵衛			
養植 養成腕兒及成績表			高島	百瀬	知内	養魚場				
鯨照燗罐詰			大津	境川	山本	小五郎				
○參等賞			二百四十五名							
粳米			能登	甲賀	伴	谷	伊藤	喜三郎		
全			全	白	玉	高島	大溝	木津	猪之吉	
全			全	御成所坊主	栗太	上田	上	北川	豐市	
全			全	万願寺	滋賀	石山	荒堀	力太郎		
全			全	白	玉	甲賀	伴	谷	佐井	伊三郎
全			全	筑前	白玉	栗太	志津	井上	佐治	兵衛
全			全	山科	蒲生	日野	福本	德松		
全			全	奈	良	栗太	下田	上	伊藤	源三郎
全			全	日	光	甲賀	柏木	谷口	文治	
全			全	雲	出	全	龍池	美濃	市次郎	
全			全	岩根	古川	全	柏木	西川	嘉兵衛	
全			全	平	松	栗太	下田	上	宇野	定留道

全	梗米	北村	蒲生	北比都佐	北村	和吉
全	岡崎	栗太	下田上	木内	萬次郎	
全	竹成	甲賀	岩根	坂尾	極藏	
全	大黒	栗太	下田上	相井	喜太郎	
全	白玉	甲賀	伴谷	傍田	與惣吉	
全	敦盛	蒲生	桐原	中島	巳之助	
全	白玉	滋賀	石山	井上	嘉兵衛	
全	舞鶴	栗太	上田上	正田	庄太郎	
全	小鬚	阪田	法性寺	北村	善彌	
全	瀬田	栗太	下田上	平尾	喜十郎	
全	舞鶴	全	瀬田	連彌	惣吉	
全	渡船	全	大石	上田	助一郎	
全	奈良	全	下田上	平尾	利七	
全	大關	滋賀	石山	平尾	茂治郎	
全	大粒關取	高島	大溝	仁賀	與太郎	

全	梗米	穂	蒲生	櫻川	西田	定吉
全	奈良	栗太	上田上	中野	新助	
全	關取	高島	水尾	万木	三藏	
全	酒人	甲賀	岩根	野口	清治	
全	白玉	栗太	上田上	宇野	忠藏	
全	御所成	滋賀	石山	堀池	庄吉	
全	白玉	甲賀	岩根	望月	市松	
全	全	栗太	上田上	山元	庄藏	
全	松尾	甲賀	岩根	坂利	兵衛	
全	榮庫	栗太	大石	藤田	由治郎	
全	善光寺	阪田	神照	畑澤	嘉市	
全	日光	甲賀	柏木	増田	九左衛門	
全	東京	栗太	瀬田	奥田	傳四郎	
全	岩根	犬上	千本	石崎	長五郎	
全	奈良	蒲生	馬淵	小川	善次	

全	梗米	白玉	甲賀	三雲	青木	市松
全	万作	高島	安曇	安原	駒吉	
全	渡船	蒲生	朝日野	津田	佐太郎	
全	田上	甲賀	伴谷	林田	定吉	
全	小野物	栗太	上田上	田村	岩藏	
全	奈良	蒲生	金田	木本	喜代松	
全	渡船	甲賀	伴谷	宮治	善兵衛	
全	大關	栗太	下田上	齋城	善九郎	
全	竹成	甲賀	三雲	山中	治郎吉	
全	渡船	栗太	金勝	小林	茂三郎	
全	目黒	甲賀	伴谷	淺野	新四良	
全	長者物	滋賀	石山	丸山	勘助	
全	渡船	栗太	上田上	田村	仙松	
全	全	甲賀	伴谷	伊藤	佐吉	
全	全	栗太	草津	江谷	八左衛門	

全	梗米	渡船	栗太	瀬田	澤田	榮七
全	八石	滋賀	石山	平尾	仁平	
全	肥後	栗太	志津	太田	峯太郎	
全	長門	全	山元	宗次		
全	新山科	蒲生	鏡山	松村	小太郎	
全	開頭	阪田	法性寺	堤	龜吉	
全	奈良	高島	大溝	木津	莊次郎	
全	渡船	蒲生	苗	犬井	長藏	
全	全	栗太	大石	植村	文治郎	
全	竹成	甲賀	岩根	坂	大藏	
全	白玉	栗太	上田上	西谷	善治郎	
全	關取	阪田	息郷	田中	德次郎	
全	小野物	栗太	上田上	前田	藤八	
全	白玉	甲賀	岩根	澤田	宇藏	
全	長門	栗太	志津	山本	駒太郎	

梗米	白	玉	甲賀	伴	谷	佐井	平吉
全	渡	船	栗太	金勝	宮城	政五郎	
全	伏見	モノ	全	全	佐野	捨吉	
全	小	光	野洲	中里	小川	榮吉	
全	東京	物	栗太	大石	深田	彌一郎	
全	渡	船	全	老上	田中	喜太郎	
全	白	玉	甲賀	伴	谷	南田	和平
全	奈	良	蒲生	馬淵	小川	留吉	
全	渡	船	滋賀	石山	森野	五郎兵衛	
全	大	寶	栗太	老上	田村	駒吉	
全	渡	船	伊香	伊香	具	早田	丑太郎
全	三	川	阪田	神照	寺田	平四郎	
全	小	鬢	阪田	入江	林	捨吉	
糯米	白	糯	甲賀	柏木	東浦	久三郎	
梗米	芦	浦	野洲	北里	三崎	音治郎	

梗米	政	岡	東淺井	田根	木下	幸助	
全	善光寺	阪田	南郷里	田中	順彌		
全	大	黒	犬上	西甲	良	山本	太三郎
全	山	科	蒲生	南比都佐	永澤	多右衛門	
全	反	重	阪田	神照	福永	文太郎	
全	小	川	全	全	高木	谷吉	
全	雄	町	蒲生	金田	小西	平吉	
全	巾	着穂	神崎	北五箇莊	北村	宇兵衛	
全	平	松	阪田	鳥居	本	田中文次郎	
全	白	玉	神崎	栗見莊	尾中	勘藏	
全	全	全	野洲	中里	加賀	爪	幾藏
全	舞	鶴	犬上	福滿	野瀬	茂平	
全	小	鬢	愛知	秦川	開	半兵衛	
全	白	玉	神崎	栗見莊	樋口	兵助	
全	舞	鶴	愛知	秦川	大野	久右衛門	

梗米	白	玉	神崎	栗見莊	福永	辰治郎	
全	撰	出	甲賀	柏木	藤村	乙松	
全	肥	後	全	岩根	高井	源治郎	
全	桐	生	栗太	上田	野々山	庄吉	
全	無	類	甲賀	貴生川	橋本	政吉	
全	白	玉	栗太	大石	藤田	九市	
春繭	又	昔	甲賀	岩根	井上	嘉吉	
夏繭	い	形	伊香	七郷	藤本	角次	
春繭	又	昔	全	七郷	吉内	富彌	
全	全	全	高島	青柳	志村	市太郎	
全	全	全	東淺井	上草野	草野	才治郎	
煎茶	湖	水	甲賀	朝宮	平尾	仙太郎	
全	老ノ	梅	野洲	中洲	津田	富十郎	
全	泰	平樂	甲賀	朝宮	植西	又治郎	
製茶	玉	露	全	大野	前野	安吉	

大麥	白	朝鮮	野洲	野洲	田中	久吉	
裸麥			甲賀	宮	石橋	國藏	
大麥			野洲	三上	土川	嘉七	
全			滋賀	仰木	今井	長次郎	
全	チノコ		甲賀	伴	谷	宮治	伴次郎
菜種			高島	大溝	早藤	松太郎	
全			全	全	垣貫	鶴吉	
全			野洲	中里	大岡	久吉	
全			高島	大溝	大辻	才次郎	
全			全	巖庭	桑原	卯之助	
葉煙草			蒲生	中野	小島	庄次郎	
全			愛知	角井	新居	利三郎	
全			蒲生	中野	小島	七兵衛	
全			全	全	小棍	傳作	
全			全	市邊	藤田	六兵衛	

全	葉藍	高島本庄	齋藤半右衛門	濱縮緬	全	阪田長濱	沓水文次郎
全	全	全	藤田半六	全	全	全	中村甚太郎
全	苗木杉	全	梅村庄兵衛	全	東淺井	虎姫	音羽平助
全	全	滋賀	仰木市田友吉	全	全	大郷	中川豊松
全	全	甲賀	岩根園善作	全	阪田	神照	田中仁平
全	全	伊香	木之本澤居又七	全	全	伊吹	堀江又七
全	全	甲賀	岩根青木中松	全	全	長濱	高木長治郎
全	山	全	鵜飼寅吉	全	全	六莊	西川伊平
全	全	東淺井	上草野立澤喜八	全	全	長濱	片岡忠平
全	全	高島	三谷垣貫米藏	全	東淺井	七尾	川崎房美
全	全	伊香	七郷北川治左衛門	全	全	大郷	宮川卯右衛門
全	木炭	高島	三谷澤本助右衛門	全	阪田	神照	鈴木光一
全	全	全	全	全	全	南郷里	中野象治郎
全	生糸	甲賀	南杉杉谷製糸場	全	全	犬上	高宮小菅字平
全	全	全	山敷源吉	全	全	全	全

全	木綿縮	高島新儀	熊谷清三郎	麻布	全	神崎	能登川中村謙三
全	全	全	水尾北川馬吉	全	全	愛知	豊掠大橋忠右衛門
全	全	全	新儀清水源左衛門	全	全	神崎	伊庭川原崎傳五郎
全	全	全	安曇前川萬吉	全	全	愛知	西押立布施徳次郎
全	瓦斯縮	全	山本卯次郎	全	全	全	豊國林喜七
全	木綿縮	全	本庄秋永初太郎	全	全	愛知	八木莊野々村米藏
全	全	全	水尾高橋庄四郎	全	全	神崎	八幡桂田初次郎
全	全	全	新儀向川卯之吉	全	全	犬上	高宮野村彦左衛門
全	木綿縮	高島	本庄駒井吉之助	全	全	愛知	秦川大塚文右衛門
全	綿フランドル	全	饗庭宮川久右衛門	全	全	神崎	能登川深田喜兵衛
全	全	全	安曇福原松吉	全	全	愛知	東押立外村彌平
全	麻布	神崎	栗見莊若林與惣吉	全	全	全	秦川小泉重助
全	全	全	旭辻房次郎	全	全	全	八木莊森谷喜平
全	全	全	五峯小林金十郎	全	全	神崎	五峯澤田清次郎
全	全	全	全	全	全	蒲生	八幡中村四郎兵衛
全	全	全	全	全	全	全	全

全	麻布	愛知 東押立 野村 敬三
全		犬上 磯田 古川 源次郎
全		愛知 豊國 北岸 甚之助
全		神崎 能登川 山本 太右衛門
全		全 栗見莊 尾中 元次郎
全		犬上 日夏 寺嶋 傳三郎
全		全 寺嶋 勘七
全		愛知 八木莊 珠玖 清六
全		全 葉枝見 上林市郎兵衛
全		全 八木莊 小杉 佐兵衛
全		神崎 伊庭 片山 嘉兵衛
全		全 能登川 宮川 源四郎
全		全 南五箇莊 中村 武右衛門
全		全 旭 三品 兼次郎
全		愛知 西押立 松居文左衛門

全	麻布	神崎 旭 塚本 幸右衛門
全		犬上 河瀬 近野 利八
全		全 磯田 鹿谷 甚次郎
全	蚊帳	愛知 愛知川 河村 彦三郎
全		全 塚本 貞次郎
全		蒲生 八幡 西川 甚五郎
全		愛知 愛知川 藤居 政右衛門
全	漆器 蠟色 木瓜形 卓	蒲生 八幡 伴 宗七
全	陶器 青生子 波付 水鉢	甲賀 長野 勝見 勘兵衛
全	全 黒茶 壺	全 雲井 大西 重兵衛
全	全 虎形 高麗 火鉢	全 長野 神崎 祐吉
全	全 赤茶 三ッ組 木鉢	全 奥田 榮治郎
全	全 四ッ組 木鉢	全 今井 儀兵衛
全	藤製 提籠	犬上 高宮 水上 甚三郎
全	稗 眞田	愛知 豊 棕 高田 常治郎

蘭膳表

全	蒲生 島 伊東 萬吉
全	全 岡山 脇坂 勇吉
全	全 八幡 喜多利 兵衛
全	愛知 八木莊 森 半三郎
全	蒲生 西櫻谷 矢尾 小兵衛
全	全 馬淵 福永 太郎左衛門
全	野洲 守山 宇野 正藏
全	蒲生 馬淵 竹岡 源彌
全	東淺井 大郷 上野 久太郎
全	野洲 玉津 櫻木 治左衛門
全	愛知 愛知川 藤居 惣治
全	栗太 治田 山本 太右衛門
全	蒲生 朝日野 村井 政治郎
全	全 馬淵 小川 幣市
全	愛知 愛知川 廣瀬 十助

全	清酒	蒲生 平田 福井 八右衛門
全	鰻 釣籠	滋賀 堅田 田村 嘉兵衛
全	養成 鮎兒 及 養成 表	大津 東浦 近江水産 組合 取締 所
全	鮎 甘露漬	全 石川 内田 太七
全	鮎 鮮	滋賀 膳所 奥 藤 吉
全	全	大津 肥前 岡本 善兵衛
全	〇四等賞	三百八十四名
全	粳米 善光寺	高島 水尾 澤 惣左衛門
全	全 田原物	栗太 瀬田 小澤 善右衛門
全	全 渡 船	蒲生 苗 田津 甚四郎
全	全 長門物	栗太 葉山 大隅 太郎右衛門
全	全 白玉	高島 本庄 平田 長藏
全	全 三島坊主	栗太 志津 高岡 治左衛門
全	全 建 部	甲賀 伴谷 林田 吉太郎
全	全 舞 鶴	蒲生 苗 村田 寅吉

全	善光寺	阪田入江田中爲吉	全	山科	蒲生南比都佐岸村喜代藏	全	多賀	甲賀伴谷石部吉治	全	渡船	栗太山上柴原彌七	全	白	甲賀伴谷梅太良	全	全	高島大溝木津甚左衛門	全	渡船	甲賀伴谷笠井儀助	全	全	滋賀大津中島岩吉	全	白	甲賀伴谷兵治	全	渡船	栗太金勝三木源次郎	全	角助	高島安曇祿井庄之助	全	渡船	甲賀伴谷喜多喜作	全	九年隱	蒲生北比都佐森島鉄之助	全	薄皮	高島巒庭清水定治郎	全	梗米白	玉栗太上田上柴原小太郎
全	舞鶴	甲賀大野山田常吉	全	善光寺	阪田久莊西川彌惣吉	全	渡船	甲賀石部山本傳兵衛	全	白	甲賀伴谷高橋四郎吉	全	善光寺	全北村新太郎	全	小鬚	阪田法性寺北澤小三郎	全	全	高島水尾水谷平次郎	全	白	栗太下田上北川千左衛門	全	渡船	甲賀柏木瀧山龜吉	全	岩根	犬上多賀開清五郎	全	八重籠	蒲生北比都佐橋本清藏	全	稻頭	甲賀佐山森井増吉	全	肥後	高島水尾白井善七	全	梗米三	島滋賀石山服部嘉次郎			

全	八ッ庫	滋賀仰木小林龜吉	全	長門物撰出	栗太治田林榮太郎	全	田上	滋賀仰木辻新治郎	全	奈良	高島大溝内藤榮吉	全	舞鶴	滋賀雄琴伊藤軍太郎	全	善光寺	甲賀岩根林房市	全	白	栗太葉山森文次	全	建部	甲賀伴谷土城榮藏	全	白	愛知豊原戸島重助	全	岡崎	甲賀三雲高木捨太郎	全	笠取	栗太老上山本平吉	全	福録壽	蒲生朝日野奥村龜吉	全	雄町	栗太大室林龜治郎	全	渡船	甲賀北柚樋口吉次良	全	梗米三	島滋賀石山原田廣
全	肥後大黒	蒲生苗中島小太郎	全	渡船	高島水尾兼田與惣兵衛	全	御所成	滋賀石山堀井久兵衛	全	白	高島安曇平井榮吉	全	雄町	栗太大寶林茂三郎	全	白	甲賀伴谷中尾次良松	全	渡船	甲賀伴谷山中字藏	全	白	高島水尾加藤傳藏	全	東京物	栗太瀬田小幡金次郎	全	舞鶴	阪田鳥居本野口源六	全	渡船	栗太老上深尾爲吉	全	善光寺	阪田法性寺遠藤民三郎	全	白	栗太志津草川卯市	全	淨殿院	甲賀柏木山田爲吉			

全	梗米	岡崎	滋賀石山	堀井松太郎
全	小	籾	阪田法性寺	遠藤仁作
全	神力	野洲中洲	中島龍之助	
全	善光寺	阪田入江	大橋吉太郎	
全	白	玉	蒲生苗	島林安治郎
全	雄	町	栗太葉山	大隅半四郎
全	八幡	蒲生櫻川	西川卯之助	
全	白	玉	高島川上	水田庄吉
全	全	甲賀	伴谷傍田	文吉
全	三島坊主	栗太大石	森房治郎	
全	絹川	阪田息長	兒玉吉右衛門	
全	白	玉	蒲生北比郡佐	瀬川三太郎
全	籾	甲賀龍池	實本仲治郎	
全	白	玉	神崎五峯	櫛田彦平
全	全	蒲生市原	溝上伊右衛門	

全	梗米	古川	甲賀柏木	増田民市
全	白	玉	神島栗見莊	尾中庄兵衛
全	肥	後	高島水尾	上原治兵衛
全	吉	川	蒲生櫻川	吉川源兵衛
全	白	玉	甲賀北	柚藪下利三郎
全	能登坊主	高島今津	澤田寅吉	
全	隱岐	甲賀寺庄	山本寅吉	
全	肥	後	栗太瀬田	青山重五郎
全	荒	川	蒲生朝日野	奥村文平
全	白	玉	滋賀石山	井上忠太郎
全	渡	船	甲賀柏木	但馬甚六
全	長門物	栗太治田	佐野岩松	
全	渡	船	伊香木	本青年會
全	白	玉	栗太志津	山元梶太郎

全	梗米	白	玉	栗太瀬田	仲川伊三郎
全	滋賀錦	伊香木	之本澤居	又七	
全	白	玉	高島水尾	北川又吉	
全	穩隱	野洲篠原	高谷磯吉		
全	虎ノ尾	滋賀石山	目片万太郎		
全	栗太大黒稻	甲賀岩根	井上房吉		
全	長門物	栗太治田	松井庄左衛門		
全	筑前白玉	全	志津山元	佐次郎	
全	寄子	蒲生鏡山	田村忠治郎		
全	肥	後	高島廣瀬	東村金三郎	
全	借金ナシ	栗太瀬田	松田伊兵衛		
全	赤	籾	甲賀佐山	一宮兼藏	
全	ヨリコ	蒲生南比郡佐	藤澤安五郎		
全	舞鶴	愛知秦川	北村清四郎		
全	白	玉	高島本庄	伊香亦吉	

全	梗米	源代	蒲生老蘇	中江藤右衛門
全	筑前白玉	栗太治田	川崎定右衛門	
全	古	川	甲賀柏木	伴新六
全	白	玉	東淺井	田根千田喜八
全	奥州白肥	阪田神照	辻安吉	
全	山科	甲賀岩根	南重治郎	
全	舞鶴	東淺井	湯田佐野久	左衛門
全	山科	甲賀岩根	中島仙太郎	
全	善光寺	阪田六莊	川口吉松	
全	篠原	甲賀佐山	中島豐藏	
全	滿作坊主	神崎御園	巽芳太郎	
全	白	玉	甲賀伴谷	田林豊松
全	穩	隱	蒲生島	安原庄太郎
全	雄	町	栗太葉山	鵜飼定治郎
全	白	玉	蒲生馬淵	太田太郎兵衛

全	福錄壽	全	關取	全	神玉	全	白玉	全	信樂物	全	金關	全	白玉	全	渡船	全	白玉	全	關取	全	高田	全	白玉	全	淨護院	全	大神山	全	梗米
全	蒲生朝日野	全	高島大溝	全	栗太常盤	全	甲賀北柚	全	栗太治田	全	東淺井湯田	全	伊香木之本	全	甲賀伴谷	全	神崎栗見莊	全	犬土久德	全	滋賀和邇	全	甲賀伴谷	全	龍池	全	甲賀伴谷	全	甲賀伴谷
全	西村榮太郎	全	大辻寅藏	全	山本辨藏	全	木田傳右衛門	全	川崎藤右衛門	全	大依爲之助	全	佐々木政吉	全	宮路新太郎	全	佐藤八右衛門	全	北次三次良	全	西川定太郎	全	宮路宇治郎	全	松岡六右衛門	全	山中駒吉	全	甲賀伴谷
全	雄町	全	南方	全	渡船	全	吾妻	全	田上	全	白玉	全	末廣	全	穩隱	全	肥後	全	全	全	早川	全	三德坊主	全	濱松	全	梗米		
全	栗太葉山中野宗八	全	阪田東黒田	全	栗太瀬田	全	神崎栗見莊	全	甲賀伴谷	全	愛知川里	全	愛知豊椋	全	蒲生岡山岡田	全	滋賀石山堀井龜松	全	栗太志津山	全	甲賀伴谷	全	高島西庄	全	神崎八幡	全	甲賀柏木		
全	中野宗八	全	大橋忠藏	全	松田愛之助	全	出路平八	全	初田辰藏	全	西勘平	全	前川幾右衛門	全	岡田長平	全	堀井龜松	全	山中衆吉	全	川合吉兵衛	全	青谷信光	全	出口恒右衛門	全	杉本米吉		

全	渡船	全	秀里	全	防州物	全	善光寺	全	渡船	全	コボレ	全	肥後	全	珍子	全	舞鶴	全	荒川	全	雄町	全	種谷	全	白玉	全	梗米
全	甲賀伴谷	全	阪田柏原	全	甲賀三雲	全	蒲生鏡山	全	甲賀伴谷	全	阪田鳥居本	全	栗太瀬田	全	高島廣瀬	全	愛知東押立	全	蒲生武佐	全	栗太治田	全	甲賀佐山	全	野州小津	全	甲賀柏木
全	伊藤捨吉	全	岩田留吉	全	立入由松	全	山田仙治郎	全	谷口恒吉	全	寺村吉彌	全	伊東安吉	全	松井甚六	全	宮部徳治郎	全	北川藤五郎	全	中野清太郎	全	一宮勝治郎	全	杉山時次郎	全	小林三治郎
全	白玉	全	瀧肥後	全	大倉屋	全	古川	全	渡船	全	白玉	全	荒神山	全	小鬚	全	八幡	全	渡船	全	白玉	全	渡船	全	大福	全	梗米
全	高島高島岸田市松	全	東淺井田根	全	甲賀貴生川	全	甲賀柏木	全	野洲河西	全	栗太治田	全	北比都佐	全	愛知角井	全	阪田南郷里	全	全	全	甲賀伴谷	全	蒲生金田	全	甲賀岩根	全	阪田南郷里
全	市松	全	今井信次	全	倉田惣五郎	全	辻清右衛門	全	内田喜代松	全	宇野卯之助	全	島村安治郎	全	山本利三郎	全	小川忠藏	全	播野傳右衛門	全	津田鹿吉	全	小西長治	全	林虎吉	全	加納榮造

受賞人名録

木炭	高嶋 朽木 竹内松右衛門	濱縮緬	東淺井 上草野 草野 善助
全	伊香 杉野 木炭改良社	全	全 大郷 篠原儀右衛門
生絲	神崎 北五個荘 塚本製糸場	全	阪田 北郷里 西堀安五郎
全	高島 海波 磯野製糸場	全	全 大原 堀居藤太郎
濱縮緬	阪田 南郷里 杉江淺次郎	全	全 神照 木村清太郎
全	犬上 彦根 大岡小彌太	全	東淺井 大郷 横田齊兵衛
全	阪田 西黒田 川西甚平	全	阪田 西黒田 宮部清次良
全	全 六莊 中川音次郎	全	全 神照 川瀬九平
全	全 鳥居本 大菅久平	全	全 全 横田太市
全	全 宇治原十衛	全	神崎 北五個荘 大菅松太郎
全	全 西黒田 中尾與三郎	全	東淺井 虎姫 國友繁三郎
全	全 柴崎藤七	全	阪田 西黒田 小川作平
全	全 神照 中野鐵治郎	全	全 鳥居本 富田李三郎
全	全 田中藤吉	全	高島 新儀 桑原彦兵衛
		全	高島 巒庭 川島仙治

受賞人名録

木綿縮	高島 安曇林 平助	麻布	神崎 伊庭 川原崎傳七
新明石縮	全 本庄細井民藏	全	全 能登川 小島新兵衛
木綿縮	全 水尾石井藤市	全	犬上 磯田 吉川榮太郎
全	全 新儀中村伊三郎	全	神崎 八幡 大辻喜太郎
全	全 巒庭大江彦平	全	愛知 西押立 一守増平
全	全 柏原市太郎	全	犬上 日夏 谷居菅次郎
全	全 新儀多胡卯吉	全	愛知 八木荘 上田善右衛門
全	全 巒庭清水庄右衛門	全	全 秦川 村木重兵衛
全	全 安曇梅村政次郎	全	神崎 五峯 小林仁平
瓦斯縮 四千入	犬上 高宮 野村彦右衛門	全	全 能登川 今堀音次郎
瓦斯縮	阪田 長濱 沓水文次郎	全	愛知 稻 中川庄七
綿フランク	高島 三谷 山中安平	全	犬上 日夏 古川彦次
木綿縮	全 新儀大藤龜吉	全	愛知 豊國 北岸留次郎
麻布	神崎 北五箇荘 山中利右衛門	全	神崎 旭 辻金五郎
全	全 能登川 村田喜十郎	全	全 五峯 田附甚五郎

全	麻布	神崎 栗見莊 木下 太七	全	麻布	犬上 千本 小堀 新吾
全		愛知 豊國 北岸重右衛門	全		神崎 八幡 清水平左衛門
全		八木莊 下川 文三郎	全		能登川 岡田與惣兵衛
全		神崎 能登川 深田 長七	全		愛知 稻 中川 傳三郎
全		愛知 豊國 北岸兵左衛門	全		神崎 栗見莊 荻野 市藏
全		愛知 稻 赤田 吉次郎	全		能登川 中村 九十郎
全		全 秦川 蚊野 平兵衛	全		犬上 南青柳 河崎 藤松
全		全 村西市兵衛	全		愛知 秦川 瀬川 清三郎
全		犬上 河瀬 近野 半七	全		神崎 五箇莊 橋本 吉次郎
全		神崎 伊庭 中村 金治	全		全 北五箇莊 藤井 平兵衛
全		全 能登川 宮川 治三郎	全	蚊帳	愛知 愛知川 高田 吉兵衛
全		犬上 龜山 佐藤 米吉	全		阪田 南郷里 杉江 與作
全		愛知 日枝 辻 長左衛門	全		全 北郷里 村田 藤七
全		神崎 伊庭 川崎 岩治郎	全		全 大原 瀧方 くり江
全		犬上 福滿 北村 源次	全	漆器 重箱	犬上 彦根 藤村 正次郎

全	陶器 丸形茶壺	甲賀 長野 奥田 改作	全	蘭帶疊表	蒲生 八幡 村井 助治郎
全	玉子梅醬土瓶	全 全 神山勘右衛門	全	全	全 島 奥西喜一郎
全	青磁達摩輪立	全 雲井 宇田清右衛門	全	全 莫塵	全 岡山 大森 美吉
全	生子半鐘	全 長野 小川 管次	全	全 疊表	全 全 西堀 亦次郎
全	干段巻黒火鉢	全 全 加藤 東七	全	全	全 八幡 塚原 善藏
全	茶壺	全 全 上田 清兵衛	全	清酒	全 高島 海津 磯野 幸七
全	奈良茶碗	全 全 栗太 瀬田 安土 彌吉	全	全	全 蒲生 岡山 柴田 春吉
全	安南土瓶	全 全 甲賀 長野 今西 勇吉	全	全 笹波	全 高島 青柳 小島 助三郎
全	青磁三ツ谷香爐	全 全 雲井 宇田 豊吉	全	全	全 野洲 篠原 福永 小右衛門
全	下箱	全 全 長野 信樂陶器株式會社	全	清酒	全 神崎 建部 富田 清右衛門
全	藤製手付提鞆	全 全 犬上 河瀬 若林 金二	全	全	全 甲賀 水口 東友 治郎
全	麥稈真田	全 全 愛知 豊 椋田 中清三郎	全	全	全 愛知 角井 山本 太平
全		全 全 關 清七	全	全	全 神崎 北五箇莊 猪田 清助
全		全 全 西押立 尾賀 彌平	全	全	全 神崎 御園 喜多儀 左衛門
全		全 全 神崎 旭 北川 長治郎	全	全	全 甲賀 水口 竹島 榮三郎

清酒	唐橋	栗太	瀬田	安土	安治郎
全		愛知	東押立	外村	利平
全		蒲生	櫻川	阪谷	清七
全	飛島井	野洲	河西	中北	善兵衛
全	星ヶ峯	野洲	篠原	岡田	常吉
全		蒲生	市原	音地	吟兵衛
全	花之池	野洲	守山	岡田	八藏
全		蒲生	東櫻谷	岡崎	孫兵衛
全	千代ノ春	栗太	草津	中野	善次郎
全	若絲	愛知	東押立	岸	善平
投網		滋賀	和邇	山田	直治郎
鮎小糸網		愛知	稻	田附	仙治郎
放流鰻及成長鰻		滋賀	堅田	田村	嘉兵衛
小鮎スグ口煮		滋賀	膳所	阪田	スエ
〇五等賞	滋賀	石山	杉本市	郎兵衛	
六百十八名					
〇五等賞	滋賀	石山	杉本市	郎兵衛	
六百十八名					
〇五等賞	滋賀	石山	杉本市	郎兵衛	
六百十八名					

梗米	白玉	愛知	稻	中川	角次郎
全		高島	安曇	藤田	泰三
全	種谷	甲賀	佐山	一宮	和助
全	肥後	高島	大溝	木津伊右衛門	
全	四國撰出	蒲生	朝日野	竹岡	徳三郎
全	細川	東淺井	田根	佐竹	米吉
全	渡船	滋賀	伊香立	久保	源七
全	明石	愛知	西小掬	橋本	重右衛門
全	白玉	阪田	東黒田	河地	祐二郎
全	日撫	東淺井	湯田	金子	友吉
全	大橋珍子	甲賀	寺庄	杉本	丑松
全	小鬚	愛知	東押立	西澤	善太郎
全	相生	高島	安曇	中村	文三郎
全	畦越	甲賀	岩根	井上	定吉
全	勸業坊主	高島	水尾	百井	文七
全	萬作坊主	高島	水尾	山本	清三郎
全	日撫	東淺井	湯田	近藤	林藏
全	古河	甲賀	岩根	村田	勘治
全	東京物	滋賀	膳所	西村	辰之助
糯米	篠原	甲賀	龍池	林	竹治郎
梗米	白玉	東淺井	上草野	野村	彦之進
全	渡船	蒲生	玉緒	馬場	七兵衛
全	田上	甲賀	伴谷	中尾	捨治郎
全	岩城	蒲生	朝日野	安井	傳吉
全	平松撰出	野洲	北里	小西市	郎兵衛
全	能登	甲賀	岩根	高畑	新六
全	肥後	高島	水尾	林	石松
全	渡船	甲賀	伴谷	喜多	新助
全	岩城	蒲生	朝日野	安井	傳吉
全	名阪	甲賀	北杣	谷口	磯右衛門

全	綱米	白	玉	高島	巖	庭	清水	岩市	全	綱米	笑	顔	蒲生	岡	山	川崎	又	左衛門								
全	繩	手物	滋賀	石	山	丸	山	惣	左衛門	全	撰	出	平	松	神	崎	八	幡	水	谷	常	吉				
全	白	玉	神	崎	八	幡	河	端	彦	右	衛門	全	舞	鶴	愛	知	東	押	立	加	藤	松	兵	衛		
全	高	田	滋	賀	和	邇	築	山	音	吉	全	八	ッ	倉	滋	賀	仰	木	伊	藤	利	助				
全	岩	根	犬	上	千	本	高	田	伊	之	吉	全	白	玉	野	洲	祇	玉	白	井	吉	松				
全	萬	休	伊	香	七	卿	七	里	由	三	郎	全	善	光	寺	東	淺	井	湯	田	宮	崎	力	藏		
全	顏	戶	東	淺	井	七	尾	今	莊	五	平	全	二	見	野	洲	祇	玉	森	下	藤	兵	衛			
全	渡	船	甲	賀	伴	谷	藤	岡	春	松	全	渡	船	阪	田	鳥	居	本	寺	村	常	治	郎			
全	荒	川	蒲	生	宇	津	呂	深	尾	清	吉	全	名	阪	甲	賀	北	柚	西	川	治	兵	衛			
全	糲	米	淨	殿	院	甲	賀	宮	岩	田	萬	太	郎	全	肥	後	高	島	水	尾	清	水	藤	右	衛	門
全	梗	米	右	山	滋	賀	仰	木	井	上	直	治	良	全	明	石	愛	知	葉	枝	見	福	原	宗	五	郎
全	善	光	寺	阪	田	息	長	億	田	八	郎	平	全	撰	出	甲	賀	柏	木	藤	野	利	助			
全	末	廣	愛	知	西	押	立	廣	田	忠	次	郎	全	松	尾	蒲	生	西	大	路	北	浦	藤	兵	衛	
全	廣	島	滋	賀	伊	香	立	西	原	七	治	郎	全	舞	鶴	神	崎	御	園	藤	川	勝	次	郎		
全	岡	崎	甲	賀	三	雲	小	島	茂	七	全	オ	ホ	カ	メ	東	淺	井	朝	日	中	村	嘉	市	郎	

全	綱米	安	垣	阪	田	醒	井	前	川	宇	之	吉	全	綱米	白	玉	野	洲	中	里	有	馬	義	一	
全	福	山	蒲	生	平	田	藤	田	久	藏	全	小	鬚	犬	上	東	甲	良	野	瀬	與	平			
全	川	越	高	島	新	儀	清	水	六	郎	治	全	賴	政	蒲	生	朝	日	野	小	島	彌	藏		
全	町	屋	阪	田	鳥	居	本	氏	原	豊	治	郎	全	渡	船	伊	香	南	富	永	岩	坪	林	平	
全	野	田	穂	高	島	水	尾	澤	源	右	衛	門	全	九	年	隱	シ	蒲	生	平	田	森	長	治	郎
全	山	科	蒲	生	日	野	三	田	清	三	郎	全	エ	ハ	子	伊	香	豊	郷	加	藤	甚	彌		
全	實	穂	神	崎	建	部	高	田	兼	吉	全	タ	ヌ	キ	蒲	生	鏡	山	小	林	文	内			
全	善	光	寺	阪	田	法	性	寺	日	比	龜	次	郎	全	東	京	滋	賀	膳	所	山	元	要	助	
全	滿	足	甲	賀	油	日	山	下	孫	四	郎	全	渡	船	神	崎	御	園	本	多	嘉	平	治		
全	伏	見	滋	賀	堅	田	松	井	磯	治	郎	全	小	鬚	愛	知	東	押	立	中	野	喜	助		
全	小	鬚	東	淺	井	竹	生	脇	坂	市	治	郎	全	明	石	愛	知	西	押	立	尾	賀	彌	平	
全	コ	タ	カ	リ	蒲	生	岡	山	西	川	忠	五	郎	全	渡	船	蒲	生	鏡	山	村	田	八	四	郎
全	橋	本	蒲	生	市	原	松	吉	惣	助	全	大	橋	珍	子	甲	賀	寺	庄	重	田	榮	吉		
全	渡	船	栗	太	治	田	中	鐵	治	郎	全	天	狗	滋	賀	膳	所	西	村	平	八				
全	關	取	蒲	生	日	野	南	川	藤	藏	全	善	光	寺	阪	田	息	長	億	田	八	郎	平		

全	舞	鶴	神崎	五峯	梅田	金次良
全	渡	船	全	全	全	全
全	舞	鶴	愛知	豊稜	西村源右衛門	
全	伊	勢	蒲生	東櫻谷	渡邊三治郎	
全	白	玉	愛知	東押立	廣瀬 龜吉	
全	小	鬚	犬上	東甲夏	中山 土藏	
全	渡	船	高島	高島	岸田 藤松	
全	小	鬚	愛知	秦川	小林重右衛門	
全	ヤ	スガキ	阪田	大原	大橋 彦市	
全	大	塚	神崎	北五箇莊	市田源之助	
全	德	川	東淺井	湯田	平塚 義男	
全	白	玉	全	青柳	圖司 鹿治郎	
全	白	藤	高島	廣瀬	吉澤 市郎右衛門	
全	名	阪	甲賀	北柚	福本 由之助	
全	小	房	蒲生	岡山	濱田 七之助	

全	渡	船	全	全	全	全
全	善	光寺	高島	本庄	奥津	彌太郎
全	濱	早稻	愛知	西小椋	田中	本治郎
全	八	幡	蒲生	櫻川	西田 佐吉	
全	善	光寺	野洲	玉津	寺内 石松	
全	渡	船	野洲	野洲	中畑	安治郎
全	小	鬚	愛知	日枝	藤野 三郎	
全	天	狗	野洲	守山	森口 伊佐吉	
全	舞	鶴	滋賀	堅田	中井	善治郎
全	檜	右衛門	蒲生	北比羅佐	岡本 長藏	
全	西	河	甲賀	大原	大原	勘治郎
全	渡	船	野洲	小津	植谷 嘉吉	
全	舞	鶴	愛知	東押立	岸源	十郎
全	小	鬚	阪田	大原	馬淵	安太郎

全	渡	船	全	全	全	全
全	善	光寺	高島	劍熊	大村	六良平
全	播	洲	黒白	野洲	中洲	村井 糸藏
全	伊	勢	錦	阪田	醒井	清水 七内
全	白	玉	高島	大溝	中江	岩次郎
全	石	山	滋賀	雄琴	田中	長藏
全	舞	鶴	神崎	八幡	奥野	庄吉
全	谷	川	全	栗見莊	大島	甚吉
全	多	賀	郷	東淺井	下草野	伏木忠右衛門
全	多	賀	甲賀	伴谷	中島	馬吉
全	渡	船	全	全	全	全

全	關	取	野洲	野洲	深田	市之助
全	小	鬚	愛知	秦川	上林	六兵衛
全	小	松	高島	安曇	福井	録治郎
全	町	屋	野洲	祇玉	田口	甚助
全	橋	本	蒲生	市原	山田	善太郎
全	撰	出	東淺井	朝日	朝日	十農會
全	薄	川	蒲生	日野	岡 安次郎	
全	小	柳	東淺井	大郷	辻田	太左衛門
全	善	光寺	東淺井	虎姫	土田	藤五郎
全	舞	鶴	滋賀	木戸	宮田	直次郎
全	撰	川	越	高島	新儀	清水 卯之吉
全	種	谷	甲賀	佐山	河合	芳次郎
全	備	後	早稻	滋賀	雄琴	塚本 太市
全	賴	政	蒲生	鏡山	谷口	傳助
全	關	取	甲賀	寺庄	中辻	德兵衛

全	梗米 熊本	野洲中洲遠塚龜太郎	全	梗米 白玉	栗太治田吉川庄兵衛
全	渡船	甲賀三雪高田重吉	全	上門	栗太草津片岡善右衛門
全	白玉	柏木村田清昌	全	關取	甲賀寺庄松本延治郎
全	大川	阪田北郷里矢野清八郎	全	男穩隱	野洲篠原嶽山三藏
全	新撰彌大夫伊香	北富永篠宮語八	全	角左	篠田春照浦辻寅藏
全	白玉	神崎栗見莊開米傳吉	全	白玉	甲賀伴谷池本重太郎
全	全	甲賀伴谷前田榮吉	全	三島坊主	栗太治田奥村利兵衛
全	東京	滋賀雄琴小谷捨吉	全	白玉	高島高島山本爲吉
全	平松	阪田柏原堀井熊治郎	全	青土	甲賀山内土山武兵衛
全	小鬚	愛知豊國楠神久兵衛	全	薄皮	甲賀貴生川田中藤三郎
全	白玉	甲賀岩根橋本隼松	全	又昔	犬上河瀬若林又右衛門
全	舞鶴	栗太志津奥林卯吉	全	全	全
全	田原物	瀬田田原鶴之助	全	夏蘭い	形高島新儀川原田辰藏
全	大積	志津奥村信一郎	全	春蘭	犬上龜山若井太四郎
全	白玉	野洲北里樋上幸吉	全		野洲河西北村助次郎

全	春蘭	又昔伊香七郷田中鐵次郎	全	煎茶 荏	舌栗太大石村田清左衛門
全	全	犬上河瀬若林辰次郎	全	花の曙	滋賀石山平尾仁平
全	夏蘭	白子高島鑾庭中西與三吉	全	瀧の影	栗太大石藤田由治郎
全	春蘭	全川上藤原勘四郎	全	常盤園	甲賀大野松下芳太郎
全	煎茶	甲賀多羅尾佐野丈太郎	全	松の露	全龍池中村由松
全	全	朝宮植西利藏	全	大麥	ちんこ野洲兵主西村乙三郎
全	園山	滋賀膳所西村幸太郎	全	裸麥	全三上南井八郎左衛門
全	綾の露	甲賀土山大原平造	全	大麥	ちんこ野洲上草野柴原長作
全	富貴樂	大津太間中川今	全	全	滋賀仰木玉井吉松
全	園の里	滋賀滋賀園由松	全	全	野洲中里前川彌兵衛
全	大丈夫	甲賀朝宮洞新吉	全	全	高島大溝山田清藏
全	全	多羅尾多羅尾小太郎	全	大麥	中ひげ野洲野洲齊内長右衛門
全	園の水	滋賀滋賀園仁左衛門	全	全	大石栗太大石西半之丞
全	黒雲龍	栗太瀬田澤逸治	全	全	野洲野洲堤友治郎
全	初緑	大津東今嵐清水與八	全	全	野洲野洲堤友治郎

桑	甲賀	岩根	望月	五市	生糸	犬上	河瀬	若林	又右衛門
木炭	高嶋	三谷	山本	六之助	濱縮緬	東淺井	大郷	篠原	幸市
全	全	全	森脇	晋治郎	全	阪田	神照	吉田	甚五郎
全	東淺井	上草野	寺前	彦三郎	全	全	全	田中	庄七
全	高嶋	三谷	角川	市郎右衛門	全	西黒田	觀音寺	伊平	
全	全	朽木	山本	松之助	全	全	清水	與惣次郎	
全	伊香	永原	西尾	岩吉	全	全	全	半次郎	
全	甲賀	鮎川	谷川	保五郎	全	東淺井	上草野	草野	伊三治郎
全	高嶋	三谷	西川	留松	全	阪田	鳥居本	植田	庄太郎
全	伊香	片岡	農	會	全	東淺井	大郷	岩田	久兵衛
全	東淺井	上草野	立澤	喜八	全	阪田	神照	藤居	貫藏
全	高嶋	三谷	森脇	平吉	全	東淺井	七尾	佐野	文治
全	全	全	炭本	好太郎	全	全	大郷	澤村	又八郎
全	東淺井	東草野	源	源七	全	阪田	西黒田	加藤	市太郎
生糸	高嶋	三谷	谷本	才吉	全	東淺井	虎姫	音羽	善造

濱縮緬	阪田	大原	中島	與作	木綿縮	高島	安曇	吹田	宗之助
全	全	鳥居本	松宮	清吉	全	全	新儀	横井	川庄太郎
全	全	西黒田	大橋	兵左	全	全	全	八田	卯之助
全	全	長濱	錦織	久平	全	全	全	梅川	嘉四郎
全	全	神照	田中	勘七	木綿縮	全	全	大溝	木津房吉
全	全	全	木村	藤五郎	全	全	安曇	藁師	川鶴之助
全	全	六莊	中村	喜市	全	全	新儀	一井	半右衛門
全	全	神照	飯田	彌市郎	瓦斯珠珍織	全	栗太	治田	中村繁治郎
全	全	全	堤重	五郎	木綿縮	全	高嶋	饜庭	古川小治郎
全	全	全	鳥居本	宇治原	全	全	全	新儀	一井平五郎
全	全	全	岩階	藤八	全	全	全	中村	甚藏
全	東淺井	大郷	實小	右衛門	白木綿	全	甲賀	多羅尾	北河定治郎
全	大津	中京	上野	新右衛門	綿フランドル	全	高嶋	新儀	大原孫七
木綿縮	高島	新儀	八田	幸次郎	木綿縮	全	全	岡村	鉄吉
全	全	水尾	吉村	幸七	麻布	全	神崎	北五箇莊	伊谷吉造

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
神崎	愛知	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
伊庭	豐國	八幡	伊庭	豐國	日夏	八木莊	日枝	五峯	豐國	伊庭	豐國	伊庭	豐國	中村	中村	新助	川原崎	增吉	福滿	竹次郎	中	新次郎	福井藤三郎
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
犬上	愛知	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
龜山	秦川	東押立	野村	新太郎	善九郎	中村	七兵衛	中村	勘助	近野	金四郎	猪太郎	清兵衛	梅原五郎	孫兵衛	儀平	高田	勘平	山本	豐次郎	藤野	三次郎	
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
犬上	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
龜山	中里	奧田	藤三郎	高橋市五郎	西澤	八右衛門	青山	仙右衛門	塚本	清助	伊藤	五兵衛	林	六右衛門	八重次郎	加藤	角左衛門	瀧川	市太郎	山縣	忠次郎	西村	五兵衛
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
神崎	愛知	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
伊庭	豐國	八幡	伊庭	豐國	日夏	八木莊	日枝	五峯	豐國	伊庭	豐國	伊庭	豐國	中村	中村	新助	川原崎	增吉	福滿	竹次郎	中	新次郎	福井藤三郎
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
犬上	愛知	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
龜山	秦川	東押立	野村	新太郎	善九郎	中村	七兵衛	中村	勘助	近野	金四郎	猪太郎	清兵衛	梅原五郎	孫兵衛	儀平	高田	勘平	山本	豐次郎	藤野	三次郎	
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

麻布	神崎 能登川 中村 竹次郎	陶器	小箱土瓶	甲賀 長野 杉本 房吉	
全	八幡 村林久右衛門	全	黒花立	全	雲井 高井 彌太郎
全	愛知 八木莊 吉岡 市次郎	全	霜降花筒	全	長野 上田 宇兵衛
全	全 稻枝 山岸 長平	全	白萩花器	全	石野 龜平
全	犬上 龜山 田中 猪平次	全	高麗火鉢	全	高島 大溝 藤井 太郎
全	全 全 田中 要次郎	全	麥稈真田	全	愛知 豐 椋 高田 惣助
蚊帳	愛知 稻枝 薩摩 庄平	全	全	全	西押立 青西 善藏
全	阪田 息長 音居 衆次	全	全	全	豐 椋 小西 利八
全	犬上 千本 北川 新七	蘭蓆	壘 表	全	蒲生 岡山 藤木 與三吉
全	阪田 柏原 牧野 久次郎	全	全	全	高土 彌兵衛
全	全 息長 西野 源七	全	全	全	安原 庄太郎
漆器 簞 筒	犬上 彦根 中村 治平	全	花莫莖	全	蒲生 金田 大坂 茂左衛門
全	蒲生 八幡 松澤 辰五郎	全	壘 表	全	島 辻 彦次
漆器 卷足花臺	犬上 彦根 佐藤 精平	全	花莫莖	全	金田 北川 喜兵衛
漆器 佛燈障子	甲賀 長野 北村 米吉	全	壘 表	全	安土 深尾 甚右衛門
陶器 鼓菊土瓶					

蘭蓆	七島 蘭蓆	蒲生 武佐 森 吉	蒲酒	延年	愛知 愛知川 森野 安次郎
全	壘 表	全 島 伊東 藤治郎	全	全	全 豊 椋 中澤 利右衛門
全	絹莫莖	全 金田 赤崎 政吉	全	全	全 西小 椋 青山 文右衛門
清酒	全	安土 七里 利兵衛	全	全	全 蒲生 八幡 田川 酒造 合名會社
全	玉 反	蒲生 市原 野田 九平	全	全	全 栗太 下田 上野 勝三郎
全	神崎 八日市 西村 吉之助	全 樂 司	全	全	全 葉山 里内 新助
全	東淺井 竹生 阿部 善左衛門	全	全	全	全 蒲生 市原 栗田 藤藏
全	蒲生 玉緒 藤川 佐兵衛	全	全	全	全 甲賀 南 植 望月 政吉
全	日出正宗 野洲 祇玉 白井 伊兵衛	全	全	全	全 栗太 山田 木村 増右衛門
全	月之友 全 中洲 辻 七左衛門	全	全	全	全 伊香 木之本 筒井 甚平
全	愛知 角井 中島 彦右衛門	全	全	全	全 野洲 祇玉 福谷 三郎 兵衛
全	野洲 河西 遠藤 伊三次郎	全	全	全	全 蒲生 朝日野 西村 武右衛門
全	河 泉 野洲 河上 西仁三衛	全	全	全	全 野洲 野洲 苗村 安兵衛
全	青 雲 甲賀 下田 上西 仁三衛	全	全	全	全 愛知 日枝 岡村 多内
全	龍池 橋三郎 右衛門	全	全	全	

麻布	神崎 能登川 中村 竹次郎	陶器	小箱土瓶	甲賀 長野 杉本 房吉	
全	八幡 村林久右衛門	全	黒花立	全	雲井 高井 彌太郎
全	愛知 八木莊 吉岡 市次郎	全	霜降花筒	全	長野 上田 宇兵衛
全	全 稻枝 山岸 長平	全	白萩花器	全	石野 龜平
全	犬上 龜山 田中 猪平次	全	高麗火鉢	全	高島 大溝 藤井 太郎
全	全 全 田中 要次郎	麥稈真田	愛知 豐 高田 惣助	全	西押立 青西 善藏
蚊帳	愛知 稻枝 薩摩 庄平	全	全 豐 小西 利八	全	全 藤木 興三吉
全	阪田 息長 音居 衆次	全	全 高土 彌兵衛	全	全 安原 庄太郎
全	犬上 千本 北川 新七	蘭蓆	全 蒲生 岡山 藤木 興三吉	全	全 大坂 茂左衛門
全	阪田 柏原 牧野 久次郎	全	全 島 安原 庄太郎	全	全 安土 深尾 甚右衛門
全	全 息長 西野 源七	全	全 花 莫 蔭	全	全 島 辻 彦次
漆器	犬上 彦根 中村 治平	全	全 花 莫 蔭	全	全 蒲生 八幡 田川 酒造 合名會社
全	卷足花臺	全	全 壘 表	全	全 島 辻 彦次
漆器	佛壇障子 板	全	全 花 莫 蔭	全	全 金田 北川 喜兵衛
陶器	鼓菊畫土瓶	全	全 壘 表	全	全 安土 深尾 甚右衛門

蘭蓆	七島 蘭蓆	蒲生 武佐 森 音吉	七島 作樂會代表
全	壘 表	全 島 伊東 藤治郎	全
全	絹 莫 蔭	全 金田 赤崎 政吉	全
清酒	全	全 安土 七里 利兵衛	全
全	全 玉 反	蒲生 市原 野田 九平	全
全	全 神崎 八日市 西村 吉之助	全 蒲生 老藤 井上 小三郎	全
全	全 東淺井 竹生 阿部 善左衛門	全 蒲生 玉緒 藤川 佐兵衛	全
全	全 日出正宗	野洲 祇玉 白井 伊兵衛	全
全	全 月之友	全 中洲 辻 七左衛門	全
全	全	全 愛知 角井 中島 彦右衛門	全
全	全 河 泉	野洲 河西 遠藤 伊三次郎	全
全	全 青 雲	甲賀 下田 上西 仁三衛	全
全	全	全 龍池 橋三郎 右衛門	全
清酒	延 年	愛知 愛知川 森野 安次郎	全
全	全	全 豐 椋 中澤 利右衛門	全
全	全 菊 露	全 栗太 下田 上野 勝三郎	全
全	全 花ノ雫	全 葉山 里内 新助	全
全	全 樂 司	全 物部 野村 爲治郎	全
全	全	全 蒲生 市原 栗田 藤藏	全
全	全 生 水	全 甲賀 南 柚 望月 政吉	全
全	全	全 栗太 山田 木村 增右衛門	全
全	全 美 福	全 伊香 木之本 筒井 甚平	全
全	全	全 野洲 祇玉 福谷 三郎 兵衛	全
全	全	全 蒲生 朝日野 西村 武右衛門	全
全	全 玉 川	全 野洲 野洲 苗村 安兵衛	全
全	全 大 星	全 愛知 日枝 岡村 多内	全

全	清酒	千代、春	野洲	野洲	宇野	五兵衛	全	清酒	大丸酒	高島	水尾	万木	有茂		
全			滋賀	膳所	森	半次郎	全	上田、露	栗太	上田上	田村	卯兵衛			
全			蒲生	金田	福本	嘉兵衛	全		志津	山元	又兵衛				
全			犬上	彦根	福山	源吾	全		高島	新儀	岡田	善太郎			
全			蒲生	市邊	廣瀬	新五郎	全		甲賀	伴谷	西田	忠平			
全			犬上	彦根	上野	六平	全		蒲生	朝日野	奥村	多喜平			
全			甲賀	大野	松岡	文藏	全		甲賀	南杣	神山	文吉			
全			東淺井	上草野	草野	五左衛門	全	米	澤	伊香	七郷	吉川	孫右衛門		
全			野洲	三上	竹内	專助	全			甲賀	寺庄	森島	源之助		
全			甲賀	油日	望月	長司	全			大津	丸屋	平井	八兵衛		
全			栗太	金勝	服部	岩吉	全			田中川	高島	安曇	山本	平四郎	
全			蒲生	西櫻谷	森本	久兵衛	全			玉ノ井	全	廣瀬	赤塚	文三郎	
全			愛知	日枝	野村	善五郎	全			朝日	野洲	北里	伊藤	藤吉	
全			全	豊稜	磯部	金兵衛	全			玉	椿	全	祇玉	角松	太郎
全			甲賀	龍池	中村	正平	全			ツリウエ	蒲生	岡山	三浦	磯吉	

モロコ網 蒲生 島 久田 安平
 目セキ鯨 滋賀 和 邇 田中庄右衛門
 漬 柴維形 神崎 栗見 漬柴 漁業者

鯨鯨維形 神崎 伊庭 村井 辰次郎
 魚鮓及卵化場維形 高島 本庄 舟木 養魚場
 蛸時雨煮 滋賀 石山 三宅 松之助

褒賞出品種類等級別表

品類別出	等級別	壹	貳	參	肆	伍	計
一類 米		四	三三	一〇八	一八九	三〇七	六四一
二類 繭		一	三	五	八	九	二六
三類 茶		一	三	四	九	一六	三三
四類 麥		一	三	五	七	一九	三四
五類 菜種		一	三	五	一〇	一二	三〇
六類 葉煙草		一	二	五	一〇	一一	二九
七類 葉藍		一	一	三	二	五	一〇
八類 苗木		一	二	八	一〇	二四	四四
九類 木炭		一	一	二	五	一三	二〇

褒賞出品種類等級別表

全	清酒	千代春	野洲	野洲	宇野	五兵衛	全	清酒	大丸酒	高島	水尾	万木	有茂							
全	滋賀	膳所	森	半次郎	全	上田ノ露	栗太	上田上	田村	卯兵衛	全	志津山	元又兵衛							
全	蒲生	金田	福本	嘉兵衛	全	高島	新儀	岡田	善太郎	全	甲賀	伴谷	西田	忠平						
全	犬上	彦根	福山	源吾	全	蒲生	朝日野	奥村	多喜平	全	甲賀	南柚	神山	文吉						
全	犬上	彦根	上野	六平	全	甲賀	南柚	神山	文吉	全	伊香	七郷	吉川	孫右衛門						
全	日出松	甲賀	大野	松岡	文藏	全	伊香	七郷	吉川	孫右衛門	全	甲賀	寺庄	森島	源之助					
全	勇山	東淺井	上草野	草野	五左衛門	全	甲賀	寺庄	森島	源之助	全	大津	丸屋	平井	八兵衛					
全	八田川	野洲	三上	竹内	專助	全	大津	丸屋	平井	八兵衛	全	高島	安曇	山本	平四郎					
全	大金	泉	栗太	金勝	服部	岩吉	全	高島	安曇	山本	平四郎	全	廣瀬	赤塚	文三郎					
全	蒲生	西櫻谷	森本	久兵衛	全	廣瀬	赤塚	文三郎	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉		
全	白鶴	愛知	日枝	野村	善五郎	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉
全	豐原	磯部	金兵衛	全	玉楕	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉
全	正重	甲賀	龍池	中村	正平	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉	全	野洲	北里	伊藤	藤吉

モロコ網 蒲生島 久田 安平
 目セキ魼簧 滋賀 和邇 田中庄右衛門
 漬 柴雛形 神崎 栗見 漬柴漢業者
 魼雛形 神崎 伊庭 村井 辰次郎
 魚鯨及解化場雛形 高島 本庄 舟木 養魚場
 颯時雨表 滋賀 石山 三宅 松之助

褒賞出品種類等級別表

品類別出	等級別					計
	壹	貳	參	肆	伍	
一類 米	四	三三	一〇八	一八九	三〇七	六四一
二類 繭	一	三	五	八	九	二六
三類 茶	一	三	四	九	一六	三三
四類 麥	一	三	五	七	一九	三四
五類 菜種	一	三	五	一〇	一二	三〇
六類 葉煙草	一	二	五	一〇	一一	二九
七類 葉藍	一	一	三	二	五	一〇
八類 苗木	一	二	八	一〇	二四	四四
九類 木炭	一	一	二	五	一三	二〇

褒賞出品種類等級別表

褒賞出品種類等級別表

合 計	二十二類 食品	二十一類 養殖	第二十類 漁具	第十九類 清酒	第十八類 蘭蓆	第十七類 麥稈真田	十六類 藤細工	十五類 陶器	十四類 漆器	十三類 麻織物		十二類 綿織物	十一類 絹織物	十類 生糸
										蚊帳	麻布			
一四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二	一	二	一
八八	一	一	一	七	二	一	一	二	二	二	二	四	四	一
二四三	三	一	一	三	三	一	一	五	一	四	三七	一	一五	二
三八三	三	一	二	二〇	五	四	一	一〇	一	四	四二	一五	二四	二
六一八	一	一	五	五六	一〇	三	一	六	三	五	六七	一六	二七	二
一、三四七	八	四	八	九六	二〇	九	二	二三	七	一六	一六〇	四七	七二	八

褒賞人員郡市別表

郡市別	等級別					計
	壹等	貳等	參等	四等	五等	
大津	一	一	三	一	四	八
滋賀	一	三	二	一	四	六八
栗太	一	一五	三六	三九	二六	一七
野洲	一	三	九	一八	五七	八七
甲賀	二	一四	四一	七三	一〇二	二三二
蒲生	二	二	二八	四四	七〇	一五六
神崎	一	五	二〇	三二	四〇	九八
愛知	一	一三	二四	三一	六〇	一二九
犬上	一	五	一一	一七	四四	七七
阪田	三	七	一九	三八	四九	一一六
東淺井	一	二	九	一三	三五	五九
伊香	一	一	五	五	一五	二七
合 計	一四	八八	二四三	三八三	六一八	一、三四七

褒賞人員郡市別表

高	島	二	七	二七	五五	八二	一七三
合	計	一四	八八	二四三	三八四	六一八	一、三四七

○來觀人員

四月五日ヨリ全月廿九日ニ至ル二十五日間開場中來觀人員總計壹萬五百三十五人
ニシテ其明細表左ノ如シ

月	日	七	曜	晴	雨	人	員
四月	五日	木	晴	雨		二八七	
同	六日	金	同			四三五	
同	七日	土	同			四八二	
同	八日	日	同			八五六	
同	九日	月	同			五九八	
同	十日	火	雨			二六八	
同	十一日	水	曇			四八五	
同	十二日	木	雨			一九九	

同	十三日	金	晴		四〇七
同	十四日	土	同		四五九
同	十五日	日	曇		七〇〇
同	十六日	月	同		五一五
同	十七日	火	同		四〇〇
同	十八日	水	同		二九一
同	十九日	木	雨		七五
同	二十日	金	曇		五一四
同	二十一日	土	雨		一八〇
同	二十二日	日	同		四五〇
同	二十三日	月	晴		四四五
同	二十四日	火	曇		四七〇
同	二十五日	水	雨		三〇〇
同	二十六日	木	同		五二三
同	二十七日	金	曇		三三〇

同 二十八日	土	同	四三四
同 二十九日	日	晴	四四二
合計			一〇、五三五

○會計

本會經費ハ聯合各實業團體ニ於テ分擔シタル外縣稅ヨリ金貳千圓補助ヲ爲シタリ
其收支豫算左ノ如シ

收入ノ部

一金參千九百六拾貳圓

此譯

總額

- 金壹百圓 滋賀縣實業會
- 金壹千圓 近江米同業組合
- 金參百參拾參圓參拾參錢參厘 近江麻布同業組合
- 金貳百圓 滋賀縣農會
- 金壹百圓 濱縮緬同業組合

金參拾參圓參拾參錢參厘

茶業聯合會議所

金六拾六圓六拾六錢六厘

輸出蠶糸同業組合

金五拾參圓參拾參錢參厘

近江蚊帳同業組合

金貳拾圓

高島木綿縮緬同業組合

金拾圓六拾六錢六厘

近江水產組合

金拾壹圓參拾參錢參厘

近江麥稈同業組合

金貳千圓

信樂陶器組合

支出ノ部

縣稅補助

一金參千九百六拾貳圓

總額

此譯

金貳百四拾七圓貳拾五錢

諸雇給

金八拾四圓

印刷費

金六百七拾貳圓

陳列費

金百參拾壹圓九拾錢

消耗品

金四拾六圓參拾錢
 金四百五拾圓
 金千五拾五圓參拾錢
 金七百八拾參圓五拾貳錢
 金四百四拾圓
 金五拾壹圓七拾參錢

通信費
 雜費
 褒賞費
 審查員旅費
 建築費
 豫備費

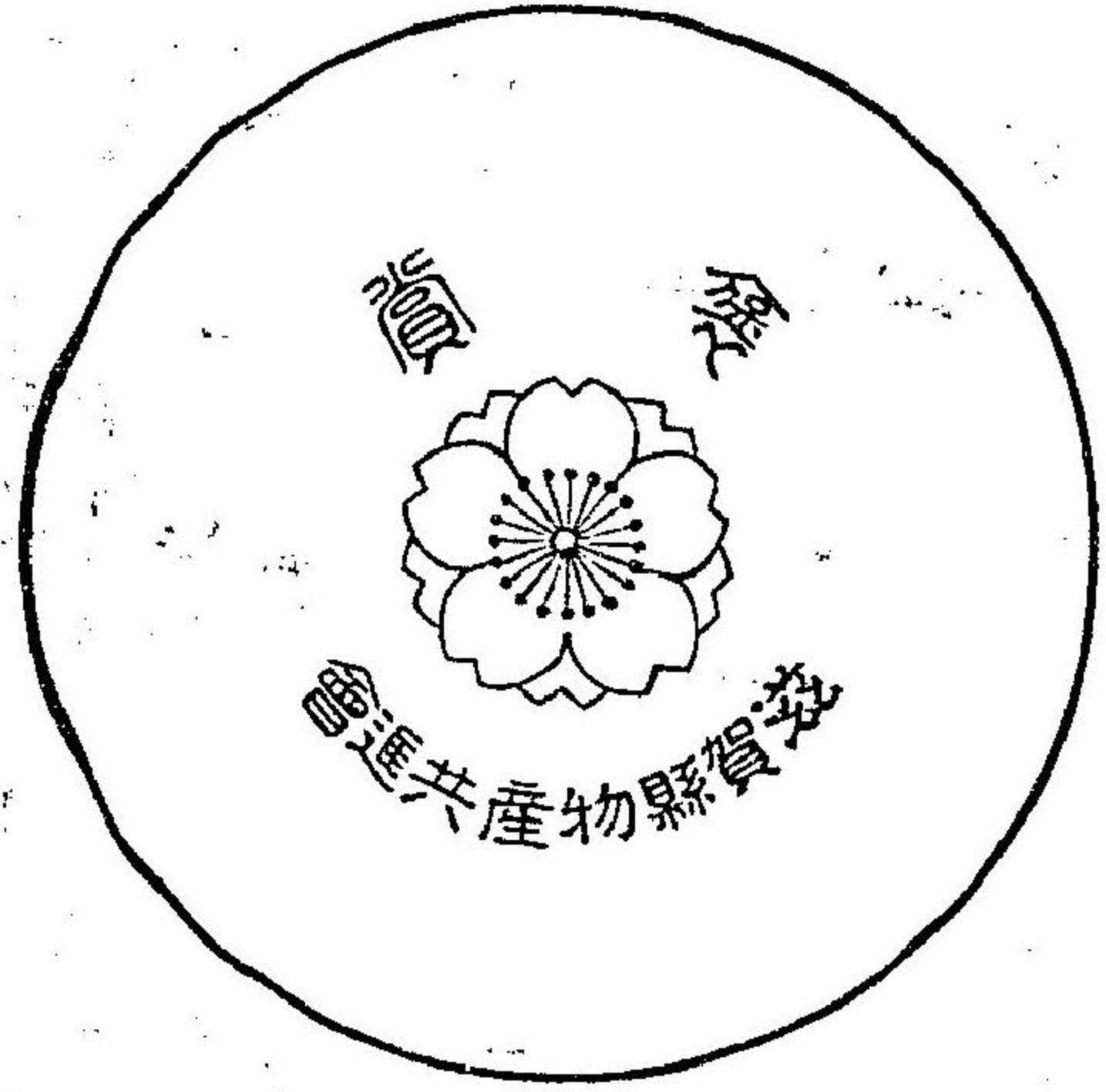


雜件

○雜件

褒狀及賞品雛形

紙質 烏ノ子
 印刷 東京秀英舎
 豎一尺三寸 橫一尺八寸
 一等 赤色
 二等 薄青色
 三等 濃青色
 四等 薄黃色
 五等 鬱金色



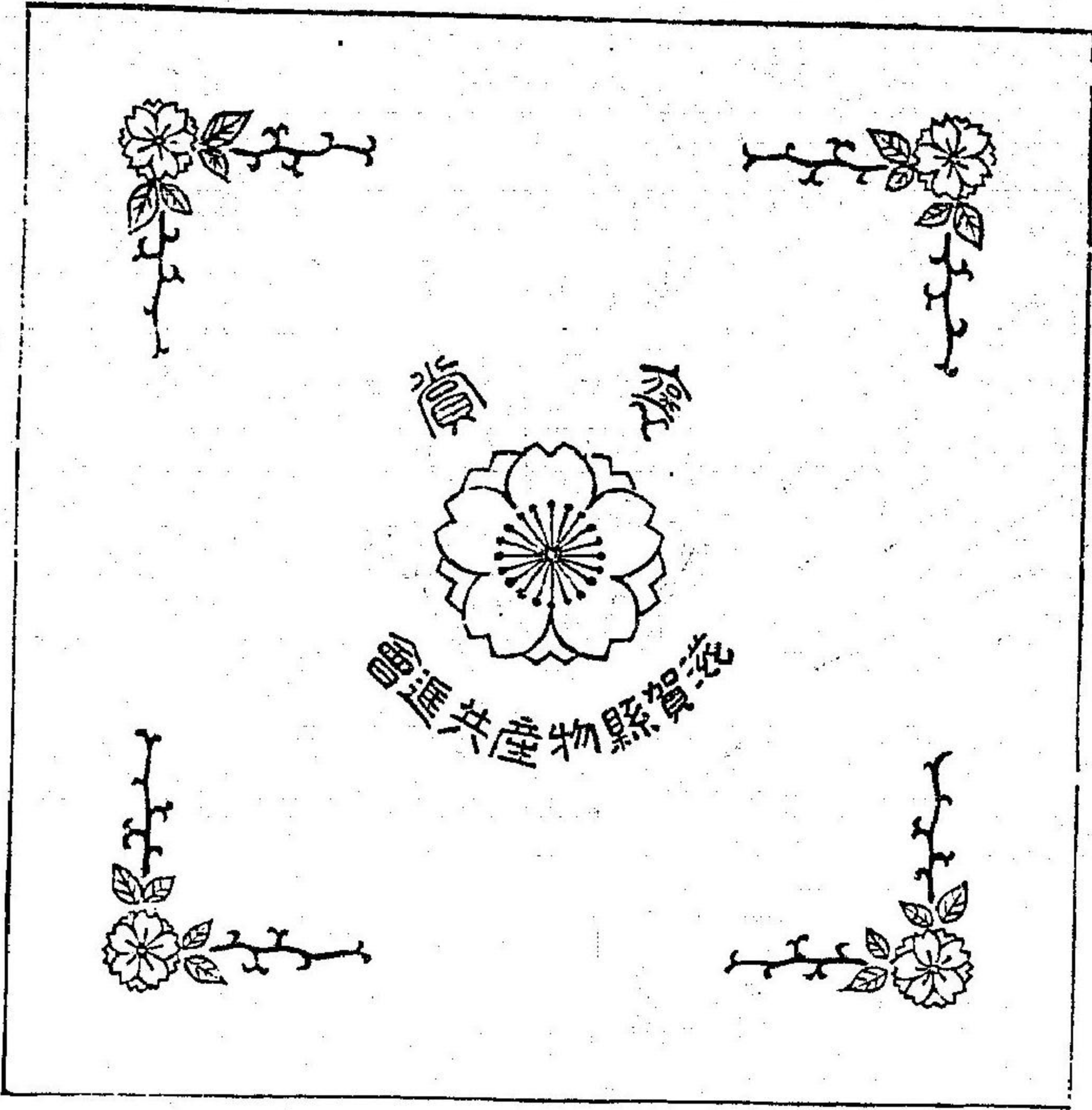
一等賞 銀盃

直徑 二寸八分

目方 拾四匁強

櫻花及文字磨其他艶消

京都 紹美榮祐調製



二等賞 襦紗(摺瀨)

豎二尺 橫一尺八寸

色合 濃紫染抜

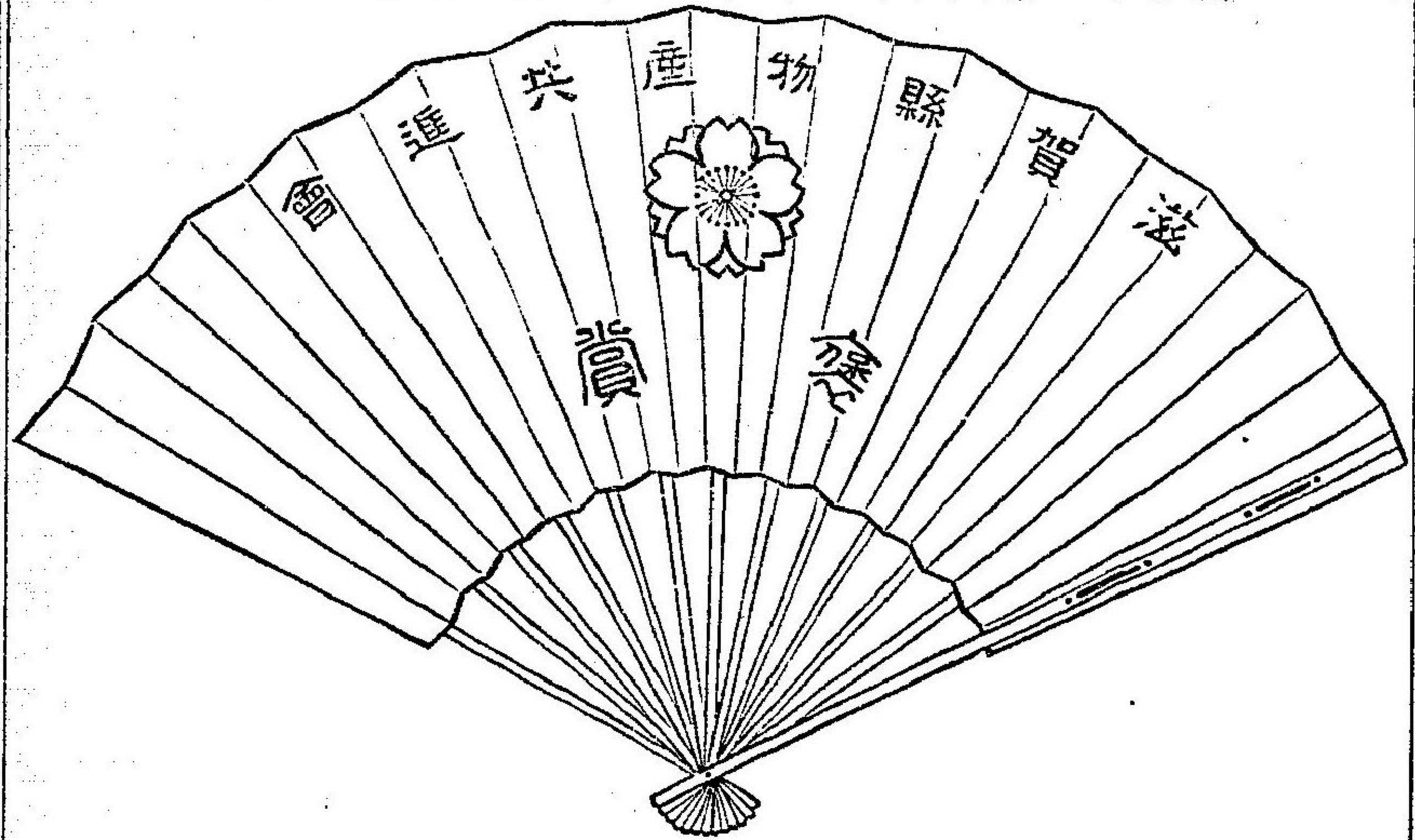
大津 上野新右衛門調製

三等賞 襦紗(羽二重)

豎一尺五寸五分 橫一尺六寸

色合 全上

京都 飯田新七調製



四等賞 扇子

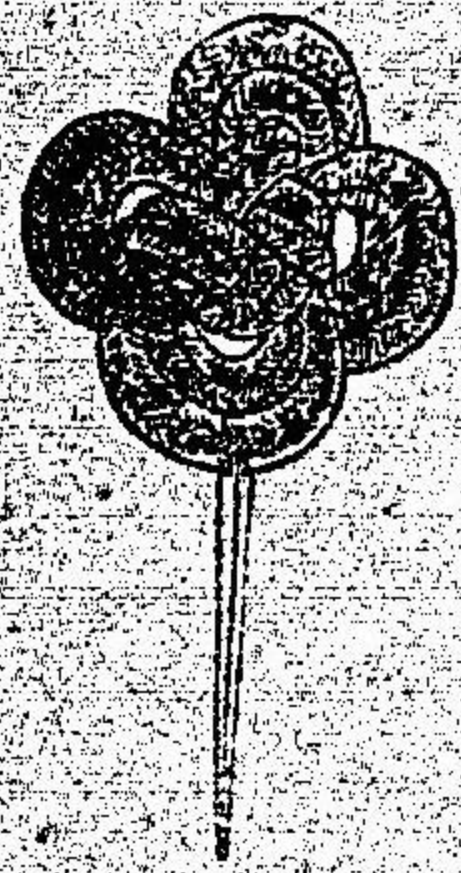
金地、櫻花白、金文字

京都 宮脇新兵衛調製

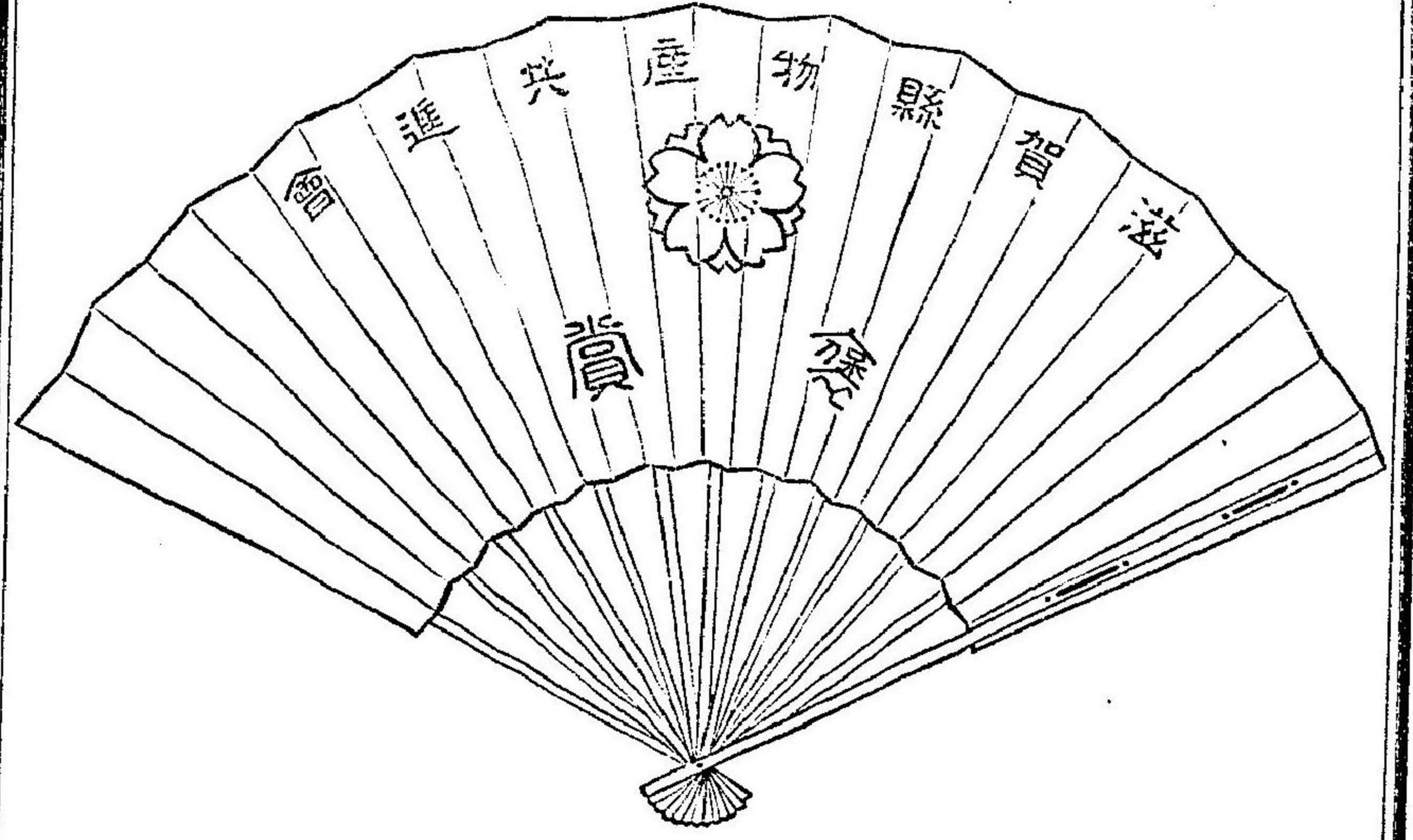
徽章雜形



事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	茶褐	一本菊結
事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	薄紅	一本菊結
事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	真紅	一本菊結
事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	真紅	一本菊結
事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	白	一本菊結
事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	紫白	一本菊結
事務委員	審查部長	審查部長	審查部長	事務委員	全	銀色櫻花	一本菊結

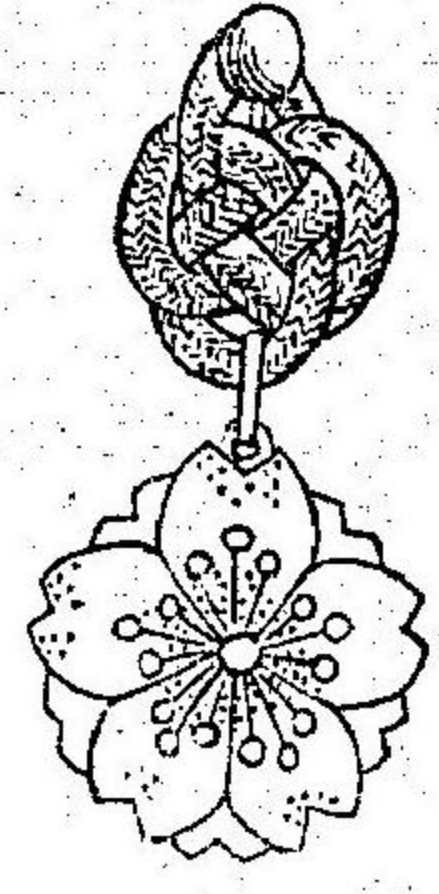


書記	二本菊結
看護人	赤 一本菊結

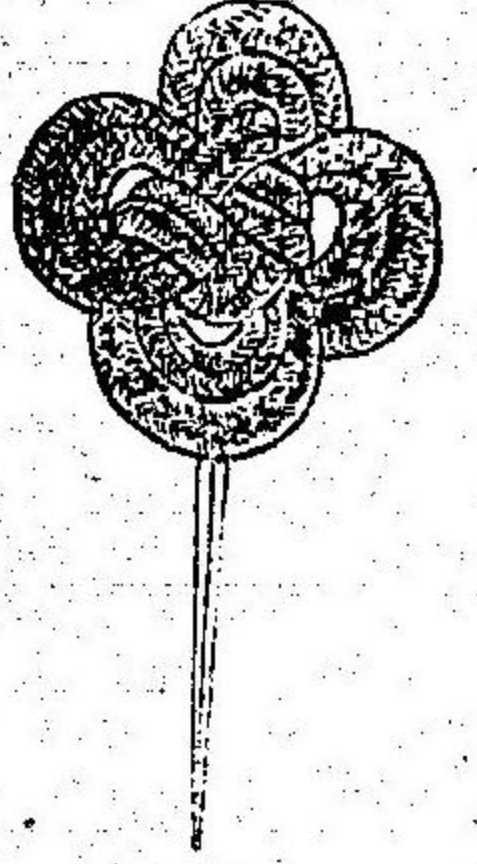


四等賞 扇子
金地、櫻花白、金文字
京都 宮脇新兵衛調製

徽章雛形



總務委員長 裁
審査部長 長
審査部長 長
事務委員 員
全 全 全 全 全
銀色櫻花
紫白 一本菊結
白 二本菊結
真紅 二本菊結
真紅白 二本菊結
薄紅 二本菊結
茶褐 二本菊結



書記 萌黃 二本菊結
看護人 赤 二本菊結

各種用紙錐形

滋賀縣物產共進會		
一枚一人ニ限リ開會 中入場スルヲ得	入場券	會場ニ出入ノ際之ヲ 門衛ニ示スヘシ

第 號
○ 通 鑑

出品附札

二寸二分

郡			
第 號	第 類	第 區	第 品
價 金	代 人	品 出	名 品

一寸八分

濟約賣

五分

六分

海査

縣 掛出品人	審 査 點 數	第 一 項	第 二 項	第 三 項	第 四 項	第 五 項	第 六 項	第 七 項	第 八 項	第 九 項	第 十 項	調 査 計	合 計												
												員 査 審													
												考													

表點評査審類第

表

參觀人乗船賃金割引證	
等 級	等
發着港名	自 港至 港
乗船人氏名	

使用心得
 一此證書ハ本會事務所ト特約シタル汽船乗降者ニ限リ
 適用スルモノトス
 一割引特約汽船及割引期限ハ此證書裏面ニ詳ナリ
 一乗船切符ヲ購求セント欲スルモノハ本證書ヲ掛員ヘ
 交付シ割引ヲ受クルモノトス

滋賀縣物産共進會事務所

裏

割引特約 船	割引	割引期限
太湖汽船 株式會社	壹割引	自三月二十五日 至五月三日
湖南汽船 株式會社	貳割引	自三月十五日 至五月十五日
江阪汽船 株式會社	貳割引	自三月十五日 至五月十五日
第二湖水 丸(管理者 本庄利平)	貳割引	自三月五十日 至五月十五日

明治三十三年七月一日印刷
明治三十三年七月六日發行

滋賀縣物産共進會

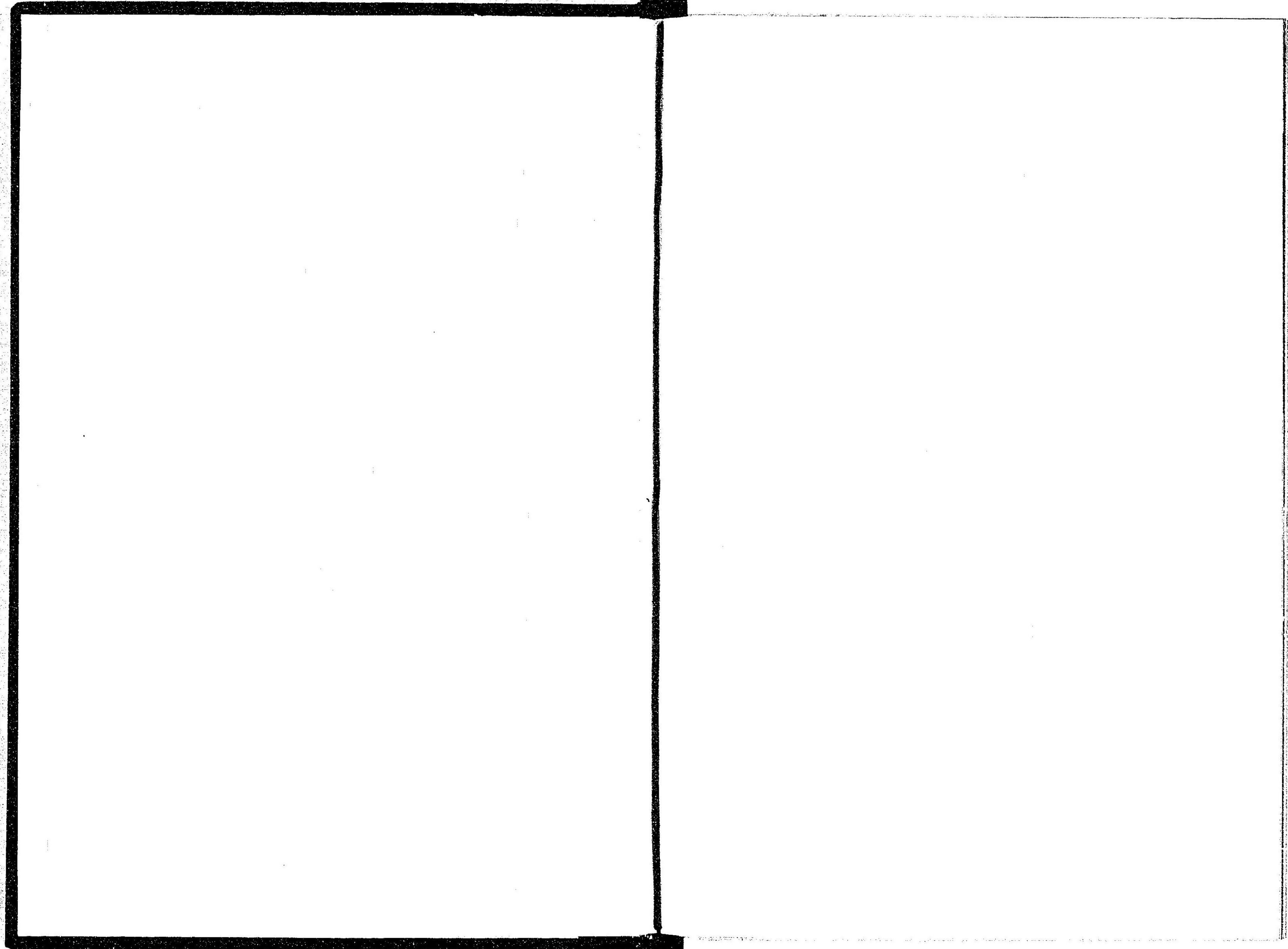
滋賀縣大津市上京町第十六番屋敷

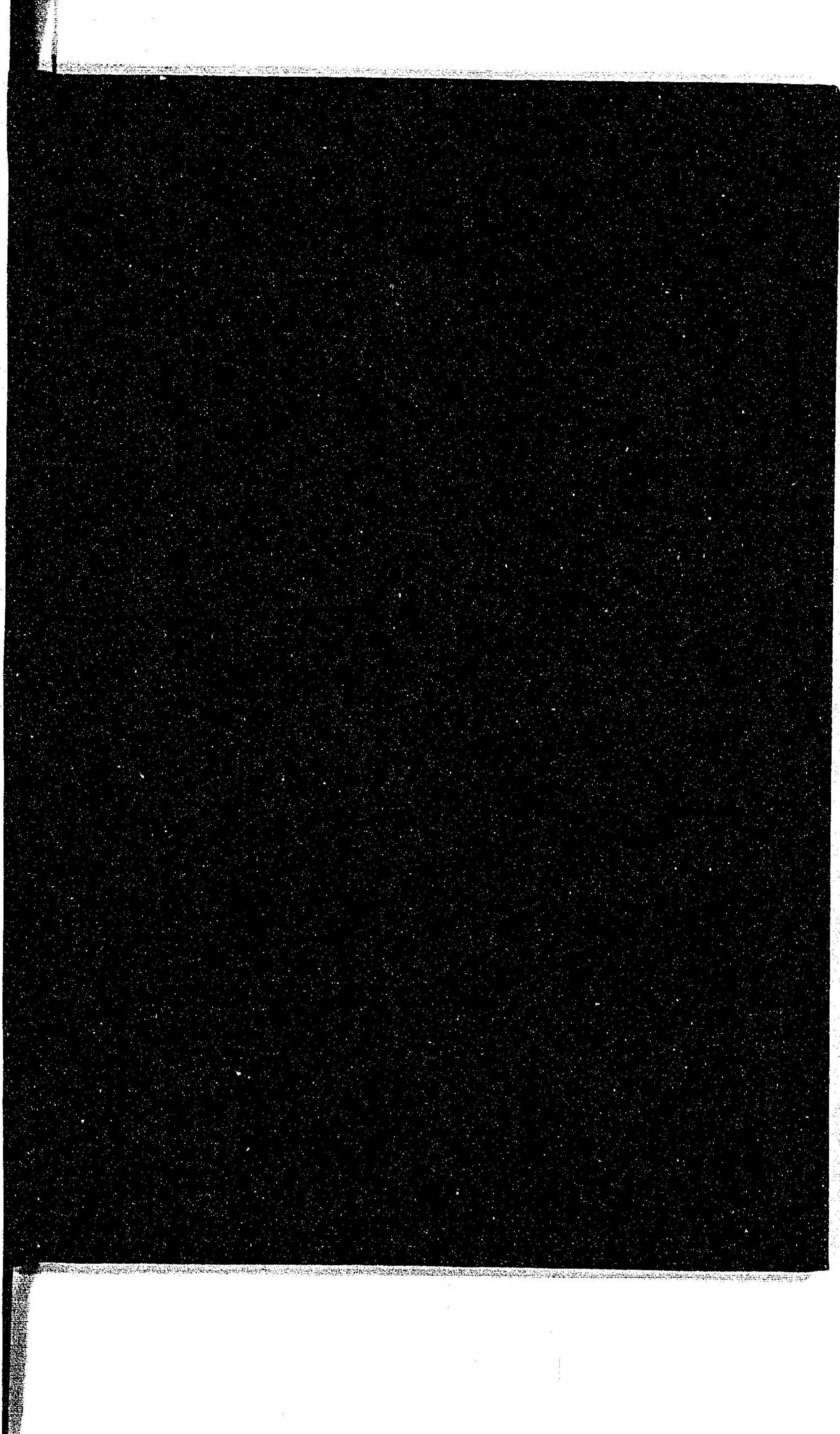
印刷者 田村與三郎

全縣大津市上京町第十六番屋敷

印刷所 大津商報社

2-305





87
53

065860-000-2

87-53

滋賀県物産共進会報告書

滋賀県物産共進会

M33.7

CDA-0147



